

令和 7 年度

事 務 報 告 書

福 生 市

編　　さ　　ん　　例

- 1　この報告書は、原則として、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの事務事業について掲載した。ただし、出納整理期間のある事業は、令和 8 年 5 月 31 日までとした。
- 2　この報告書中、年月日の表示のないものは、全て令和 8 年 3 月 31 日現在である。
- 3　この報告書中、事業費のうちには、事業等の性格上、人件費、事務費等を除いてある場合がある。

市 の 概 要

1 位 置

北 緯		3 5 ° 4 4 ' (福生市役所)
東 経		1 3 9 ° 1 9 ' (")
標 高	最 高	1 4 3 m (武蔵野台一丁目付近)
	最 低	1 0 4 m (福生第五小学校付近)

2 面 積

東 西	3 . 6 k m
南 北	4 . 5 k m
面 積	10 . 16 k m ²

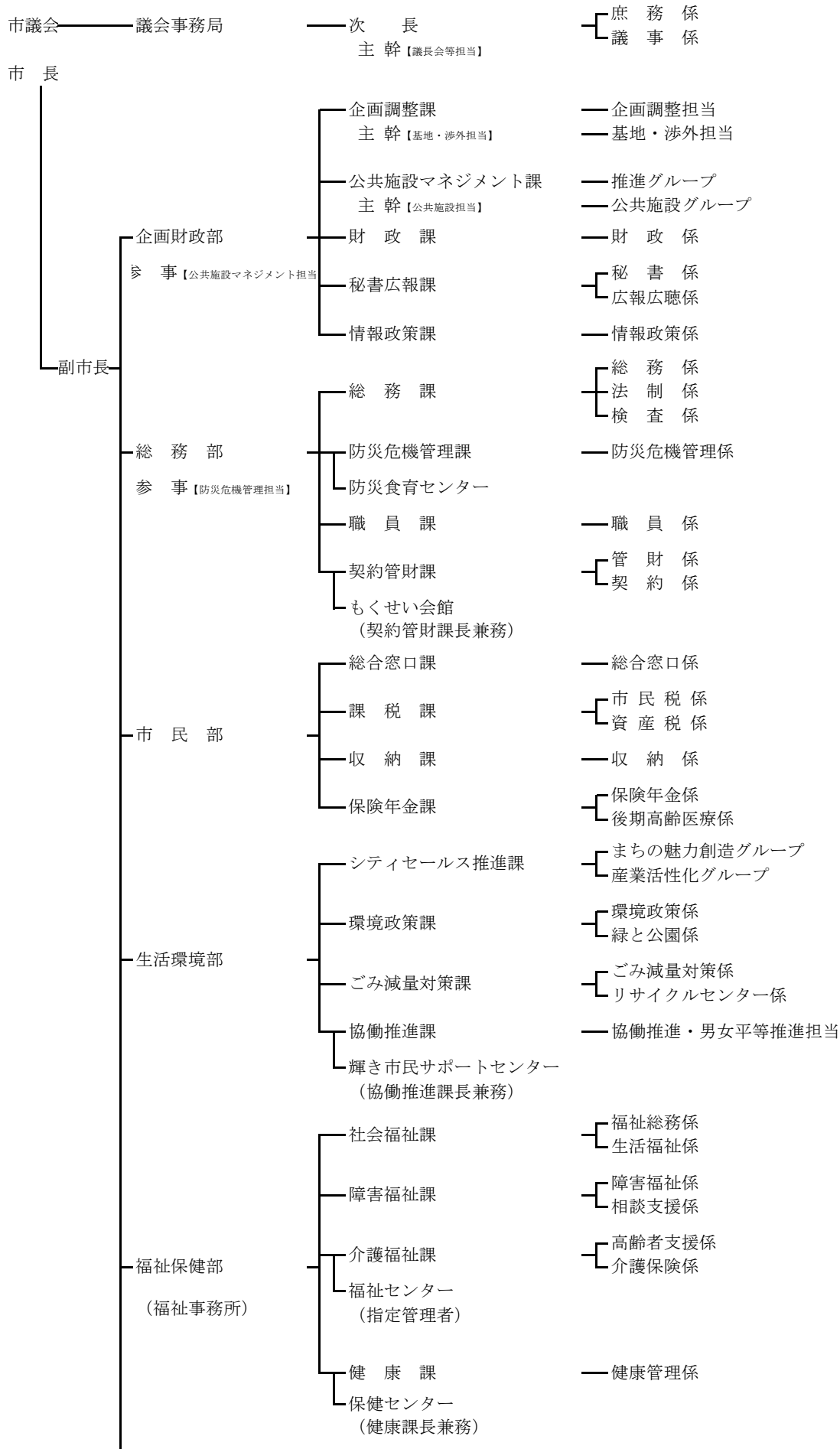
3 人 口

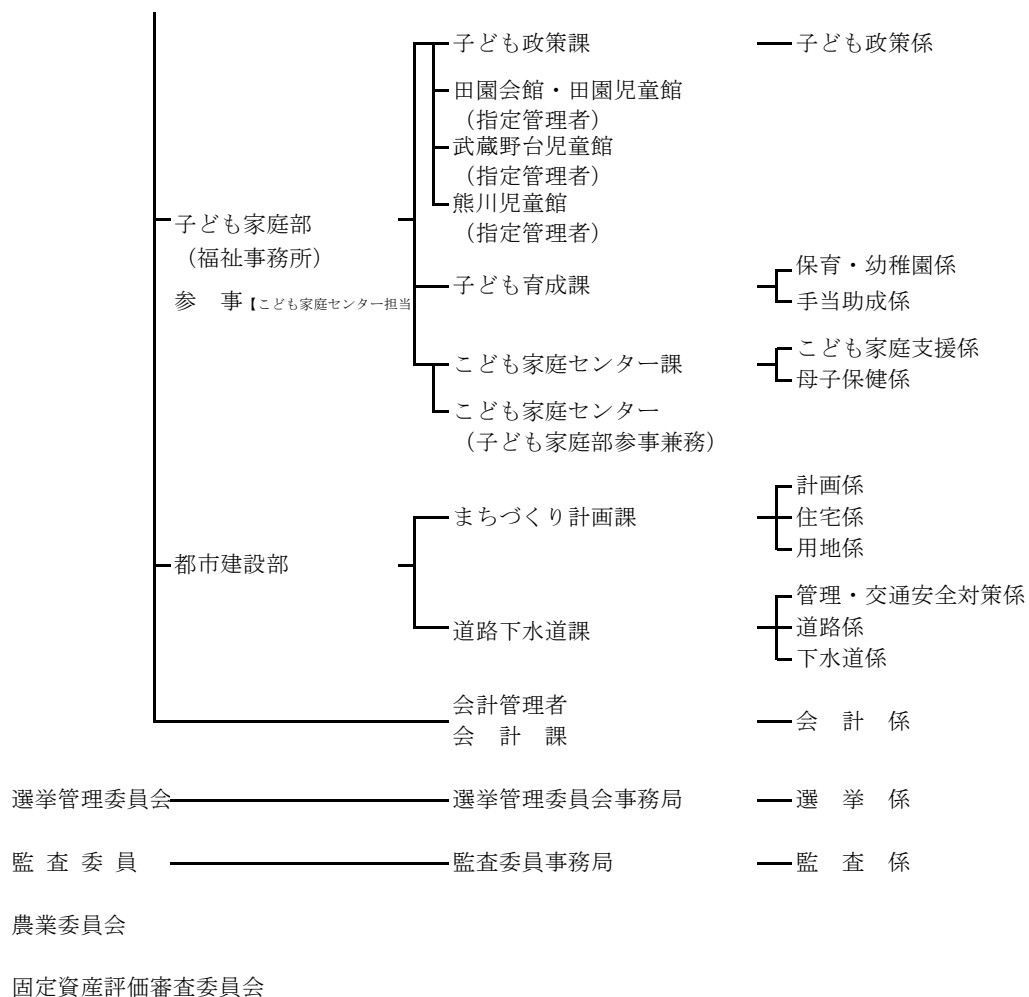
人 口	総 数	5 6 , 9 4 5 人
	男	2 8 , 7 3 5 人
	女	2 8 , 2 1 0 人
世 帯 数		3 1 , 9 1 9 世帯

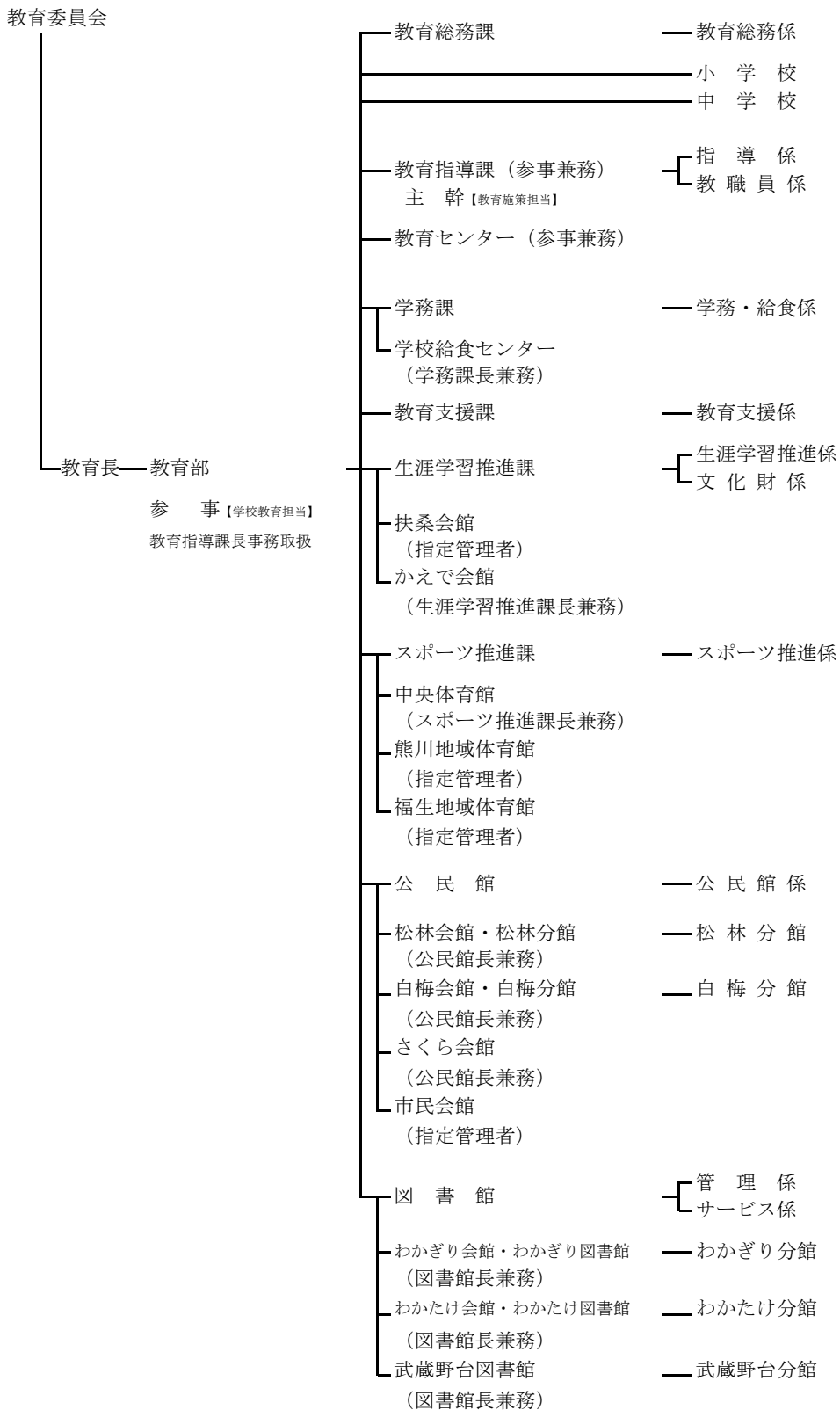
4 常勤特別職等

職 名	氏 名	就 任 年 月 日	任 期 満 了 等 年 月 日
市 長	加 藤 育 男	令和6年5月21日	令和10年5月20日
副市長	福 島 秀 男	令和4年8月27日	令和8年3月31日
教育長	石 田 周	令和6年4月1日	令和9年3月31日

5 福生市役所機構図







令和7年第1回市議会定例会における加藤育男市長の令和7年度施政方針

令和7年第1回市議会定例会に当たり、貴重なお時間をいただき、私の施政方針を申し述べさせていただきますことを、心から感謝申し上げます。

私は、昨年4月28日に執行された福生市長選挙におきまして、市政の「発展・改革・継続」を訴え、多くの方々から御支援を賜り、現在、5期目となる市政のかじ取りを担わせていただいております。

改めまして、日頃の市政運営に対する、御理解・御協力に感謝をいたす次第であります。

5月21日から5期目の任期をスタートして、9か月が経過いたしました。

この間、7月の東京都知事選挙や、10月の衆議院の解散総選挙において、様々な民意が示される中、国政では、実に30年ぶりとなる、少数連立与党による、第二次石破内閣が発足いたしました。

現在、国会では、新年度予算案などが審議されておりますが、政権運営の先行きは、今後、執行予定の参議院議員選挙を見据え、不透明な状況を呈しております。

一方、実社会においても、団塊の世代が75歳となり、国民の5人に1人が後期高齢者となることで、社会保障費の増大や、働き手不足などが懸念される、いわゆる「2025年問題」や、いまだに収束する気配のない物価高など、課題が山積しております。

私は、この難局から市民生活を守り抜くため、4期16年の経験を活かし、躊躇することなく、必要な手立てを講じてまいる決意であります。

令和7年度は、今後5年間の市政運営の指針となる、「福生市総合計画（第5期）後期基本計画」に基づく、新たなチャレンジが始まる年でもあります。

福生市の未来を確かなものとするため、全力で市政運営に取り組んでまいりますので、議員各位及び市民の皆様におかれましては、引き続き、お力添えの程、よろしくお願い申し上げます。

それでは、最初に、本市を取り巻く社会状況から申し上げます。

今年は、戦後80年の節目の年となりますが、世界では、戦禍による悲劇が後を絶ちません。

4年目を迎えたロシアによるウクライナ侵略は、膠着状態が続き、本市に避難されている6名の方々は、不安を募らせています。

また、イスラエルによるパレスチナ自治区ガザ地区への侵攻も、予断を許さない状況が続いております。

このような中、私たちが、今日まで平和を享受してこられたのは、平和を希求する多くの人々による、たゆまない努力の積み重ねがあったからに他なりません。

戦争を経験した世代の高齢化により、人々から戦争の記憶が薄れゆく中、平和の大切さを、後世に伝えていくことは、私たちの使命であります。

8月に開催する「平和のつどい」では、戦争に関連した劇場アニメーション映画を上映するとともに、本作品の監督をお招きして、トークイベントを開催いたします。

是非、幅広い世代の方々とともに、平和について考える機会にしてみたいと考えております。

昨年は、多くの国々で重要な選挙が行われる中、アメリカ大統領選挙では、共和党のドナルド・トランプ候補が勝利し、4年ぶりに大統領に返り咲きました。

1月20日の就任初日に、国際的な地球温暖化対策の枠組みである「パリ協定」からの離脱を表明するなど、アメリカ・ファーストの姿勢を鮮明にしております。

2月7日に行われた日米首脳会談では、「日米関係の新たな黄金時代を追求する決意」が確認されたところですが、アメリカの動向は、地政学的リスクを抱える東アジア地域に、大きな影響を及ぼす可能性がございますため、米軍横田基地を抱える本市におきましても、引き続き、その動向を注視してまいらなければならないと考えております。

30年程前は、世界の約18%を占めていた、日本のGDP・国内総生産は、一昨年には、約4%にまで低下し、国際社会での、日本のプレゼンスに影響を与えております。

政府・日銀は、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」を目指し、政策金利を、リーマンショック以前の水準である、0.5%程度に引き上げるなど、国を挙げて、デフレ社会からの脱却を模索しております。

昨年11月には、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」が閣議決定され、低所得世帯への支援や、物価高騰対策を行うための「重点支援地方交付金」の追加措置が講じられました。

本市では、2月から、介護サービス事業所などへの支援金の給付を開始し、今月上旬からは、住民税非課税世帯の方への給付を開始いたします。

さらに、生活者の暮らしや、市内の事業者を支援するため、6月頃を目途に、キャッシュレス決済

ポイント還元事業を実施するとともに、昨年から実施されている定額減税を補足する、定額減税不足額給付金についても、8月頃からの給付開始に向けて、準備を進めてまいります。

企業の好調な業績などを背景に、4年連続で国の税収が過去最高を記録するなど、景気は緩やかに回復しつつありますが、これらの施策が功を奏し、日本社会全体に、かつての活気が戻ることを、切に願うところでございます。

東京都の令和5年の合計特殊出生率は、初めて「1」を下回り、「0.99」にまで低下いたしました。が、都は、018サポートを始め、高校授業料の実質無償化、高校生等への医療費助成、そして、学校給食費の保護者負担軽減策など、国に先駆けて、少子化対策に取り組んでまいりました。

令和7年度も、0歳児から2歳児までの第1子の保育料無償化や、子どもの医療費助成における、所得制限の撤廃などが予定されております。

昨年8月の全国知事会では、これらの取組を、財政力が豊かな東京都だからできることとされ、全国的な人口減少の一因が、東京一極集中であるかのような議論がなされ、「地方創生2.0」を掲げる国においても、東京圏への過度な一極集中を、是正すべき課題として捉えております。

今後の議論の行方次第では、現在、市で実施している事業につきましても、何かしらの影響を受ける可能性があるため、引き続き、国や都の動向を注視してまいります。

D Xの推進につきましても、東京都などとの連携が重要となってまいります。

G o v T e c h東京の理事長でもある、東京都の宮坂副知事をお招きし、1月に、東村山市で開催された、「第13回6市市長が語る地域自治体連携シンポジウム」では、今後、行政のD Xを効果的に進めていくには、大学や企業などとの連携が重要になってくるなどの意見がございました。

本市でも、2月から7月までの約6か月間、フレイル予防に資する、スマートフォンアプリ「うごくま」の実証実験を行い、本アプリのニーズ検証などについて、効果測定を実施いたします。

また、3月15日から令和8年3月31日までの間、市民の日常生活に密接に関わるごみの排出において、L I N Eを活用した「福生ごみナビ」を、試験運用いたします。

A Iを活用する「福生ごみナビ」は、多言語対応に加え、スマートフォン等で撮影した写真画像から、ごみの分別方法や出し方を案内する機能を搭載しており、試験運用期間の利用実績や利便性等について分析を行い、本格導入に向けた検討を行ってまいります。

なお、令和13年度に向けての、東京都による、片倉跡地への児童相談所の設置につきましては、昨年10月に行われました、小池都知事との意見交換の際に、市への説明及び調整を計画的に実施することや、当該施設を地域に調和したものにするよう要望を行っております。

その後、都の担当部署からは、本年度中に基本計画の策定を行いたいとの意向を伺っており、市といたしましては、施設内に、誰もが利用できるスペースを設けていただきたい旨の要望を行っております。

続きまして、本市の状況について申し上げます。

まず、次年度に向けての取組でございます。

令和6年度で、福生市総合計画（第5期）の前期基本計画期間が終了するため、庁内の若手職員からなる、「持続可能なまちづくりタスクフォース」が作成した報告書なども参考にして、令和7年度からの5年間を計画期間とする、後期基本計画を策定いたしました。

同様に、計画期間が終了する、福生市行政改革大綱（第7次）推進計画につきましても、行政改革推進委員会での意見も参考にして、後期推進計画を策定いたしました。

こちらにつきましては、本定例会中において、改めて、御説明をさせていただきたいと考えております。

また、福生市教育大綱については、コロナ禍等を経て、教育環境などが大きく変容したことから、総合教育会議を開催して、昨年11月に、新たな大綱を定めたところでございます。

なお、防災力の一層の強化・充実を図るため、令和8年度中の防災庁の設置に向けた国の動きなども踏まえ、令和7年度組織改正に伴い、新たに、防災危機管理担当の参事を配置いたします。

次に、本年度の主な取組や出来事などでございます。

6月には、市が初めて事務局となり、「第59回福生ほたる祭」を開催いたしました。新しい会場での開催となりましたが、来場者数が5万8千人と、予想を大幅に上回るなど、成功裏に終えることができました。

続く7月の、「第74回福生七夕まつり」では、5年振りに、民謡パレードなど、コロナ禍の影響で実施を見合わせていた各種イベントを全て再開し、来場者数も、3日間の合計で38万5,800人と、多くの方々にお越しいただきました。

10月には、創立150周年を迎えた福生第二小学校にお招きいただき、児童たちが考えた福生市の未

来についてともに語り合いました。

児童からのお礼の中にございました、「市長になってあげてもいいよ。」との一言は、一瞬、日々の重責を忘れ、大変感激したことを覚えております。

現在、周年事業の一環として、児童たちによる片倉跡地のフェンスへの、ウォールペイント作業が進められています。完成を心待ちにしております。

また、11月に開催された、「令和6年度東京都建築技術発表会」において、本市の職員が発表いたしました、「S&Dたまぐー福生中央図書館のリニューアル工事」が優秀賞を受賞するとともに、12月には、日本経済新聞社と日経BP・日経クロスウーマンによる、「共働き子育てしやすい街ランキング2024」において、本市の取組が高く評価され、全国第3位、都内では第1位となりました。

なお、過去10年間で8度のトップ10入りは、都内では、本市だけとなっております。

これらの快挙は、職員や関係各位の、まちづくりに対する熱意の賜物であり、市長として大変誇りに感じております。

市民の目覚ましい活躍もございました。

本市在住の、相羽 吉男さんは、昨年8月に開催された、「世界マスターズ陸上競技選手権スウェーデン大会」において、100メートルでの金メダルを始めとして、出場した全6種目でメダルを獲得され、市民に勇気を与えてくれました。

そして、昨年のプロ野球ドラフト会議で、広島東洋カープから、4位で指名を受けた、福生第三小学校、福生第一中学校出身の、渡邊 悠斗選手がデビューいたします。

大学4年の春のリーグで、最多本塁打など4冠に輝いた、渡邊選手の背番号「49」が、球場で躍動する姿を今から楽しみにしております。

それでは、以上の状況などを踏まえ、令和7年度の重要施策について申し上げます。

令和7年度は、5つの施策の大綱と、21の施策、52の基本事業からなる、福生市総合計画（第5期）後期基本計画の初年度となるため、大綱ごとに申し上げます。

大綱「生み出す」でございます。

中心市街地の再生の意味においても極めて重要な取組である、福生駅周辺の整備を進めてまいります。

福生駅東口地区における都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業については、土地所有者との用地交渉について、土地収用制度を活用しながら用地取得を進めるとともに、令和10年度の供用開始を目指し、関連工事などを引き続き進めてまいります。

福生駅西口地区市街地再開発事業については、物価高騰の影響による工事費等の高騰や労務単価の上昇、また、事業方式の検討協議の長期化等により、事業の主体である再開発準備組合は、事業全体のスケジュールを延伸している状況でございます。

市といたしましては、持続可能で健全な財政運営を行っていただけるように、再開発地区内に整備予定の公益施設の規模や機能の見直しの検討を、令和7年度に実施してまいります。

様々な課題はございますが、事業の重要性に変わりはありませんので、引き続き、再開発準備組合への支援を行ってまいります。

鉄道駅のバリアフリー化も進めてまいります。

熊川駅については、令和7年度にトイレと広場を設け、令和8年度に、エレベーターの供用を開始いたします。

東福生駅の自由通路については、令和9年度からの供用開始を目指し、引き続き、設計作業を進めてまいります。

この2つの事業が完成いたしますと、市内の5つの駅全てにエレベーターが設置されることになり、市全域において、利便性の向上とバリアフリー化が図られることになります。

観光振興計画の策定にも、新たに取り組んでまいります。

コロナ禍を経て、インバウンド需要が急速に回復する中、人々の観光トレンドも変化してきております。

本市における観光の在り方を明確に示し、観光施策の更なる充実を図ることで、来街者の獲得、地域経済や産業の発展につなげてまいります。

昨年12月に、日本の「伝統的酒造り」がユネスコの無形文化遺産に登録されたことは、江戸時代から続く2つの造り酒屋が存する本市にとって、絶好の機会であり、計画の策定を通じて、新たなまちの魅力を創出してまいります。

大綱「守る」でございます。

昨年は、元日の能登半島での地震や、8月の南海トラフ地震臨時情報の発表などにより、防災意識が高まった年となりました。

首都直下地震の発生が危惧される状況なども踏まえ、市民に防災情報を発信する、防災行政無線の老朽化に対応するとともに、自主防災組織運営費補助金の増額を行い、地域における防災力の強化を図ってまいります。

また、近年、匿名・流動型犯罪グループによる、凶悪犯罪が増加し、多くの人々が治安の悪化を感じております。

そのため、地域の防犯力の向上に資する取組として、新たに町会・自治会や商店街が実施する、防犯カメラ等の整備や維持管理に係る費用などに対し補助を実施するとともに、個人が防犯機器等を購入する場合についても、新たに補助を実施いたします。

環境対策にも、着実に取り組んでまいります。

先月26日には、「エコシティふっさ」の実現に向けて、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化対策に積極的に取り組み、2050年までに、温室効果ガス排出量を実質ゼロとする、「福生市ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

引き続き、第2次福生市環境基本計画に基づき、諸施策を推進してまいります。

大綱「育てる」でございます。

「こどもまんなか ふっさ」が実感できるまちに向け、新たに策定いたしました、「福生市こども計画」に基づく施策などを展開いたします。

武蔵野台児童館に、日本語を母語としない子どもが、安心して立ち寄ることができる「多文化キッズサロン」を新たに設置し、支援するとともに、子どもの居場所づくりを充実してまいります。

こども家庭センターの機能強化も図ってまいります。

同センターの特徴である、妊娠の届出から、出産、子どもに関する相談までを、ワンストップで行う体制を強化するため、児童福祉の担当部署が使用している、「家庭児童相談システム」を、母子保健の担当部署にも導入いたします。

さらに、3歳児健康診査の視力検診を効果的に実施するため、新たに、「スポットビジョンスクリーナー」を導入し、視覚機能上の問題を迅速かつ的確に検知することで、子どもの健やかな成長を支

援するとともに、受診時の保護者等の負担軽減を図ってまいります。

施設などの老朽化に対しても、しっかりと取り組んでまいります。

学校の空調設備については、防衛省の補助金を活用した、防音機能復旧（復機）事業として計画的に更新を進めておりますが、令和7年度は小学校2校、中学校2校の校舎や講堂の工事を実施いたします。

さらに、市立学校の老朽化に伴う改築や再配置、また、学校を含めた公共施設の複合化等の在り方についても、検討をしてまいります。

詳細については、後ほど教育長より申し上げます。

大綱「豊かにする」でございます。

令和7年4月から本格実施する重層的支援体制整備事業では、分野や属性を問わない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援等を、様々な支援関係機関と連携し包括的に実施することにより、地域共生社会に向けた体制を推進してまいります。

また、「福生市障害者計画・第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画」の策定に向けて、障害者生活実態調査を実施し、障害のある人が、住み慣れたまちで、その人らしく、自立した生活を送ることができるまちづくりへの一助としてまいります。

大綱「つなぐ」でございます。

新たに返礼品付きふるさと納税制度を導入いたします。

本制度では、福生市商工会や地域事業者などと連携して、魅力的な返礼品を生み出すことで、市の魅力の向上・地域内経済の活性化、税外収入の獲得を図ります。

その他、町会・自治会活動における、地域福祉の増進や地域の連帯意識の高揚を図るため、地域活性化交付金を拡充するとともに、災害発生時の対応や、地域における共助の必要性を周知するため、外国人防災啓発動画を作成し、外国人住民との共存共助の意識啓発を推進してまいります。

最後に、横田基地について申し上げます。

行政面積の約3分の1を横田基地に提供している福生市にとって、その存在は、航空機の騒音公害をはじめ、都市計画への影響や地域経済の発展阻害要因となるなど、市民生活に大きな影響を与えて

おります。

国の防衛や安全保障に関することは、国の専管事項でございますが、であるからこそ、基地の存在に起因する様々な問題は、基地周辺住民だけが犠牲になるのではなく、広く国民全体の問題として捉え、国が責任を持ってその対策に万全を期すべきであるという考えに変わりはありません。

昨年の8月30日には、短時間に降った豪雨により、横田基地の消火訓練エリアから、P F O S等を含む泡消火薬剤の残留が含まれる水が溢れ出し、雨水排水溝に流入し、施設外へと流れ出たとの通知がなされました。

東京都や基地周辺5市1町でも連携して要請を行いました。私も、中谷防衛大臣にお会いし、市民が非常に不安を感じていることを、直接申し入れいたしました。

その後、12月20日に、国、東京都及び周辺市町による横田基地への立入りを実施し、消火訓練エリア周辺を視察するとともに、米側から説明を受けました。

また、年末にはオスプレイの一時的な飛行見合わせが推奨され、その後、飛行が再開されるといったこともございました。

このような出来事により、市民の皆様も非常に不安を感じていらっしゃると思います。

私は、市民の安心には情報が重要であると考えております。

今後も、迅速かつ丁寧な情報提供を国及び米軍に対し、強く求めてまいります。

我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増し、周辺国の軍事活動が活発化しており、基地への注目度は増しておりますが、基地を抱える自治体として、引き続き、東京都や基地周辺5市1町でも十分に連携し、基地対策に取り組んでまいります。

次に、令和7年度の予算編成に対する考え方と、予算規模について申し上げます。

令和7年度予算は、市税収入においては、賃金の上昇を見込んだことなどにより、令和6年度と比べ、増となる一方で、人件費の上昇や物価高騰などにより様々な経費が増加しており、その影響を大きく受けております。

そのため、複式簿記・発生主義による公会計から得られる行政コスト情報などをもとに、各課において徹底した分析・検証を行い、物価高騰などを契機とした継続事業の見直しや新規・改善事業を精査し、限られた財源を有効に使うことを念頭に編成いたしました。

また、いわゆる「103万円の壁」の問題や物価高騰の行方、アメリカでトランプ大統領が就任したことに伴う、アメリカの経済政策につきましても、先行きが不透明な状況にあり、今後の財政に与える影響も懸念されるところでございます。

一般会計の予算規模は、295億9千万円で、前年度比59億5千万円、16.7パーセントの大幅な減となっておりますが、これは、令和6年度において、都市施設整備基金などの3つの施設に係る基金を統合したことにより、歳入歳出ともに68億円ほどを計上したことが大きく、この基金の統合を除いた実質的な予算規模の287億4千万円と比較すると、人件費の上昇などにより8億5千万円の増となっております。

また、施設保全・改修計画に基づく公共施設の適正管理など、今後も様々な事業が予定されていることを踏まえ、新たな歳入の確保や更なる経常経費の削減、DXによる市民の利便性の向上や事務の効率化などが必要不可欠と考えておりますので、健全な財政運営に向けて、着実に取り組んでいく所存でございます。

なお、予算の内容等につきましては、予算書及び実施計画・予算説明書に記載をしておりますので、御参照いただきたいと存じます。

続いて、令和7年度における主な施策について申し上げます。

令和7年度は、ただいま申し上げました予算編成の考え方にに基づき、様々な施策に取り組んでまいります。ここでは先ほど申し上げました重要施策以外の特徴的なものについて、予算説明書の順に従い、部ごとに述べさせていただきます。

企画財政部でございます。

DXの取組の一環として、4月からメニュー画面を一新し、機能拡充を図るなどリニューアルする「LINE公式アカウント」において、生成AIを活用し、市公式ホームページ上に掲載されている最新情報を収集して返答させることで、より正確な情報を提供できる環境を整備し、利便性の向上と業務の効率化を図ってまいります。

総務部でございます。

職員採用試験における応募者数の減少や、辞退率の増加に対応するため、新たに職員採用専用の

ページを市公式ホームページ内に作成し、職員募集のPR活動の強化を図り、質の高い市民サービスが提供できる体制を確保してまいります

市民部でございます。

マイナンバーカードの交付事務において、特急発行や国外転出者への対応など、新たな事務手続きが始まっていることに加え、令和7年度以降は、カードの10年の有効期限に達する方の大幅な増加が見込まれており、安定した管理運用を図る必要があるため、システムを導入いたします。

システムの導入により、市役所の開庁時間外においてもカードの交付予約をWEBで行うことができるようになり、来庁時の待ち時間の縮減を図ることが可能となります。

生活環境部でございます。

永田橋から睦橋までの多摩川堤防沿いの桜について、老木化に伴う樹木の健康状態や倒木等の危険性を把握するため、樹木診断を実施いたします。

また、クビアカツヤカミキリによる樹木被害を減らすため、成虫を捕獲・駆除していただいた方に対し、奨励品を贈呈する制度を新たに導入し、駆除を推進してまいります。

福祉保健部でございます。

加齢性難聴を原因とした中等度難聴である高齢者に対し、補聴器購入費用を助成するとともに、成人歯科健康診査の対象年齢に、新たに20歳及び30歳を追加して、生涯を通じた切れ目のない歯科健診を実現いたします。

子ども家庭部でございます。

依然として、物価の上昇が続いているため、令和6年度に引き続き、副食費相当分について、物価上昇以前の公定価格との差額分を、市の独自事業として、保育所等に対し給付することで、保護者や保育所等の経済的負担を軽減してまいります。

都市建設部でございます。

市内の空家等実態調査に取り組んでまいります。

本調査につきましては、令和元年度の空家等対策計画策定の際に実施をしておりますが、最新の市

内の空き家状況を確認することで、今後、危険空家等への対策などを推進し、住環境の向上等を図ってまいります。

最後に、教育部でございます。

先程申し上げましたとおり、昨年11月に決定いたしました新たな教育大綱に基づき、一人1台端末の更新への対応や、令和8年度からの福生第一中学校7組の、学びの多様化学校としての移設・分校化、また、福生野球場の改良事業など、多くの新規事業や改善事業がございますが、詳細につきましては、この後、教育長より申し上げますので、よろしくお願いいたします。

以上が令和7年度の主な施策でございます。

なお、予算の内容や、具体的な事業内容などにつきましては、実施計画・予算説明書に記載をしておりますので、御参照いただきたいと存じます。

「疾風に勁草を知る」。

私が、昔からお世話になっている方からいただいたこの言葉は、困難に直面した時に、初めてその人間の本当の強さや価値が分かるということを意味しております。

私たちは、コロナ禍という未曾有の「疾風」の中、決して打ちひしがれることなく、「勁草」を知る機会として、困難な状況を克服してまいりました。

長く苦しかったコロナ禍を、チーム福生の精神で一丸となって乗り越えた経験を糧に、「人を育み夢を育む 未来につながるまち ふっさ」の実現に向けて、全身全霊の覚悟で、まい進し続けることをお誓い申し上げます。

結びとなりますが、先月25日に開催されました、東京都市長会において、福生市長である私が、次期会長に選任され、第39代目の東京都市長会会長に就任することが正式に決まりましたので、この場をお借りして、御報告申し上げます。

大変な重責に、身の引き締まる思いでございますが、本年5月1日からの2年間、26市の代表として、多摩地域の振興にも力を尽くしてまいり所存でありますので、議員各位におかれましては、御理解の程、よろしくお願い申し上げます。

以上で、令和7年度の施政方針とさせていただきます。

庶務係 議事係

1 議長会等

団体名等	概 要	開催状況
全国市議会議長会	中央・地方相互間の連絡、地方自治についての情報収集、市議会の制度及び運営並びに都市行政に関する調査研究及び国への要望等を行うもの。	総会 1回 研究フォーラム 1回 理事会 3回 評議員会 2回
関東市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市の興隆・発展及び運営に関する調査研究を行うもの。 令和7年度は支部長を務めた。	総会 1回 支部長会議 4回 理事会 1回
東京都市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市行財政や議会の制度及び運営の調査研究、各都市間の相互連携・情報交換、資料の配布及び議員研修等を行うもの。 令和7年度は会長市を務めた。	正副会長会議 5回 定例総会 4回 臨時総会 1回 理事会 5回 議員研修会 1回 監事会 1回
西多摩地区議長会	地方自治の拡充強化、議会制度及び運営に関する調査研究、組織市町村間の相互連携・情報交換及び研修会等を行うもの。	定例会議 2回 臨時総会 1回 議員研修会 1回 西多摩地域医療検討部会 6回
全国市議会議長会基地協議会	基地施設が所在することによる税収欠陥、特殊財政需要等や基地が周辺に所在することによる周辺整備の対策について協議し、国等に対して実行運動を行うもの。	総会 1回 理事会 3回 役員会 3回
全国市議会議長会基地協議会 関東部会	関東地区における基地関係都市共通の問題を調査研究し、解決の具体的方策を協議するもの。	総会 1回 役員会 2回
基地対策関係要請等	横田基地の所在にかかわる諸問題の解決及び防衛補助事業の要請・要望を行うもの。	要請行動 1回 (令和7年7月)
全国都市問題会議	全国の各都市が抱える課題の解決を考察するもの。	全国都市問題会議 1回

2 市議会議員

(1) 定 数 19人

(2) 市議会議員名簿

議席番号	氏 名	住 所	党 派
1	佐 藤 弘 治	福生市本町79	無 所 属
2	仲 間 正 司	〃 大字福生 2478-9	無 所 属
3	森 田 哲 哉	〃 大字熊川 528-1	無 所 属
4	山 崎 貴 裕	〃 大字福生 283-6	無 所 属

5	小 林 貢	福生市大字熊川 1086	無 所 属
6	川 崎 善 友	〃 大字熊川 1393	公 明 党
7	西 尾 壽々斗	非公開	日本維新の会
8	伊 藤 広 美	福生市志茂 115 アイエスマンション 101	日本共産党
9	市 毛 雅 大	〃 加美平 1-16-6 C-2	日本共産党
10	市 川 佳 樹	〃 牛浜 74 ハイツエスペランサ 201	立憲民主党
11	(欠 番)		
12	小 澤 芳 輝	福生市大字福生 655-2	無 所 属
13	武 藤 政 義	〃 志茂 66	無 所 属
14	清 水 義 朋	〃 大字熊川 376	無 所 属
15	青 木 健	〃 加美平 4-1 加美平住宅 8-302	公 明 党
16	堀 雄一朗	〃 大字熊川 804-23	公 明 党
17	原 田 剛	〃 大字福生 1159-20	公 明 党
18	三 原 智 子	〃 牛浜 143-1 草間ビル 102	福生・生活者ネットワーク
19	幡 垣 正 生	〃 本町 128	無 所 属

(3) 議長・副議長

議 長 佐 藤 弘 治

副議長 三 原 智 子

(4) 常任委員会 (所管及び構成)

名 称	所 管	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
総務文教委員会	企画財政部、総務部、市民部課税課、市民部収納課、教育委員会、固定資産評価審査委員会、選挙管理委員会、監査委員及び会計課の所管に関する事項並びに他の委員会の所管に属さない事項	7	小 林 貢 川 崎 善 友	市 毛 雅 大 市 川 佳 樹 清 水 義 朋 幡 垣 正 生	7. 5. 15
建設環境委員会	生活環境部、都市建設部及び農業委員会の所管に関する事項	6	山 崎 貴 裕 堀 雄一朗	佐 藤 弘 治 仲 間 正 司 西 尾 壽々斗 三 原 智 子	7. 5. 15
市民厚生委員会	市民部 (課税課、収納課を除く。)、福祉保健部及び子ども家庭部の所管に関する事項	6	青 木 健 森 田 哲 哉	伊 藤 広 美 小 澤 芳 輝 武 藤 政 義 原 田 剛	7. 5. 15

(5) 議会運営委員会（所管及び構成）

所 管	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等及び議長の諮問に関する事項	9	原 田 剛 小 澤 芳 輝	森 田 哲 哉 山 崎 貴 裕 小 林 貢 市 毛 雅 大 清 水 義 朋 青 木 義 健 堀 雄 一朗	7. 5. 15

(6) 特別委員会

名 称	目 的	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
横田基地対策特別委員会	防衛施設に係わる交付金及び支出金制度の改善並びに基地に係わる市民生活の環境等の整備、充実及び諸問題について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずるため	9	清 水 義 朋 仲 間 正 司	森 田 哲 哉 山 崎 貴 裕 小 林 貢 川 崎 善 友 市 毛 雅 大 堀 雄 一朗 三 原 智 子	7. 5. 15

名 称	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
令和6年度福生市一般会計決算審査特別委員会	16	小 澤 芳 輝 西尾壽々斗	仲 間 正 司 山 崎 貴 裕 川 崎 善 友 市 毛 雅 大 武 藤 政 義 青 木 健 子 三 原 智 子	7. 9. 5
令和8年度福生市一般会計予算審査特別委員会	17	武 藤 政 義 伊 藤 広 美	仲 間 正 司 山 崎 貴 裕 川 崎 善 友 市 毛 雅 大 小 澤 芳 輝 青 木 健 剛 原 幡 正 生	8. 3. 6

(7) 一部事務組合議会等議員（選任年月日 7.5.15）

ア 瑞穂斎場組合議会議員

仲 間 正 司	山 崎 貴 裕	川 崎 善 友
---------	---------	---------

イ 西多摩衛生組合議会議員

伊 藤 広 美	清 水 義 朋	青 木 健
---------	---------	-------

ウ 東京たま広域資源循環組合議会議員

武 藤 政 義

エ 福生病院企業団議会議員

森 田 哲 哉	小 林 貢	市 川 佳 樹
---------	-------	---------

オ 東京市町村総合事務組合議会議員

佐 藤 弘 治

カ 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員

三 原 智 子

(8) 監査委員（議会選出）（選任年月日 7.5.15）

堀 雄一朗

(9) 各種委員会等委員（選任年月日 7.5.15）

ア 福生市都市計画審議会

山 崎 貴 裕	堀 雄一朗	三 原 智 子
---------	-------	---------

イ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会

佐 藤 弘 治	山 崎 貴 裕	仲 間 正 司	西 尾 壽々斗
---------	---------	---------	---------

ウ 大多摩観光連盟

佐 藤 弘 治

エ 八高線活性化促進協議会

佐 藤 弘 治

オ 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

佐 藤 弘 治	山 崎 貴 裕
---------	---------

カ 東京都三多摩地区消防運営協議会

佐 藤 弘 治

キ 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

佐 藤 弘 治	山 崎 貴 裕
---------	---------

ク 西多摩地域広域行政圏協議会審議会

佐 藤 弘 治	三 原 智 子	小 林 貢
---------	---------	-------

ケ J R五日市線複線化促進協議会

佐 藤 弘 治

(10) 当選回数別議員数

当選回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回
議 員 数	5 人	5 人	4 人	0 人	4 人

(11) 年齢別議員数

年 齢 別	25 歳 ～ 35 歳	36 歳 ～ 40 歳	41 歳 ～ 45 歳	46 歳 ～ 50 歳	51 歳 ～ 55 歳	56 歳 ～ 60 歳	61 歳 ～ 65 歳	66 歳 ～ 70 歳	71 歳 ～ 75 歳
議 員 数	1 人	0 人	1 人	2 人	1 人	7 人	2 人	3 人	1 人

(12) 議員研修会

ア 主 催 西多摩地区議長会
 日 時 令和 7 年 10 月 1 日（水） 午後 1 時 30 分
 会 場 スカイホール（瑞穂町）
 内 容 パネルディスカッション「西多摩地域の医療連携について」
 パネリスト 西多摩医師会会長 医療法人財団利定会進藤医院院長 進藤 幸雄 氏
 市立青梅総合医療センター病院事業管理者 大友 建一郎 氏
 地域医療検討部会部会長 あきる野市議会議員 村野 栄一 氏
 地域医療検討部会副部会長 青梅市議会議員 島崎 実 氏

イ 主 催 東京都市議会議長会
 日 時 令和 8 年 2 月 6 日（金） 午後 2 時
 会 場 府中の森芸術劇場（府中市）
 内 容 講演「市区町村とともに進める東京全体のDX」
 講 師 東京都 副知事 宮坂 学 氏

(13) 行政視察

委 員 会 名	視 察 先	視察年月日	目 的
総務文教委員会	宮城県石巻市	7.10.30 ～ 7.10.31	○東日本大震災で被災された学校の様子や、児童生徒の授業再開までの道のりについて ○東日本大震災後の児童生徒の防災への取組について ○避難所生活をされた児童生徒の心の教育や心の支援について ○震災遺構門脇小学校・震災遺構大川小学校現地視察
建設環境委員会	愛知県西尾市 静岡県焼津市	7.10.6 ～ 7.10.7	○多文化共生と国際交流の取組について ○スタートアップ支援・商店街チャレンジについて
市民厚生委員会	奈良県桜井市 大阪府堺市	7.10.20 ～ 7.10.21	○桜井市まほろばセンターについて ○「介護予防あ・し・たプロジェクト」について

(14) 視察来訪

来 訪 市 名	来訪委員会等	来訪年月日	目 的
鹿児島県 薩摩川内市	生活福祉委員会 議員 9 名 随 行 1 名	7. 5. 23	○福生市防災食育センターについて
大阪府伊丹市	文教福祉常任委員会 議員 8 名 随 行 1 名	7. 7. 10	○子育て支援事業の取組について
沖縄県宜野湾市	基地関係特別委員会 議員 9 名 随 行 2 名	7. 8. 7	○基地の現状と対策等について
北海道滝川市	総務文教常任委員会 議員 9 名 随 行 1 名	7. 10. 21	○防災食育センターについて
鳥取県米子市	信風 議員 4 名	7. 10. 22	○生涯を通じた学びによる豊かな地域づくり・人づくりについて
宮城県大河原町	青葉会・公明会・一心会・新政会 議員 4 名	7. 10. 24	○くるみるふっさ施設運営状況について
東京都羽村市	双葉会 議員 1 名	7. 10. 24	○不登校総合対策、不登校特例校分教室について
千葉県山武市	文教厚生常任委員会 議員 9 名 執行部 3 名 随 行 1 名	7. 10. 29	○不登校総合対策について
秋田県秋田市	議会運営委員会 議員 9 名 随 行 2 名	8. 1. 21	○議会改革の取組について

(15) 政務活動費

会 派		正 和 会	公 明 党	日本共産党	生活者ネットワーク	立憲民主党
人 数 (人)		8※	4	2	1	1
交付金額 (円)		1,920,910	960,000	480,000	240,000	240,000
支 出 (円)	調査研究費	221,421	496,407	30,120	84,338	73,670
	研 修 費	985,250	0	500	1,356	0
	広 報 費	613,305	448,602	214,063	95,239	163,240
	広 聴 費	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	2,400	0	0	0
	資料作成費	31,497	965	28,949	0	0
	資料購入費	0	0	75,016	30,360	0
合 計		1,851,473	948,374	348,648	211,293	236,910
確定額 (円)		1,851,473	948,374	348,648	211,293	236,910

会 派		日本維新の会	スポーツ・文化を 通じて人づくり と街づくりの会	合 計	前年度	前年度比較
人 数 (人)		1	1	18	18	0
交付金額 (円)		240,000	239,090	4,320,000	4,388,741	△68,741
支 出 (円)	調査研究費	73,999	72,619	1,052,574	653,046	399,528
	研 修 費	0	0	987,106	1,599,470	△612,364
	広 報 費	0	175,450	1,709,899	1,434,674	275,225
	広 聴 費	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	0	2,400	3,958	△1,558
	資料作成費	0	0	61,411	35,629	25,782
	資料購入費	0	0	105,376	107,695	△2,319
合 計		73,999	248,069	3,918,766	3,834,472	84,294
確定額 (円)		73,999	239,090	3,909,787	3,834,472	75,315

※ 5月1日付で政務活動費交付変更申請があったため、人数及び金額の変更あり。

3 会 議

(1) 本会議

(単位：件)

会議名 会 期 件 名		臨時会	定例会	定例会	定例会	臨時会	定例会	合計
		令和 7 5/15	令和 7 6/10 ～ 6/27	令和 7 9/2 ～ 9/26	令和 7 12/2 ～ 12/19	令和 8 1/20	令和 8 3/3 ～ 3/27	
市長提出議案	条 例	0	5	5	12	0	9	31
	予 算	1	2	5	2	1	8	19
	決 算	0	0	5	0	0	0	5
	契 約	0	0	0	2	0	0	2
	そ の 他	4	2	0	1	0	2	9
	小 計	5	9	15	17	1	19	66
議員提出議案	条例・規則	0	0	0	0	0	0	0
	意見書・決議	0	0	0	1	0	0	1
	そ の 他	1	0	0	0	0	0	1
	小 計	1	0	0	1	0	0	2
選挙その他		7	0	0	0	0	0	7
請 願・陳 情	請 願	0	0	0	0	0	0	0
	陳 情	0	0	7	2	0	3	12
	取 下 げ	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	7	2	0	3	12
	継 続 分 審査報告	0	0	0	0	0	0	0
合 計		13	9	22	20	1	22	87
議員の出席状況		18	72	90	90	17	90	377

(2) 常任委員会

(単位：件)

委 員 会 名	付 託 案 件 数			所管事務調査 特定事件
	議案	請願	陳情	
総務文教委員会	20	0	5	3
建設環境委員会	9	0	5	5
市民厚生委員会	23	0	1	4
合 計	52	0	11	12

(3) 本会議・委員会開催日数等

ア 本会議

会 別	日数（日）	傍聴者数（人）
令和7年第2回臨時会	1	11
令和7年第2回定例会	4	28
令和7年第3回定例会	5	71
令和7年第4回定例会	5	49
令和8年第1回臨時会	1	1
令和8年第1回定例会	5	41
合 計	21	201

イ 常任委員会

委 員 会 名	日数（日）	回数（回）	傍聴者数（人）
総務文教委員会	5	5	0
建設環境委員会	5	5	2
市民厚生委員会	5	5	3
合 計	15	15	5

ウ 議会運営委員会

名 称	日数（日）	回数（回）	傍聴者数（人）
議会運営委員会	32	39	2

エ 特別委員会

名 称	日数（日）	回数（回）	傍聴者数（人）
横田基地対策特別委員会	7	7	1
令和6年度福生市一般会計決算審査特別委員会	5	5	2
令和8年度福生市一般会計予算審査特別委員会	5	5	1
合 計	17	17	4

(4) その他

名 称	日数（日）	回数（回）
全 員 協 議 会	8	8
委員会協議会	11	11

(5) 一般質問

会議名	令和7年 第2回定例会	令和7年 第3回定例会	令和7年 第4回定例会	令和8年 第1回定例会
質問者数(人)	15	16	17	16

4 議案等の処理状況

(1) 市長提出議案

(単位：件)

議案数	議決内容件数					
	原案可決	原案同意	原案認定	原案承認	その他	原案否決
66	51	6	5	3	1	0

(2) 委員会・議員提出議案

(単位：件)

議案数	議決内容件数			
	原案可決	原案否決	継続	議決不要
2	1	1	0	0

5 請願・陳情の処理状況

(1) 令和7年度中に受理されたもの

(単位：件)

件数	結果内容件数			
	採択	不採択	継続	取下げ等
12	0	12	0	0

(2) 令和6年度以前から引き続き審査されたもの

(単位：件)

件数	結果内容件数			
	採択	不採択	継続	取下げ等
0	0	0	0	0

6 発行物

区 分	発行回数	発行部数	規 格	内 容
福生市議会 だより	年 5 回 〔定例会 4 回 臨時会 1 回〕	30, 120 部 (1 回平均)	タブロイド判 定例会 8 ページ 臨時会 2 ページ	定例会の審議内容、一般質問の質疑 応答内容、委員会の審査、活動内容 等を掲載し、市民に提供した。
声の市議会 だより	年 5 回 〔定例会 4 回 臨時会 1 回〕	12 枚 (1 回平均)	C D 版	視覚障害者(1 ・ 2 級)を対象に「市 議会だより」の内容を収録し、デイ ジー方式の C D 版を希望者に提供 した。

7 インターネット中継の利用状況

(単位：件)

月	生中継		録画中継	
	令和 7 年度	前 年 度	令和 7 年度	前 年 度
4			311	212
5			447	122
6	170	320	1, 363	363
7			267	490
8			354	168
9	278	393	1, 698	333
10			405	306
11			216	107
12	169	224	933	459
8 年 1	8	38	1, 127	494
2			791	987
3	238	262	1, 546	844
合 計	863	1, 237	9, 458	4, 885

企 画 調 整 担 当

1 総合計画の策定、推進等

総合計画は、市の将来の振興発展を展望し、これに立脚した長期にわたる市の経営の根幹となる基本構想をはじめとして、基本構想に基づく基本計画及び実施計画で構成される。

基本構想で示されたまちづくりの基本理念、将来都市像及び目標を達成するため、具体的な施策の事業化に当たっては社会環境の変化、市民要望等に対応し、計画行政を進めていく。

(1) 総合計画策定委員会

ア 構成

委 員 長	副市長
副 委 員 長	教育長
委 員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 総務部参事 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 15 回

(2) 実施計画

基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、事業の進捗状況、社会環境の変化等を考慮し、3か年の実施計画（令和7年度～令和9年度）を策定した。

2 庁議

市行政の基本方針及び重要施策等を審議策定することを目的に置く。

(1) 構成

主 宰	市長
構 成 員	副市長 教育長 議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 総務部参事 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

(2) 開催回数 定例 24 回 臨時 9 回 原則毎月第1・3木曜日及び臨時

(3) 審議内容

協 議 事 項	報 告 事 項
221 件	87 件

3 施策検討会議

課題所管部長からの発議による自由な討論の場として、基本的な考え方について議論することを目的に置く。

(1) 構成

主	宰	市長
構	成	員
		副市長 教育長 議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 総務部参事 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

(2) 開催回数 11回

4 部課長会議

議会議事日程等その他の全庁的な事案の周知連絡及び情報交換並びに調整が必要な事案についての協議を目的に置く。

開催回数 4回

5 西多摩地域広域行政圏協議会

西多摩地域の一体的整備と住民の福祉増進を図るため、広域行政圏計画の策定及び広域行政圏に関する必要な事務の連絡調整を行うことを目的として設置している。

(1) 加入市町村（4市3町1村）

青梅市 福生市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町

(2) 計画の推進

ア 西多摩地域広域行政圏計画〔令和3（2021）年度～令和7（2025）年度〕

圏域を取り巻く社会・経済状況の変化に対応し、圏域市町村のより一層の連携強化を図り、西多摩らしい魅力ある圏域づくりを進めるため、西多摩地域広域行政圏計画に基づき、取組を行った。

イ 分野別検討部会

事業を分野別に検討するため、次の部会が設置されている。

開発部会 生活部会 産業部会 教育文化部会 環境部会

(3) 共同事業

ア 地域包括ケアシステム連携事業

- ・医療・介護関係者の研修
- ・地域住民への普及啓発（講演会の開催）
- ・地域住民への普及啓発（在宅医療・介護ガイドブックの更新）

イ 西多摩地域魅力発信PR事業

- ・西多摩フェア
- ・東京多摩フェアへの出展
- ・ドライブスタンプラリーの企画検討・実施
- ・西多摩地域観光パンフレット（仮称）の検討

ウ 西多摩地域広域行政圏スポーツ大会

- ・競技大会
- ・スポーツフェスタ

エ 西多摩地域広域行政圏内市町村立図書館広域利用事業

- ・図書館広域利用周知用カードケースの作製

オ その他の共同事業

- ・西多摩地域広域行政圏計画の策定
- ・多摩の子・多摩子ども詩集作成事業
- ・消費生活相談広域連携の継続実施
- ・ホームページ及び公式Instagramの管理運営
- ・西多摩地域における移住・定住促進事業
- ・道路橋りょうの合同直営模擬点検、事例相談会
- ・公共施設の共同利用に関する検討
- ・女性活躍の推進に向けた取組の実施

(4) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望（令和7年8月7日）

東日本旅客鉄道株式会社八王子支社長に対し、JR3線の改善及び輸送力増強についての要望を行った。

イ 東京都への予算要望

東京都に対し、共同事業及び各団体の圏域事業に係る総合交付金の予算要望を行った。

ウ 幹事会、事務局会議及び部会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会を開催し、検討及び調査研究を行った。

6 福生市総合戦略推進委員会

福生市総合戦略推進委員会を設置し、福生市総合計画における定住化対策の推進状況等並びに次期福生市人口ビジョン及び総合戦略について協議した。

開催回数 1回

7 開庁時間の延長

平成16年10月から従来の開庁時間では市役所に来庁できない方の利便性向上を目的に、土曜日の開庁と水曜日の開庁時間の延長を全庁的に制度化し、市民サービスの一層の向上と市民からパートナーとして信頼される市役所の構築を目指し、開庁時間の延長を実施してきたが、利用実績及び節電効果について検討した結果、平成26年4月からは時間延長を実施する窓口を限定して実施している。

8 組織等検討委員会の設置

福生市総合計画（第5期）を推進し、更に社会情勢の変化に伴う課題に対応できる効率的な組織の構築を目指した組織改正を行うことを目的に置く。

（1）構成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会議務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 総務部参事 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

（2）開催回数 3回

（3）開催内容

開催日	検討内容
令和7年 5月22日	・令和7年度組織等検討スケジュールについて
10月29日	・令和8年度組織改正案について
11月25日	・令和8年度再任用（短時間）職員配置予定部署一覧について ・令和8年度組織改正案について

9 行政改革の推進等

行政改革の推進を図るため、福生市行政改革大綱（第7次）及び行政改革大綱後期推進計画（令和7年度～令和11年度）に定める推進項目及び推進計画に掲げる各取組を行った。

（1）福生市行政改革推進委員会

ア 委員

選 出 区 分	氏 名	備 考
学 識 経 験 者	○ 柳 田 治 子	税 理 士
	吉 田 健 一	金 融 機 関 支 店 長
市 民 の 代 表	◎ 加 藤 和 夫	会 社 役 員
	齋 藤 久 美 子	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員
	瀬 古 毅	会 社 役 員

※ ◎：会長 ○：副会長

イ 開催回数 3回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和7年 5月12日	・令和7年度当初予算について ・令和7年度行政改革の主な取組について ・福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和6年度取組状況及び総合評価について ・使用料・手数料等受益者負担適正化等について
令和7年 8月5日 （書面開催）	・使用料・手数料等受益者負担適正化方針等の改定について
令和7年 10月6日	・令和6年度行政改革取組状況について ・令和6年度決算状況について

（2）福生市行政改革推進本部

ア 構成

本 部 長	市長
副 本 部 長	副市長 教育長
本 部 員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 総務部参事 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 15回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和7年 4月17日	・福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和6年度取組状況及び総合評価について
5月7日	・福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和7年度重点事務事業について ・使用料・手数料等受益者負担適正化等について ・令和6年度重点事務事業執行状況の報告について（下半期）
5月22日	・福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和7年度重点事務事業執行計画表について ・令和7年度行政評価対象事業の選定及び一次評価の実施について
6月16日	・行政改革の主な取組について（令和6年度決算説明書掲載）
7月3日	・使用料・手数料等受益者負担適正化方針（案）等について
8月26日	・令和7年度行政評価（令和6年度実施事業）の評価内容及び改善対象事業について
9月16日 （書面開催）	・指定管理者制度導入施設の令和6年度モニタリング最終評価について ・指定管理者制度導入施設の令和7年度モニタリング評価の中間報告について
9月22日	・指定管理者制度導入施設の令和6年度モニタリング最終評価について（報告）
10月24日 （書面開催）	・福生市総合計画（第5期）前期基本計画施策検証報告について
10月29日	・令和7年度重点事務事業執行状況の報告について（上半期）
11月6日 （書面開催）	・福生市総合計画（第5期）前期基本計画施策検証報告について
令和8年 1月20日 （書面開催）	・令和7年度重点事務事業執行状況の報告について ・行政改革の主な取組について（令和8年度予算説明書掲載）
1月23日	・行政改革の主な取組（令和8年度予算説明書掲載）について（報告）
3月9日	・福生市児童館等施設の指定管理者制度の継続と更新について
3月23日	・令和7年度行政評価（令和6年度実施事業）結果等について ・行政評価実施サイクルの見直しについて

基 地 ・ 渉 外 担 当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・ 防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 4 回
- ・ 実行運動 5 回
- ・ 組織団体 232 都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議等は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・ 実行運動 4 回
- ・ 組織団体 242 市町村

3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

東京都と横田基地周辺の 5 市 1 町は、基地に起因する問題の解決に向け連携を図り、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・ 要請行動 25 回

4 横田基地周辺市町基地対策連絡会

基地が所在することによって起こる共通の諸問題を調査研究するとともに、相互に協力し、その解決に向け、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・ 要請行動 17 回

5 基地対策関係要請等

横田基地の所在に関わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、要請行動を行った。

※横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会…都と周辺市町

横田基地周辺市町基地対策連絡会…周辺市町

年月	要 請 行 動	要請主体
4 月	・ 米海軍トライトンの展開及び米空軍グローバル・ホークの横田飛行場への一時展開について（口頭要請） ・ 横田基地への KC-46A の緊急着陸について（口頭要請） ・ 横田飛行場における PFOS 等を含む水の米側による処理について（文書要請） ・ 横田基地への KC-135 の着陸について（口頭要請）	都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町
5 月	・ 横田基地日米友好祭に関する安全確保及び騒音対策について（文書要請） ・ 横田基地日米友好祭に関する要請について（文書要請） ・ 米国国防総省の日本における有害廃棄物処理に関する監査報告書について（口頭要請） ・ 横田基地日米友好祭における展示（自由降下及び空挺降下）について（文書要請） ・ 空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について（文書要請） ・ 横田基地における人員降下訓練の実施について（口頭要請）	都と周辺市町 市 都と周辺市町 周辺市町 周辺市町 周辺市町
6 月	・ 横田飛行場へのオスプレイの飛来について（口頭要請） ・ 令和 5 年 1 月に発生した横田飛行場における PFOS 等を含む水の漏出及び令和 7 年 4 月 30 日付け米国防省の監査報告書について（文書要請）	都と周辺市町 都と周辺市町

年月	要 請 行 動	要請主体
6 月	・令和 7 年度第 1 回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・米軍関係者による重大事件・事故に関する情報提供等について（口頭要請）	周辺市町 都と周辺市町
7 月	・米軍主催訓練「レゾリュート・フォース・パシフィック」への航空自衛隊の参加について（口頭要請） ・令和 7 年度第 2 回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・秋田県大館能代空港における横田基地所属 C V - 2 2 の予防着陸について（口頭要請） ・岩手県いわて花巻空港における横田基地所属 C V - 2 2 オスプレイの予防着陸について（文書要請）	周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町
9 月	・令和 7 年度第 3 回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・横田基地所属の人員の交通事故に関する情報提供について（口頭要請） ・横田飛行場へのオスプレイの飛来について（口頭要請） ・横田基地における人員降下訓練に係る情報提供の徹底について（口頭要請）	周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 周辺市町
10 月	・令和 7 年度第 4 回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・航空自衛隊浜松基地における横田基地所属 C V - 2 2 オスプレイの予防着陸について（文書要請） ・横田基地における演習の実施等について（口頭要請） ・C V - 2 2 オスプレイの横田飛行場への配備について（文書要請）	周辺市町 都と周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
11 月	・令和 7 年度第 5 回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・降下訓練における場外（羽村市）降着について（文書要請） ・降下訓練における場外（羽村市）降着について（口頭要請） ・横田基地における正月三が日の飛行停止について（文書要請）	周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町
12 月	・東京都福生市内に落下したパラシュートについて（抗議） ・東京都福生市内に落下したパラシュートについて（文書要請） ・令和 8 年降下訓練始め行事（習志野演習場）について（口頭要請） ・令和 7 年度多国間空挺演習（国内）について（口頭要請） ・令和 7 年度第 6 回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・東京都福生市内に落下したパラシュートについて（口頭要請）	市 都と周辺市町 周辺市町 周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
8 年 1 月	・東京都福生市における横田基地所属隊員による交通事故等について（口頭要請） ・横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（文書要請） ・横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（文書要請） ・令和 7 年度横田基地対策に関する要望書（総合要請・国） ・令和 7 年度横田基地対策に関する要望書（総合要請・米軍）	都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町
2 月	・令和 7 年度第 7 回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・横田基地における訓練に伴うゲート閉鎖等について（口頭要請） ・いわて花巻空港における横田基地所属 C V - 2 2 オスプレイの予防着陸について（文書要請）	周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
3 月	・横田基地におけるビバリー・ミッドナイト 2 0 2 6 の実施について（口頭要請）	周辺市町

6 防衛省補助事業等

(1) 3 条（障害防止工事の助成）・8 条（民生安定施設の助成）関係

	事 業 名	事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
3 条 関 係	福生第二小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※ 1	226, 519	30, 888	7. 5/10	工事 復温除 3 空調面積 2, 072 m ²
	福生第七小学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業 ※ 1	115, 040	13, 595	6. 5/10	工事 復温除 4 空調面積 683 m ²

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
3 条 関 係	福生第一中学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	192,984	22,807	6.5/10	第1期工事 復温除4 空調面積 1,746 m ²
	福生第一中学校（新校舎）防音機能復旧（復機）事業	41,530	26,993	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 605 m ² ※令和7年11月4日まで事業延長
	福生第一中学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業	87,463	56,849	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 813 m ²
	福生第二中学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※2	117,147	60,348	6.5/10	第2期工事 復温除4 空調面積 1,474 m ²
	雨水管渠更生事業（中央幹線排水路）※2	310,327	224,474	9/10	工事 686.27m
	雨水管渠更生事業（中央幹線排水路）※1	309,094	65,122	9/10	工事 423.22m
	計	令和7年度	1,400,104	501,076	
8 条 関 係		前年度	1,490,620	647,266	
	防災行政無線（固定系）施設改良事業	847	635	7.5/10	設計委託
	福生野球場改良事業	16,500	11,000	2/3	設計委託
	松林会館改良事業 ※1	23,844	0	7.5/10	設計委託
	福生第四小学校空調設備等改良事業	259,947	0	7.5/10	第1期工事 ※令和8年10月30日まで事業延長
	福生第四小学校空調設備等改良事業 ※1	315,460	33,076	7.5/10	第2期工事
		令和7年度	616,598	44,711	
		前年度	31,545	15,771	
	合 計	2,016,702	545,787		
前年度合計		1,522,165	663,037		

※1 令和7年度国庫債務負担行為に係る事業（事業費は全体事業費、補助額は令和7年度歳出化分）

※2 令和6年度国庫債務負担行為に係る事業（事業費は全体事業費、補助額は令和7年度歳出化分）

（2） 9条（特定防衛施設周辺整備調整交付金）関係

事業名	事業費 (千円)	交付額 (千円)	事業概要
武蔵野台テニスコート管理棟改築工事	77,988	67,348	工事
武蔵野台テニスコート人工芝改修工事	48,497	38,797	工事
防災食育センター維持管理等委託事業	431,770	431,770	基金造成
熊川駅等バリアフリー整備事業	96,000	96,000	基金造成

事業名	事業費 (千円)	交付額 (千円)	事業概要
公共用施設LED化事業	100,000	100,000	基金造成
合 計	754,255	733,915	
前年度合計	752,800	713,695	

推 進 グ ル ー プ

1 公共施設マネジメントの推進

福生市公共施設等総合管理計画で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、効率的なマネジメントに向けて各取組を行った。

(1) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会

ア 構 成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 総務部参事 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部 参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事 企画調整課長 公共施設マ ネジメント課長 企画財政部主幹（公共施設担当） 財政課長

イ 開催回数 3回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和7年5月22日 (書面開催)	・福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について ・令和6年度の取組実績について ・令和7年度の取組予定について ・定期点検の実施と予算要求について ・市有地有効活用の検討について
令和7年8月26日 (書面開催)	・市有地有効活用の再検討について
令和8年2月3日 (書面開催)	・施設保全・改修計画に基づく第1期実施プログラムの改訂について

(2) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会 実務担当部会

ア 構 成

部会長	企画財政部参事
部員	企画調整課長 企画財政部主幹（基地渉外担当） 公共施設マネジメント課長 企画財政部主幹（公共施設担当） 財政課長 防災危機管理課長 契約管財課 長 シティセールス推進課長 環境政策課長 ごみ減量対策課長 協働推進課 長 障害福祉課長 介護福祉課長 健康課長 子ども政策課長 子ども育成課 長 こども家庭センター課長 まちづくり計画課長 道路下水道課長 教育総 務課長 教育部主幹 学務課長 教育支援課長 生涯学習推進課長 スポーツ 推進課長 公民館長 図書館長 公共施設グループリーダー

イ 開催回数 3回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和 7 年 5 月 22 日 (書面開催)	・ 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について ・ 令和 6 年度の取組実績について ・ 令和 7 年度の取組予定について ・ 定期点検の実施と予算要求について ・ 市有地有効活用の検討について
令和 7 年 8 月 26 日 (書面開催)	・ 市有地有効活用の再検討について
令和 8 年 2 月 3 日 (書面開催)	・ 施設保全・改修計画に基づく第 1 期実施プログラムの改訂について

(3) 地域懇談会

ア 実施内容

「ゲームを通して考えよう！公共施設のこれから」をテーマに 2 日間に分けてワークショップを開催した。1 日目は、施設を複合化することで変わる将来の暮らしをイメージし、2 日目は、神奈川県川崎市が制作した公共施設未来体験型ゲームを体験した。

イ ファシリテーター 小澤 はる奈 氏

ウ 開催実績

開 催 日	場 所	参 加 人 数
令和 8 年 2 月 28 日	もくせい会館 3 階会議室	17 名
令和 8 年 3 月 7 日		18 名

2 福生駅西口地区市街地再開発事業の推進

福生駅西口地区市街地再開発準備組合が進める再開発事業に対し、運営及び事業に対する支援を行った。また、関係省庁等との協議を行ったほか、顧問弁護士より助言を受けた。

(1) 運営費補助金

(単位:円)

補助金名	令和 7 年度	前年度
市街地再開発準備組合運営費補助金	293, 311	273, 630

(2) 事業補助金

(単位:円)

補助金名	令和 7 年度	前年度
市街地再開発事業補助金（公共施設管理者負担金分）	0	0
市街地再開発事業補助金（再開発分）	0	0
合 計	0	0

(3) 顧問弁護士相談回数

	令和 7 年度	前年度
メール相談	14 回	8 回
訪問相談	9 回	5 回
電話相談	1 回	1 回
合 計	24 回	14 回

公 共 施 設 グ ル ー プ

1 市長部局主管改修工事、委託及び修繕

件 名	請負金額（円）	内 容
〔総務費〕		
庁舎電気自動車充電設備設置工事	1,254,000	電気自動車充電設備設置 1基
その他委託1件、修繕2件	209,000	
小 計	1,463,000	
〔民生費〕		
熊川児童館外1箇所高压受電用区分開閉器更新工事 （熊川児童館、田園児童館）	5,126,000	熊川児童館 UGS及び引込高压ケーブル 撤去新設 一式 田園児童館 PAS及び引込高压ケーブル 撤去新設 一式
その他工事1件	429,000	
小 計	5,555,000	
〔衛生費〕		
リサイクルセンター工場棟汚水桝改良工事	2,878,040	汚水桝撤去新設 3箇所
その他工事2件、修繕3件	1,264,285	
小 計	4,142,325	
〔土木費〕 請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
加美平公園便所整備工事設計委託	1,870,000 (1,870,000)	実施設計業務 一式 確認申請業務 一式
長沢公園便所等撤去工事	6,600,000	便所含む公園内施設一部撤去 230㎡
せせらぎ遊歩道公園法面応急対策工事設計委託	2,640,000	実施設計業務 一式
せせらぎ遊歩道公園法面応急対策工事	15,510,000	地山補強土工 106.5㎡
せせらぎ遊歩道公園法面対策工事実施設計等委託	0 (16,060,000)	実施設計業務 一式
東福生駅周辺設計委託	11,866,300 (15,986,300)	実施設計業務 一式 確認申請業務 一式 （東福生駅西口自転車駐車場、東福生駅東口自転車駐車場、東福生駅東口公園（便所含む。））
熊川駅バリアフリー整備工事（建築）	40,870,000 (102,177,680)	エレベーター棟新築工事 鉄骨造 23.11㎡ エレベーター 11人乗り 1基 公衆便所解体撤去及び新築工事 鉄骨造一部RC造 8.51㎡
熊川駅バリアフリー整備工事（電気設備）	0 (3,599,200)	エレベーター棟新築工事に伴う電気設備工事 一式 公衆便所改築工事に伴う電気設備工事 一式
熊川駅バリアフリー整備工事監理委託	0 (3,586,000)	工事監理業務 一式
第四市営住宅直結給水工事設計委託	1,969,000	実施設計業務 一式
第一市営住宅157解体除却工事	3,465,000	木造市営住宅1棟解体除却工事 一式

市営住宅内装改良工事	3, 294, 500	内装改良工事 6室 第四市営住宅A棟 1室 第四市営住宅B棟 2室 シルバーピア福生 1室 シルバーピア熊川第二 2室
市営住宅内装改良工事（その2）	6, 545, 000	内装改良工事 8室 第二市営住宅A棟 1室 第二市営住宅B棟 3室 第四市営住宅A棟 1室 シルバーピア北田園 2室 シルバーピア熊川 1室
市営住宅内装改良工事（その3）	1, 556, 951	内装改良工事 4室 第二市営住宅A棟 1室 第四市営住宅A棟 1室 シルバーピア北田園 2室
その他工事1件	953, 700	
小 計	97, 140, 451	
〔消防費〕		
その他工事1件、委託1件、修繕1件	1, 501, 500	
小 計	1, 501, 500	
合 計	109, 802, 276	

2 教育委員会主管改修工事、委託及び修繕

件名	請負金額（円）	内容
〔教育費 教育総務費〕		
学びの多様化学校設置工事（建築）	13,068,000	新校舎2階内装改修 一式 サイン工事一式
学びの多様化学校設置工事（電気設備）	3,795,000	新校舎2階内装改修に伴う電気設備工事 一式
学びの多様化学校設置工事（機械設備）	6,741,900	新校舎2階内装改修に伴う機械設備工事 一式 新校舎2階廊下EHP新設 3基 全熱交換換気新設 1基
学びの多様化学校内装改良工事	1,044,307	タイルカーペット新設 46㎡ ガラスフィルム貼り 一式
学びの多様化学校防犯カメラ設置工事	1,144,000	防犯カメラ設置 1台 モニター設置 1台 レコーダー設置 1台
防災食育センター空調機修繕	6,600,000	エアハンドリングユニット（OAH7）冷温水コイル交換 一式
防災食育センター排水管修繕	1,100,000	地下ピット排水管撤去新設 40m
防災食育センター蒸気遮断弁修繕	1,628,000	ボイラー室蒸気遮断弁撤去新設 2箇所
防災食育センター蒸気配管改修工事設計委託	3,484,800	実施設計業務 一式
防災食育センター床下点検口設置工事	2,956,800	床下点検口新設 3箇所
子ども応援館空調設備修繕	1,595,000	室外機（GMAC-1）コンプレッサー撤去・新設 2台 室内機サーミスタ撤去新設 1台
その他工事4件、修繕6件	2,209,130	
小計	45,366,937	
〔教育費 小学校費〕 請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
福生第二小学校防音機能復旧（復機）工事（空調設備）	66,560,000 (166,408,000)	GHP 室外機5台 室内機56台 EHP 室外機1台 室内機9台 ルームエアコン 3台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第二小学校防音機能復旧（復機）工事（建築）	23,200,000 (58,234,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第二小学校防音機能復旧（復機）工事（電気設備）	0 (35,365,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第二小学校防音機能復旧（復機）工事監理委託	0 (10,450,000)	工事監理業務 一式
福生第七小学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事（空調設備）	29,600,000 (74,173,000)	ガス焚吸収冷温水機 1基 冷却塔 1基 循環ポンプ 2基 空気調和機 1基 還風機 1基 機械室内ダクト等 撤去新設 一式
福生第七小学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事（電気設備）	0 (11,880,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第七小学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事監理委託	0 (4,400,000)	工事監理業務 一式
福生第四小学校空調設備等改良第1期工事（空調設備）	83,795,800	体育館空調設備 撤去新設 一式 ガス焚吸収冷温水機 1基 冷却塔 1基 循環ポンプ 2基 空気調和機 1基 還風機 1基 配管工事 一式
福生第四小学校空調設備等改良第1期工事（空調設備）（その2）	2,563,000	臭化リチウム回収 一式
福生第四小学校空調設備等改良第1期工事（電気設備）	12,898,600	体育館空調設備改良工事に伴う電気設備工事 一式
福生第四小学校空調設備等改良第1期工事監理委託	6,108,300	工事監理業務 一式

福生第四小学校スロープ改良工事（建築）	0 (37,708,000)	校舎玄関スロープ改良工事 一式 体育館玄関スロープ改良工事 一式
福生第四小学校空調設備等改良第2期工事（空調設備）	70,000,000 (202,015,000)	校舎空調設備 撤去新設 一式 GHP 室外機5台 室内機46台 EHP 室外機1台 室内機10台 空気熱源セパレートエアコン 4台 ダクト工事一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第四小学校空調設備等改良第2期工事（電気設備）	41,160,000 (102,920,950)	校舎空調設備改良工事に伴う電気設備工事 一式 校舎及び体育館便所改良工事に伴う電気設備工事 一式 自家発電設備設置工事 ディーゼル式40KVA 1基 LEDソーラー街路灯 4基
福生第四小学校便所改良工事（給排水衛生設備）	0 (66,000,000)	校舎便所改良工事 一式 体育館便所改良工事 一式 マンホールトイレ設置工事 3基
福生第四小学校便所改良工事（建築）	0 (57,297,680)	校舎便所改良工事に伴う建築工事 一式 体育館便所改良工事に伴う建築工事 一式
福生第四小学校空調設備等改良第2期工事監理委託	0 (17,490,000)	工事監理業務 一式
各小中学校消防設備修繕 （一小、二小、三小、四小、五小、六小、七小、 一中、二中、三中）	1,581,900 (2,860,000)	屋内消火栓設備、自動火災報知設備、防火設備、 非常放送設備、誘導灯修繕 一式
福生第二小学校複合遊具改修工事	1,738,000	複合遊具スライダー部 撤去新設 一式
福生第二小学校外1箇所消防設備改修工事 （二小、五小）	7,048,800	二小：自火報復合盤、発信機、ベル、感知器改修 一式 五小：自火報復合盤、副受信盤、発信機、ベル、 感知器改修 一式
福生第三小学校GHP-9 室外機改修工事	1,441,000	コンプレッサー更新 2台
福生第三小学校放送設備配線工事	1,658,800	校舎3階放送設備用配線工事 一式
その他工事5件、修繕19件	5,627,490	
小 計	354,981,690	
〔教育費 中学校費〕 請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
福生第一中学校（新校舎）防音機能復旧（復機）工事 （空調設備）	16,575,100 (27,215,100)	GHP 室外機1台 室内機11台 換気設備工事 一式、配管工事 一式、ガス設備工事 一式
福生第一中学校（新校舎）防音機能復旧（復機）工事 （電気設備）	10,972,500 (10,972,500)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一中学校（新校舎）防音機能復旧（復機）工事 （建築）	14,168,000 (14,168,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第一中学校（新校舎）防音機能復旧（復機）工事 監理委託	2,875,400 (2,875,400)	工事監理業務 一式
福生第一中学校防音機能復旧（復機）第1期工事 （空調設備）	55,880,000 (139,700,000)	GHP 室外機4台 室内機43台 EHP 室外機1台 室内機10台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第一中学校防音機能復旧（復機）第1期工事 （建築）	0 (49,046,800)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第一中学校防音機能復旧（復機）第1期工事 （電気設備）	10,340,000 (25,850,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一中学校防音機能復旧（復機）第1期工事 監理委託	0 (8,800,000)	工事監理業務 一式
福生第一中学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事 （空調設備）	88,089,100	ガス焚吸収冷温水機 1基、冷却塔 1基、 循環ポンプ 2基、空気調和機 1基、還風機 1基、 機械室内ダクト等 撤去新設 一式
福生第一中学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事 （電気設備）	10,725,000	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一中学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事 監理委託	5,321,800	工事監理業務 一式

福生第二中学校防音機能復旧（復機）第2期工事（空調設備）	69,500,000 (115,830,000)	GHP 室外機8台 室内機47台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧（復機）第2期工事（建築）	24,620,000 (41,030,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧（復機）第2期工事（電気設備）	18,920,000 (18,920,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧（復機）第2期工事 監理委託	7,625,200 (7,625,200)	工事監理業務 一式
各小中学校消防設備修繕 （一小、二小、三小、四小、五小、六小、七小、 一中、二中、三中）	1,278,100 (2,860,000)	屋内消火栓設備、自動火災報知設備、防火設備、 誘導灯修繕 一式
その他工事10件、修繕11件	3,980,944	
小 計	340,871,144	
〔教育費 社会教育費〕 請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
松林会館改良工事設計委託	0 (21,780,000)	実施設計業務 一式
中央図書館除湿器設置工事（空調設備）	2,519,000	閉架書庫除湿器新設 2台 収蔵庫除湿器新設 1台
その他工事2件、委託1件、修繕20件	4,204,255	
小 計	6,723,255	
〔教育費 保健体育費〕 請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
中央体育館改良工事設計委託	2,130,000 (7,106,000)	実施設計業務 一式
市営競技場夜間照明改良工事設計委託	3,168,000	実施設計業務 一式
武蔵野台テニスコート管理棟改築工事（建築）	53,323,779	管理棟（S造1階 51.63㎡）解体工事 管理棟（S造1階 104.09㎡）新築工事 敷地面積 9799.24㎡ 建築面積 106.28㎡
武蔵野台テニスコート管理棟改築工事（電気設備）	8,338,000	管理棟改築工事に伴う電気設備工事 一式
武蔵野台テニスコート管理棟改築工事（機械設備）	16,483,500	管理棟改築工事に伴う機械設備工事 一式
武蔵野台テニスコート管理棟改築工事監理委託	2,471,700	工事監理業務 一式
武蔵野台テニスコート人工芝改修工事	48,565,000	砂入り人工芝舗装 2,486㎡ 高密度人工芝舗装 42㎡ 防球ネットフェンス撤去新設 一式 ネットポスト設置工 4組
武蔵野台テニスコート練習板補修工事	1,925,000	既存塗膜除去 一式 ひび割れ部補修 一式 耐候性塗料塗 一式
福生野球場管理棟改築工事等設計委託	12,870,000	実施設計業務 一式
福生野球場人工芝改修工事設計委託	3,630,000	実施設計業務 一式
福東グランドスプリングラー修繕	1,945,900	電磁バルブ 撤去新設 3箇所 低圧作動弁用ダイヤフラム 撤去新設 6箇所
その他工事3件、修繕17件	7,145,127	
小 計	161,996,006	
合 計	909,939,032	
市長部局、教育委員会 合計	1,019,741,308	

3 公共施設の計画的な維持管理の推進

「公共施設等総合管理計画」で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、施設所管課と連携して施設の定期点検を行ったほか、老朽化が著しい市民会館の安全面や機能面の維持と併せて、利用者等にとって魅力的な施設となる改修内容を検討するためサウンディング型市場調査を実施した。

また、「個別施設計画」で定める目標使用年数に基づき、予防保全による長寿命化を図るとともに、周期的に行う施設の維持管理、修繕及び更新の経費を推計し、財政負担の平準化と計画的な改修等を進めるため、「令和８年度 施設保全・改修計画に基づく工事等一覧」を作成した。

財 政 係

1 会計別予算額

(1) 一般会計

款		当初予算額	1号補正 (3月)	2号補正 (5月)	3号補正 (6月)	4号補正 (6月)	5号補正 (9月)	6号補正 (12月)	7号補正 (12月)	8号補正 (1月)	9号補正 (3月)	予算総額	予 算 総 額 構成比	予算総額 対前年度 増 減 額	予算総額 対前年度 増 減 率	前 年 度 予 算 総 額
歳 入	1 市 税	千円 8,352,644	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円 8,352,644	% 25.6	千円 513,975	% 6.6	千円 7,838,669
	2 地 方 譲 与 税	97,740										97,740	0.3	△ 6,382	△ 6.1	104,122
	3 利 子 割 交 付 金	44,100										44,100	0.1	30,600	226.7	13,500
	4 配 当 割 交 付 金	107,800										107,800	0.3	27,900	34.9	79,900
	5 株式等譲渡所得割交付金	131,200										131,200	0.4	48,700	59.0	82,500
	6 法 人 事 業 税 交 付 金	216,700										216,700	0.7	17,200	8.6	199,500
	7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,438,000										1,438,000	4.4	112,000	8.4	1,326,000
	8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1										1	0.0	0	0.0	1
	9 環 境 性 能 割 交 付 金	38,000										38,000	0.1	9,000	31.0	29,000
	10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金 等	1,737,141						43,877				1,781,018	5.5	43,877	2.5	1,737,141
	11 地 方 特 例 交 付 金	45,478										45,478	0.1	△ 237,049	△ 83.9	282,527
	12 地 方 交 付 税	3,291,364					47,864			348,461		3,687,689	11.3	175,761	5.0	3,511,928
	13 交通安全対策特別交付金	6,320										6,320	0.0	△ 1,630	△ 20.5	7,950
	14 分 担 金 及 び 負 担 金	90,612			△ 35,691							54,921	0.2	△ 34,054	△ 38.3	88,975
	15 使 用 料 及 び 手 数 料	383,352										383,352	1.2	△ 6,132	△ 1.6	389,484
	16 国 庫 支 出 金	6,799,601		4,112	8,627	17,471	16,993	315,637	53	311,614		7,474,108	22.9	321,447	4.5	7,152,661
	17 都 支 出 金	4,544,084	15,004		102,373		2,759	64,235	324	4,927		4,733,706	14.5	423,581	9.8	4,310,125
	18 財 産 収 入	23,431									25,099	48,530	0.2	32,089	195.2	16,441
	19 寄 附 金	5,800					2,000				5,197	12,997	0.0	10,444	409.1	2,553
	20 繰 入 金	1,426,042				30,000	190,948	40,000	130,000		12,952	1,829,942	5.6	△ 6,940,646	△ 79.1	8,770,588
	21 繰 越 金	100,000					1,327,268					1,427,268	4.4	320,055	28.9	1,107,213
	22 諸 収 入	224,590					8,920	2,948	10			236,468	0.7	△ 80,227	△ 25.3	316,695
	23 市 債	486,000										486,000	1.5	△ 711,000	△ 59.4	1,197,000
歳 入 合 計		29,590,000	15,004	4,112	75,309	47,471	1,596,752	466,697	130,387	665,002	43,248	32,633,982	100.0	△ 5,930,491	△ 15.4	38,564,473

款		当初予算額	1号補正 (3月)	2号補正 (5月)	3号補正 (6月)	4号補正 (6月)	5号補正 (9月)	6号補正 (12月)	7号補正 (12月)	8号補正 (1月)	9号補正 (3月)	予算総額	予 算 総 額 構成比	予算総額 対前年度 増 減 額	予算総額 対前年度 増 減 率	前 年 度 予 算 総 額
歳 出 (目 的 別)	1 議 会 費	千円 302,262	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円 3,160	千円	千円	千円 305,422	% 0.9	千円 2,803	% 0.9	千円 302,619
	2 総 務 費	3,271,206	19,005	4,112	627		16,375	3,818	47,562			3,362,705	10.3	△ 414,686	△ 11.0	3,777,391
	3 民 生 費	14,630,503			65,432	44,812	189,195	186,730	25,800	337,876	40,595	15,520,943	47.6	692,795	4.7	14,828,148
	4 衛 生 費	2,716,927					20,035	△ 6,375	12,217	4,146		2,746,950	8.4	△ 2,594	△ 0.1	2,749,544
	5 農 林 水 産 業 費	61,863	1,173						1,487			64,523	0.2	7,519	13.2	57,004
	6 商 工 費	363,687							3,074			366,761	1.1	83,273	29.4	283,488
	7 土 木 費	1,752,950					103,705	△ 10,777	9,579		△ 25,000	1,830,457	5.6	203,659	12.5	1,626,798
	8 消 防 費	991,940					3,436	25,673	2,709			1,023,758	3.1	37,711	3.8	986,047
	9 教 育 費	4,324,200			396		6,883	22,059	23,563			4,377,101	13.4	△ 137,477	△ 3.0	4,514,578
	10 公 債 費	695,811					△ 4,523					691,288	2.1	△ 2,076	△ 0.3	693,364
	11 諸 支 出 金	408,087					1,260,000	247,431		320,000	30,296	2,265,814	7.0	△ 6,404,370	△ 73.9	8,670,184
	12 予 備 費	70,564	△ 5,174		8,854	2,659	1,646	△ 1,862	1,236	2,980	△ 2,643	78,260	0.3	2,952	3.9	75,308
歳 出 合 計		29,590,000	15,004	4,112	75,309	47,471	1,596,752	466,697	130,387	665,002	43,248	32,633,982	100.0	△ 5,930,491	△ 15.4	38,564,473

(2) 国民健康保険特別会計

款		当初予算額	1号補正 (9月)	予算総額	予 算 総 額 構成比	予算総額 対前年度 増 減 額	予算総額 対前年度 増 減 率	前年度 予 算 総 額
歳 入	1 国 民 健 康 保 険 税	千円 1,009,885	千円	千円 1,009,885	% 14.5	千円 △ 31,371	% △ 3.0	千円 1,041,256
	2 国 庫 支 出 金	1	2,244	2,245	0.0	△ 1,113	△ 33.1	3,358
	3 都 支 出 金	4,435,869		4,435,869	63.8	△ 37,514	△ 0.8	4,473,383
	4 繰 入 金	1,162,893		1,162,893	16.7	△ 31,538	△ 2.6	1,194,431
	5 繰 越 金	1	342,763	342,764	4.9	85,908	33.4	256,856
	6 諸 収 入	5,076		5,076	0.1	△ 26	△ 0.5	5,102
歳 入 合 計		6,613,725	345,007	6,958,732	100.0	△ 15,654	△ 0.2	6,974,386
歳 出	1 総 務 費	171,954	2,244	174,198	2.5	5,298	3.1	168,900
	2 保 険 給 付 費	4,422,076		4,422,076	63.5	△ 32,684	△ 0.7	4,454,760
	3 国民健康保険事業費納付金	1,933,999		1,933,999	27.8	△ 72,817	△ 3.6	2,006,816
	4 保 健 事 業 費	75,665		75,665	1.1	△ 1,831	△ 2.4	77,496
	5 公 債 費	268		268	0.0	25	10.3	243
	6 諸 支 出 金	8,103	242,763	250,866	3.6	85,908	52.1	164,958
	7 予 備 費	1,660	100,000	101,660	1.5	447	0.4	101,213
歳 出 合 計		6,613,725	345,007	6,958,732	100.0	△ 15,654	△ 0.2	6,974,386

(3) 介護保険特別会計

款		当初予算額	1号補正 (9月)	予算総額	予 算 総 額 構成比	予算総額 対前年度 増 減 額	予算総額 対前年度 増 減 率	前年度 予 算 総 額
歳 入	1 介 護 保 険 料	千円 1,110,001	千円	千円 1,110,001	% 18.8	千円 42,121	% 3.9	千円 1,067,880
	2 国 庫 支 出 金	1,136,871	2,209	1,139,080	19.2	43,459	4.0	1,095,621
	3 支 払 基 金 交 付 金	1,454,735		1,454,735	24.6	55,199	3.9	1,399,536
	4 都 支 出 金	813,441	797	814,238	13.8	△ 11,859	△ 1.4	826,097
	5 財 産 収 入	561		561	0.0	542	2852.6	19
	6 繰 入 金	1,096,797		1,096,797	18.5	30,954	2.9	1,065,843
	7 繰 越 金	1	302,451	302,452	5.1	90,111	42.4	212,341
	8 諸 収 入	16		16	0.0	0	0.0	16
歳 入 合 計		5,612,423	305,457	5,917,880	100.0	250,527	4.4	5,667,353
歳 出	1 総 務 費	166,365		166,365	2.8	9,471	6.0	156,894
	2 介 護 給 付 費	5,248,866		5,248,866	88.7	192,838	3.8	5,056,028
	3 地 域 支 援 事 業 費	176,497		176,497	3.0	△ 60,661	△ 25.6	237,158
	4 基 金 積 立 金	561	170,836	171,397	2.9	57,604	50.6	113,793
	5 公 債 費	1		1	0.0	0	0.0	1
	6 諸 支 出 金	18,133	134,621	152,754	2.6	51,275	50.5	101,479
	7 予 備 費	2,000		2,000	0.0	0	0.0	2,000
歳 出 合 計		5,612,423	305,457	5,917,880	100.0	250,527	4.4	5,667,353

(4) 後期高齢者医療特別会計

款		当初予算額	1号補正 (9月)	2号補正 (3月)	予算総額	予 算 総 額 構成比	予算総額 対前年度 増 減 額	予算総額 対前年度 増 減 率	前年度 予 算 総 額
歳 入	1 後期高齢者医療保険料	千円 722,082	千円	千円 42,659	千円 764,741	% 45.6	千円 51,358	% 7.2	千円 713,383
	2 繰 入 金	787,840		40,595	828,435	49.5	64,810	8.5	763,625
	3 繰 越 金	1		22,952	22,953	1.4	△ 1,234	△ 5.1	24,187
	4 諸 収 入	53,397		5,430	58,827	3.5	△ 2,565	△ 4.2	61,392
	5 国 庫 支 出 金	0	429		429	0.0	429	皆増	—
歳 入 合 計		1,563,320	429	111,636	1,675,385	100.0	112,798	7.2	1,562,587
歳 出	1 総 務 費	50,162	429		50,591	3.0	4,051	8.7	46,540
	2 広 域 連 合 納 付 金	1,427,843		88,684	1,516,527	90.5	110,159	7.8	1,406,368
	3 保 健 事 業 費	53,798			53,798	3.2	△ 193	△ 0.4	53,991
	4 保 険 給 付 費	25,000			25,000	1.5	0	0.0	25,000
	5 諸 支 出 金	1,501		22,952	24,453	1.5	△ 1,234	△ 4.8	25,687
	6 予 備 費	5,016			5,016	0.3	15	0.3	5,001
歳 出 合 計		1,563,320	429	111,636	1,675,385	100.0	112,798	7.2	1,562,587

2 一般会計歳出性質別予算額

区 分		予 算 総 額	構 成 比	対前年度 増 減 額	対前年度 増 減 率	前 年 度 予算総額
		千円	%	千円	%	千円
1	人 件 費	4,811,499	14.7	273,465	6.0	4,538,034
	うち職員給	3,781,968	11.6	220,626	6.2	3,561,342
2 物 件 費		6,019,240	18.5	596,572	11.0	5,422,668
3 維持補修費		191,192	0.6	△ 6,315	△ 3.2	197,507
4 扶 助 費		10,141,193	31.1	302,999	3.1	9,838,194
5 補 助 費 等		3,355,293	10.3	63,726	1.9	3,291,567
6 公 債 費		691,288	2.1	△ 2,076	△ 0.3	693,364
7 積 立 金		2,265,814	6.9	△ 6,404,370	△ 73.9	8,670,184
8 投資及び出資貸付金		1	0.0	0	0.0	1
9 繰 出 金		2,901,623	8.9	57,724	2.0	2,843,899
10 投資的経費		2,178,579	6.7	△ 815,168	△ 27.2	2,993,747
内 訳	普通建設事業費	2,178,579	6.7	△ 815,168	△ 27.2	2,993,747
	(1) 補 助	1,449,569	4.4	281,824	24.1	1,167,745
	(2) 単 独	729,010	2.2	△ 1,096,992	△ 60.1	1,826,002
11 予 備 費		78,260	0.2	2,952	3.9	75,308
歳 出 合 計		32,633,982	100.0	△ 5,930,491	△ 15.4	38,564,473

3 地方交付税

(1) 普通交付税

ア 基準財政需要額 (単位:千円)		
個別算定経費 (公債費除き)		
消 防 費		843,079
道 路 橋 り ょ う 費	道 路 の 面 積	58,903
	道 路 の 延 長	54,230
都 市 計 画 費		65,483
公 園 費	人 口	33,662
	都 市 公 園 の 面 積	14,818
下 水 道 費		84,925
そ の 他 の 土 木 費		102,461
小 学 校 費	児 童 数	112,974
	学 級 数	82,418
	学 校 数	89,012
	小 計	284,404
中 学 校 費	生 徒 数	50,352
	学 級 数	44,226
	学 校 数	33,303
	小 計	127,881
そ の 他 の 教 育 費		337,659
生 活 保 護 費		597,477
社 会 福 祉 費		460,749
保 健 衛 生 費		679,815
こ ど も 子 育 て 費		1,303,005
高 齢 者 保 健 福 祉 費	65 歳 以 上 人 口	1,056,833
	75 歳 以 上 人 口	663,406
清 掃 費		372,849
農 業 行 政 費		9,388
林 野 水 産 行 政 費		8,656
商 工 行 政 費		94,256
徴 税 費		142,542
戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	戸 籍 数	29,637
	世 帯 数	77,741
地 域 振 興 費	人 口	555,954
	面 積	8,425
小 計 (a)		8,068,238
地 域 の 元 気 創 造 事 業 費 (b)		162,282
人 口 減 少 等 特 別 対 策 事 業 費 (c)		277,930
地 域 社 会 再 生 事 業 費 (d)		62,595
地 域 デ ジ タ ル 社 会 推 進 費 (e)		35,157
臨 時 経 済 対 策 費 (f)		203,100
給 与 改 定 費 (g)		91,387
臨 時 財 政 対 策 債 償 還 基 金 費 (h)		48,238
個別算定経費 (公債費)		
災 害 復 旧 費		4,698
補 正 予 算 債 償 還 費	平成10年度以前 許可債に係るもの	518
	平成11年度以降 同意等債に係るもの	141
地 方 税 減 収 補 填 債 償 還 費		1,920
財 源 対 策 債 償 還 費		5,454
減 税 補 填 債 償 還 費		11,843
臨 時 財 政 対 策 債 償 還 費		779,330
東 日 本 大 震 災 全 国 緊 急 防 災 施 策 等 債 償 還 費		5,252
国 土 強 靱 化 施 策 債 償 還 費		1,823
公 害 防 止 事 業 債 償 還 費		111,520
小 計 (i)		922,499
包括算定経費		
人 口		1,315,822
面 積		16,359
小 計 (j)		1,332,181
振 替 前 需 要 額 (a + b + c + d + e + f + g + h + i + j)		11,203,607
臨 時 財 政 対 策 債 振 替 相 当 額 (k)		0
合 計 (a + b + c + d + e + f + g + h + i + j - k)		11,203,607

イ 基準財政収入額 (単位:千円)		
項 目		基準財政収入額
市 町 村 民 税	均 等 割 個 人	67,785
	均 等 割 法 人	112,111
	所 得 割	2,813,790
固 定 資 産 税	法 人 税 割	124,706
	土 地	1,168,547
	家 屋	1,035,420
軽 自 動 車 税	償 却 資 産	255,035
	環 境 性 能 割	11,582
	種 別 割	84,296
市 町 村 た ば こ 税		318,078
利 子 割 交 付 金		21,844
配 当 割 交 付 金		62,502
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		106,549
法 人 事 業 税 交 付 金		162,948
地 方 消 費 税 交 付 金		1,228,507
市 町 村 交 付 金		36,739
環 境 性 能 割 交 付 金		29,789
地 方 揮 発 油 譲 与 税		22,004
自 動 車 重 量 譲 与 税		71,664
森 林 環 境 譲 与 税		7,333
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		7,483
地 方 特 例 交 付 金		30,563
合 計 (1)		7,779,275

ウ 交付額 (単位:千円)		
基 準 財 政 需 要 額	個別算定経費 (公債費除き) (a)	8,068,238
	地域の元気創造事業費 (b)	162,282
	人口減少等特別対策事業費 (c)	277,930
	地域社会再生事業費 (d)	62,595
	地域デジタル社会推進費 (e)	35,157
	臨時経済対策費 (f)	203,100
	給与改定費 (g)	91,387
	臨時財政対策債償還基金費 (h)	48,238
	個別算定経費 (公債費) (i)	922,499
	包括算定経費 (j)	1,332,181
	臨時財政対策債振替相当額 (k)	0
	計 (a + b + c + d + e + f + g + h + i + j - k) (ア)	11,203,607
	錯 誤 (イ)	△ 3,092
基 準 財 政 収 入 額	(ア) + (イ) (A)	11,200,515
	収 入 額 (1) (ウ)	7,779,275
	錯 誤 (エ)	1,421
	(ウ) + (エ) (B)	7,780,696
	交付基準額 (A) - (B) (C)	3,419,819
調 整 額 (D)		0
交 付 額 (C) - (D)		3,419,819

(対前年度増減率5.2%)

(2) 特別交付税 382,147千円 ※令和7年度分震災復興特別交付税は0千円
(対前年度増減率 0.7%)

4 起債額の状況(一般会計)

(単位:千円)

区分	事業名	起債額	資金区分	
			東京都区市町村 振興協会	東京都区市町村 振興基金
道	市道幹線Ⅱ-11号線(本町通り) 無電柱化整備事業	38,000	0	38,000
道	福生第二号踏切改良事業	17,000	0	17,000
学	小学校防音機能 復旧(復機)事業	55,000	55,000	0
学	第四小学校空室 改善事業	125,000	111,000	14,000
学	中学校防音機能 復旧(復機)事業	98,000	68,000	30,000
新発債計		333,000	234,000	99,000

道＝地方道路等整備事業債、学＝学校教育施設等整備事業債

5 起債残高の状況(一般会計)

(単位:千円)

区分		令和6年度末 現在高	令和7年度 借入額	令和7年度 元金償還額	令和7年度末 現在高
目的別	総務債	800,210	0	63,627	736,583
	衛生事業債	110,685	0	15,661	95,024
	土木事業債	660,777	55,000	87,547	628,230
	公営住宅債	255,649	0	29,812	225,837
	消防事業債	426,650	0	38,912	387,738
	義務教育事業債	612,148	278,000	50,132	840,016
	社会教育事業債	355,110	0	25,297	329,813
	災害復旧事業債	50,319	0	8,379	41,940
	住民税等減税補填債	17,466	0	12,313	5,153
	臨時財政対策債	2,948,886	0	326,840	2,622,046
	減収補填債	34,186	0	2,127	32,059
合計		6,272,086	333,000	660,647	5,944,439
借入先別	財務省	2,961,853	0	311,233	2,650,620
	郵便貯金簡易生命保険管理・ 郵便局ネットワーク支援機構	49,043	0	43,890	5,153
	東京都	781,330	99,000	94,668	785,662
	地方公共団体金融機構	1,935,471	0	157,422	1,778,049
	東京都区市町村振興協会	452,523	234,000	28,498	658,025
	東京都市町村職員共済組合	63,210	0	18,060	45,150
	西多摩農業協同組合	23,593	0	5,864	17,729
	全国市有物件会 災害共済	5,063	0	1,012	4,051
合計		6,272,086	333,000	660,647	5,944,439

秘 書 係

1 市長会等

団体名	概 要	開催状況
全国市長会	全国各市間の連絡協調と市政の円滑な運営及び進展を図り、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究及び国への要望等を行った。	総会 1 回 理事会 1 回 理事・評議員合同会議 4 回 行政委員会 4 回 関東支部総会 1 回 関東支部役員会 2 回
東京都市長会	各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究、都への要望及び全国市長会その他各種団体との連絡調整を行った。	市長会議 8 回 市長会役員会 8 回 部会議 (福生市所属部会) 政策調査特別部会 3 回 総務・文教部会 2 回 建設部会 2 回
東京都市区長会	区長会とともに全国市長会を通じた国等への要望、意見具申、その他必要な事項についての調査研究及び連絡調整を行った。	総会 1 回 役員会 4 回
東京都副市長会	各市間の連絡協調を図るとともに、行政上の諸問題の解決に向けて調査、研究及び検討を行い、市長会へ具申した。	全体会議 4 回

※主な会議を記載（書面開催を含む。）

2 市長交際費

交際費支出の範囲等は、市行政の円滑な運営のため、市と関係機関等との協議、懇談及び儀礼に対する交際で、市行政運営上真に必要性を有し、かつ、社会通念上妥当と認められる場合に支出する。

区 分	件 数 (件)	支 出 金 額 (円)
慶 弔 費 等	88	767,740
祝 金	8	89,700
会 費	60	444,440
弔 慰 金	20	233,600
見 舞 金	0	0
接 待 費	2	6,126
賛 助 金 等	1	5,000
賛 助 金	1	5,000
協 賛 金	0	0
そ の 他	0	0
合 計	91	778,866

前 年 度 合 計	100	758,508
-----------	-----	---------

広 報 広 聴 係

1 発行物等による活動

	発 行 日	発 行 数	規 格	内 容
広 報 ふ っ さ	毎月 1 日・15 日 (月 2 回発行)	30,950 部 (1 回平均)	タブロイド判 4 色刷 8～12 ページ	市政、市及び各関係機関の事業、行事及び活動並びに地域社会の情報を提供し、市民間により良いコミュニティが育ち、市民生活の向上が図られるための媒体としての役割を担う。
声 の 広 報	毎月 1 日・15 日 (月 2 回発行)	9 枚 (1 回平均)	CD 版	原則、視覚障害者（1・2 級）を対象に「広報ふっさ」の内容を収録し、デジタイ方式の CD 版を希望者に郵送で提供した。

2 福生市ホームページの運用

「福生市ホームページ」の内容を定期的に更新し、インターネットを通じ、広報紙の内容を中心とした市政情報の提供をした。

年度	アクセス件数 (件)	1 日平均 (件)
7	2,736,757	7,498
6	2,844,247	7,792

3 ホームページ広告掲載事業

バナー広告期間別掲載状況

期 間	件数 (件)
12 か月掲載	7
3 か月掲載	1
計	8

4 携帯電話による市政情報提供サービス

携帯電話による市政情報提供サービス（ふっさ情報メール）を行い、メール登録者に市政の情報を配信した。

年度	メール登録者数	メール配信数
7	6,680	242
6	6,560	342

5 ふっさ情報アプリ「ふくナビ」

スマートフォンアプリにより、市政情報を配信した。

年度	累計ダウンロード数
7	15,013
6	13,323

6 一般相談

市民相談

相談日 平日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

相談員 市職員

令和 7 年度相談件数（問合せ件数を除く。） 151 件

7 特別相談

(1) 市民総合相談

日 時 令和 7 年 10 月 15 日（水）

午後 1 時 30 分から 4 時 30 分まで

場 所 市役所第一棟 2 階会議室ほか

内容別相談件数

内 容	件数（前年度）	相 談 員
市 政 相 談	0（0）	市職員
人権身の上相談	0（1）	人権擁護委員
行 政 相 談	1（0）	行政相談委員
法 律 相 談	6（5）	弁護士
合 計	7（6）	

(2) 各種相談

場 所 市役所 1 階第一相談室

内 容	件数（前年度）	日 時	相 談 員
人権身の上相談	4（9）	毎月第 1 水曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	人権擁護委員
行政相談	1（0）	毎月第 1 水曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	行政相談委員
法律相談	238（254） 内訳 相続 86 離婚 31 金銭 22 不動産 20 その他 79	偶数月第 1 土曜日、奇数月 第 1 金曜日、毎月第 2・ 3・4 水曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	弁護士（東京三弁護士会 多摩支部、九段法律事務 所、マイスタット法律事 務所、八王子ひまわり法 律事務所）
税務相談	70（64）	毎月第 4 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	税理士（東京税理士会青 梅支部所属の福生地区 会員）
交通事故相談	9（12）	毎月第 3 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時	弁護士（日弁連交通事故 相談センター）
少年相談	7（16）	毎月第 3 金曜日 午前 9 時～午後 4 時 30 分	警視庁八王子少年セン ター指導員
登記相談	44（51）	毎月第 1 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	司法書士（東京司法書士 会西多摩支部会員） 土地家屋調査士（東京土 地家屋調査士会西多摩 支部会員）
相続・遺言等暮ら しの手続き相談	39（40）	毎月第 2 火曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	行政書士（東京都行政書 士会多摩西部支部会員）

8 市長への手紙

市民の様々な声を集約し、提案等を今後の施策の参考資料とするため、専用用紙を市内公共施設（22 か所）に設置するとともに、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により意見や提案を聴取した。

			7 年 度	6 年 度				7 年 度	6 年 度
都市 基 盤	都市計画・まちづくり	5	21 件	16 件	生 活 環 境	ごみ・リサイクル	6	19 件	27 件
	交通	4				生活環境	7		
	道路	12				防災・防犯	3		
	上下水道	0				公園・緑化	3		
保 健 福 祉	高齢・介護福祉	10	24 件	38 件	教 育 文 化	学校教育	13	34 件	26 件
	障害福祉	1				生涯学習・文化	21		
	健康・一般福祉	6							
	子ども・子育て	7							
行 財 政	行財政運営	28	42 件	35 件	合 計			140 件	142 件
	税務・保険・年金等	2							
	地域振興	5							
	職員関係	5							
	その他	2							

投書 1 通に複数の案件を含む手紙もあるため、件数と投書数は異なる。

9 お問合せ・ご意見

市の事業などに関する問合せや意見を、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により受け付けた。

			7 年 度	6 年 度				7 年 度	6 年 度
都市 基 盤	都市計画・まちづくり	3	47 件	37 件	生 活 環 境	ごみ・リサイクル	28	77 件	78 件
	交通	14				生活環境	18		
	道路	28				防災・防犯	12		
	上下水道	2				公園・緑化	19		
保 健 福 祉	高齢・介護福祉	6	44 件	21 件	教 育 文 化	学校教育	22	50 件	41 件
	障害福祉	3				生涯学習・文化	28		
	健康・一般福祉	20							
	子ども・子育て	15							
行 財 政	行財政運営	34	68 件	73 件	合 計			286 件	250 件
	税務、保険、年金等	13							
	地域振興	12							
	職員関係	3							
	その他	6							

投書 1 通に複数の案件を含むメールもあるため、件数と投書数は異なる。

10 陳情・請願・要望書等

(1) 件数

陳 情	請 願	要望書等	合計
0 件	3 件	20 件	23 件

(2) 内容

区 分	内 容
福祉保健行政について	高齢期の保険・年金・保健・医療・福祉・介護・就労等の充実関係、物価高騰対策、子どものインフルエンザワクチン接種に関する要望等
財政措置について	令和8年度予算に対する要望
行政運営について	働く者が安心して暮らせるまちづくり、市政に関する要望等
その他	公共サービス・公共調達に関わるすべての勤労者への政策充実関係等

11 人権擁護委員

氏 名	任 期
石川 好男	令和6.4.1～令和9.3.31
中西 弘	令和6.7.1～令和9.6.30
島田 しのぶ	令和4.7.1～令和7.6.30 令和7.7.1～令和10.6.30
平野 裕子	令和5.4.1～令和8.3.31

12 行政相談委員

氏 名	任 期
森田 明	令和7.4.1～令和9.3.31
野島 憲一	令和7.4.1～令和9.3.31

情 報 政 策 係

1 情報システム一覧

(1) 住民情報総合システム

システム名	所管課	処理業務名
住民情報総合システム	情報政策課	住民登録外・宛名管理
		口座管理
		共通照会
		団体内統合宛名
		汎用台帳システム
	総合窓口課	住民記録
		印鑑登録
		総合窓口・証明発行
	課税課	市都民税
		法人市民税
		申告受付
		軽自動車税
		固定資産税
	収納課	市税収納管理
		滞納整理
	保険年金課	国保税
		国保資格管理
		国保給付事業
		国民年金事務
		後期高齢者医療
	障害福祉課	障害福祉
	介護福祉課	介護保険被保険者管理
		介護保険料賦課
		要介護・要支援認定管理
		認定審査会管理
	健康課	予防接種管理
		保健事業管理
	子ども政策課	特定健診
		学童クラブ
	子ども育成課	学童クラブ育成料収納管理
		子ども・子育て支援
		医療助成
		児童手当
		児童扶養手当
	こども家庭センター課	児童育成手当
		母子保健情報管理
	学務課	学齢簿
		就学援助費事業
		就学奨励システム
		給食費管理
	選挙管理委員会事務局	選挙人名簿管理
		国民投票投票人名簿管理
		裁判員候補者管理

システム名	所管課	処理業務名
住民情報関連システム	防災危機管理課	避難行動要支援者管理
	総合窓口課	被災者生活再建支援
		法務省情報連携
	保険年金課	国保総合
	社会福祉課	後期高齢者医療広域連合電算処理
		生活保護・中国残留邦人支援給付
	介護福祉課	地域包括支援センター運営
	障害福祉課	国保団体連合会伝送支援・介護サービス情報検索
		国保団体連合会伝送支援
	こども家庭センター課	家庭児童相談
		母子・父子・女性福祉資金貸付
	選挙管理委員会事務局	期日前・不在者投票管理
		当日投票管理

システム名	所管課	処理業務名
内部情報系システム	議会事務局	会議録検索
	財政課	資産管理（財務会計）
		公会計（財務会計）
		予算編成（財務会計）
		起債管理（財務会計）
		決算統計（財務会計）
	情報政策課	グループウェア（庁内メール等）
		環境設定（財務会計）
	総務課	文書管理
		例規集・法律集検索
		検査管理（財務会計）
	職員課	庶務事務
		人事給与
		給与明細照会
	契約管財課	業者管理（財務会計）
		契約管理（財務会計）
		公有財産管理（財務会計）
	道路下水道課	資産管理（財務会計）
		予算編成（財務会計）
		起債管理（財務会計）
		予算執行（財務会計）
		決算管理（財務会計）
	会計課	予算執行（財務会計）
		備品管理（財務会計）

(4) その他のシステム

所管課	処理業務名
議会事務局	インターネット議会中継
	音声反訳議事録作成システム
	会議システム（議会運営用）
	グループウェア（議会運営用）
公共施設マネジメント課	公共施設マネジメントシステム
	営繕積算
	土木積算
秘書広報課	携帯電話等による行政情報提供
	福生市ホームページ
	ふっさ情報アプリ（ふくナビ）
	やさしい日本語翻訳
	広報多言語翻訳
情報政策課	ネットワーク管理（ログイン、ウィルス対策、更新、ファイルサーバ等）
	ファイル無害化
	インターネット検索
	総合行政ネットワーク（LGWAN）
	東京電子自治体共同運営
	共同電子申請サービス
	情報ツール連携システム
	WEB研修等管理
	RPAツール
	AI-OCRツール
	AI相談システム
	データ移行システム
総務課	公職者管理システム
職員課	WEB研修
契約管財課	契約台帳
	電子契約システム
総合窓口課	戸籍総合・証明連携
	住民基本台帳ネットワーク
	戸籍事務内連携
	コンビニ交付
	マイナンバーカード管理システム
課税課	eLTAX（電子申告等、年金特徴、国税連携）
	家屋評価
	固定資産税管理（GIS）
収納課	口座振替データ伝送
	SMS送信
	eLTAX（地方税共通納税）
	財産調査
	国民健康保険実績報告・調整交付金報告
保険年金課	社会保険オンラインシステムによる年金個人情報検索
シティセールス推進課	消費者相談
	中小企業振興資金管理
環境政策課	公園工事積算
協働推進課	公園管理（GIS）
社会福祉課	公共施設予約システム
介護福祉課	電子レセプト
	会議システム（介護認定審査会運営用）
	介護保険事業状況報告
	指定事業者等管理
	公共施設予約システム
健康課	オンライン資格確認システム
	畜犬登録
	レセプト電算処理システム
子ども政策課	子育て支援カード専用ウェブサイト
	公共施設予約システム
子ども育成課	保育所等入所選考システム
	子ども・子育て支援勘定業務関連システム
まちづくり計画課	市営住宅管理
	都市計画管理（GIS）
道路下水道課	道路管理（GIS）
	土木積算
	下水道情報管理
	下水道工事積算
	水道料金ネットワーク
会計課	金融機関振込データ伝送
選挙管理委員会事務局	選挙開票録システム
教育総務課	グループウェア（教育委員会運営用）
教育指導課	校務支援システム
	学校ホームページシステム
学務課	献立管理
生涯学習推進課	公共施設予約システム
	収蔵資料管理
	郷土資料室ホームページ
スポーツ推進課	公共施設予約システム
公民館	公共施設予約システム
図書館	図書館管理、資料検索
	図書館ホームページ
	インターネット検索
	電子書籍管理
	公共施設予約システム

(5) 情報政策課管理機器

種 類	台 数
サーバ ※1	56
パソコン ※2	1237
プリンタ ※3	75
自動印刷機	1
複写機 ※4	17
カラー複写機 ※4	1

※1 電算室設置分（仮想サーバを含む。）

※2 仮想端末を含み、担当課所管及び小・中学校の児童・生徒・教員用のパソコンは除く。

※3 担当課所管プリンタは除く。

※4 複写機は、プリンタ機能付き、ネットワークプリンタとして利用

2 セキュリティ対策

(1) 情報セキュリティ委員会

市の情報セキュリティの維持管理を統一的視点で行うため、情報セキュリティ委員会を開催した。

開催日 第1回 令和7年7月4日
第2回 令和7年12月9日（書面開催）

(2) 情報セキュリティ監査

市の情報資産における情報セキュリティ対策を確認するため、セキュリティポリシーの認知、実行、遵守等の監査を実施した。

ア 情報セキュリティ内部監査

実施日	被監査部署	監査人
令和7年8月12日	社会福祉課生活福祉係	情報政策課職員2名
	教育総務課教育総務係	

イ 情報セキュリティ相互外部監査（昭島市、福生市、多摩市、羽村市、あきる野市）

実施日	被監査部署	監査人
令和7年8月1日	収納課収納係	羽村市情報政策課職員2名 あきる野市情報政策課職員1名
	環境政策課環境政策係	

(3) 情報セキュリティ研修

ア 対面

月 日	時間	回数	内 容	対象者	人数	会 場
令和7年 7月9日	90分	1回	情報セキュリティ研修	新規採用職員	15人	第1棟2階 第2会議室

イ 動画視聴

月 日	時間	内 容	対象者	人数	会 場
令和7年 8月1日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	管理職	57人	研修管理システムを使用 し自席端末での受講
令和7年 8月8日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	一般職員	325人	研修管理システムを使用 し自席端末での受講
令和7年 8月27日 8月28日 8月29日	60分	情報セキュリティ研修	会計年度 任用職員等	142人	もくせい会館3階 会議室
随時	60分	情報セキュリティ研修	9月1日以降 採用一般職員	8人	個別対応

(4) 情報セキュリティセルフチェック

研修管理システムを使用し、研修動画を視聴後にセルフチェックを同時に実施した。

- ア 対象者 会計年度任用職員等を含む職員 547 名
イ チェック項目 管理職 20 項目、一般職員 20 項目、会計年度任用職員等 15 項目
ウ 回答率 100%

(5) 入退室管理システム（電算室等）

入退室管理システムに関わる機器及び監視機器を利用し、電算室等のセキュリティの強化を図っている。

決算額 1,461,460 円

(6) 都区市町村情報セキュリティクラウド利用

インターネット通信の監視及びログ分析・解析をはじめ、高度なセキュリティ対策を東京都と区市町村が共同して利用している。

決算額 1,419,246 円

3 デジタル・トランスフォーメーション（DX）

市における情報化の推進を図るため、デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進本部会議を開催した。

- 開催日 第1回 令和7年4月17日
第2回 令和7年9月30日
第3回 令和8年3月18日（書面開催）

4 用紙の発注

（単位：枚）

用紙の種類	枚数
再生紙（A4）	2,367,500
再生紙（A3）	108,000

総 務 係

1 固定資産評価審査委員会

(1) 委員

区 分	氏 名	任 期
委 員 長	加 藤 眞 司	令和6.10.1～令和8.9.30
委員長職務代理	野 島 憲 一	令和6.10.1～令和8.9.30
委 員	佐 藤 裕 明	令和6.10.1～令和9.9.30

※委員任期は一期3年。最新の役職任期にて掲載

(2) 会議開催回数 1回

(3) 審査回数 0回

(4) 審査案件 0件

2 式典及び表彰

(1) 式典

福生市表彰式

日 時 令和7年7月5日（土）午前10時

場 所 福生市民会館小ホール（つつじホール）

内 容 市民及び市の関係者等を招待し、表彰及び福生第二中学校吹奏楽部の演奏を行った。

(2) 表彰条例に基づく表彰

ア 自治功労表彰

氏 名	対 象 理 由
佐 藤 正 明	固定資産評価審査委員会委員として多年にわたり市の発展に貢献した功績

イ 一般表彰

氏 名	対 象 理 由
石 川 義 郎	市議会議員として多年にわたり市行政に貢献した功績
新 藤 美知子	教育委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
佐 藤 和 男	選挙管理委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
志 茂 信 吾	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
清 水 喜久雄	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 林 陽 一	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
仲 間 正 司	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
島 崎 泰 二	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
飯 島 尊 士	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績

氏 名	対 象 理 由
古 海 裕 一	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 村 光 男	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
細 谷 満 広	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 村 半十郎	都市計画審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
佐々木 和 仁	地域福祉推進委員会委員及び地域包括支援センター運営協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
萬 沢 明	地域包括支援センター運営協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
町 田 朝 夫	防災会議委員及び国民保護協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 山 武	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
溝呂木 勤	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
菅 原 榮 子	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 辺 浩 祐	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
東京福生 ライオンズクラブ	市行政の重要性を深く認識し、公務の円滑な遂行に資する軽自動車及び電動自転車を寄附した行為

※ 敬称略

3 平和祈念事業

(1) 平和のつどいの実施

日 時 令和7年8月17日（日）午後4時00分
 場 所 福生市民会館小ホール（つつじホール）
 企画委員 多田 仁一氏 高山 雅代氏 西山 多恵子氏 田村 光男氏 南方 孝之氏
 参 加 者 121人
 内 容 テーマ「市民が語り継ぐ昭和」
 ◎ 講 演 「あの日見た風景 ～群馬県総社町の少女の記憶～」
 講演者 吉田 君子氏
 ◎ 演 奏 「未来へつなぐ平和の歌・昭和の歌」
 出 演 ピアノ&ボーカルユニット 4 p c

(2) 戦後80年特別企画 平和のつどいの実施

日 時 令和7年10月11日（土）午後1時00分
 場 所 福生市民会館小ホール（つつじホール）
 企画委員 多田 仁一氏 高山 雅代氏 西山 多恵子氏 田村 光男氏 南方 孝之氏
 参 加 者 137人
 内 容
 ◎ 映画上映「この世界の片隅に」
 ◎ トークイベント 映画監督 片渕 須直氏
 進行 もんでん けんじ 氏（ピアノ&ボーカルユニット 4 p c）

4 統計

(1) 経済センサス調査準備事務

令和8年経済センサス-活動調査の実施に先立ち、経済センサス調査員の担当区域を決定し、調査を遺漏なく実施するための準備を行った。

◎ 調査区数 54調査区
調査対象事業所数 2,019社

(2) 令和7年国勢調査

我が国の最も基本的な統計調査で、全国・都道府県・市区町村の人口・世帯数・年齢別の人口構成、就業や移動の状況等の人口の実態を把握し、各種行政施策やその他の基礎資料を得ることを目的として、令和7年10月1日午前0時（以下「調査時」という。）現在で調査を実施した。

◎ 調査対象 調査時に福生市内に生活の根拠を有する者
調査項目 16項目
設定調査区数 512調査区

令和7年国勢調査の人口及び世帯数（要計表による人口速報集計結果）

人口				世帯数			
令和7年	令和2年	増減数	増減率	令和7年	令和2年	増減数	増減率
人 57,167	人 56,443	人 724	% 1.28	世帯 29,833	世帯 28,190	世帯 1,643	% 5.83

5 自衛官募集事務

（単位：人）

区 分	適齢人口※	応募者数	入隊者数
男	5,592	27	4
女	4,809	9	1
合 計	10,401	36	5

※ 適齢人口：令和8年3月31日現在の18歳から32歳までの人口

法 制 係

1 文書取扱状況

(1) 起案・収受件数

区分 実施機関	起案			収受		
	押印決裁 (件)	電子決裁 (件)	電子決裁率 (%)	押印決裁 (件)	電子決裁 (件)	電子決裁率 (%)
市長	2,738	14,546	84.2	4,226	16,060	79.2
教育委員会	402	3,590	89.9	699	5,380	88.5
選挙管理委員会 事務局	210	13	5.8	173	84	32.7
監査委員事務局	152	68	30.9	128	92	41.8
議会事務局	244	3	1.2	384	41	9.6
合 計	3,746	18,220	82.9	5,610	21,657	79.4
前年度合計	3,932	16,816	81.0	6,138	19,281	75.9

(2) 郵便物発送状況

件 数 (件)		郵便料金 (円)	
令和7年度	前 年 度	令和7年度	前 年 度
659,834	653,556	76,817,020	63,072,506

2 条例等の処理状況

(単位：件)

区 分		令和7年度	前 年 度
条 例		33	35
規 則		70	59
訓 令		3	8
要 綱		45	58
公 示	告 示	197	211
	公 告	9	7
専決処分		5	10

3 市例規集

収録例規

(単位：件)

区 分	令和7年度 (令和8.4.1現在)	前年度 (令和7.4.1現在)
条 例	186	182
規 則	283	271
訓 令	79	78
告 示	16	16
そ の 他	380	379
合 計	944	926

4 情報公開制度及び個人情報保護制度

(1) 情報公開制度の運用状況

公開請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	公開請求件数		決 定 状 況						審査請求	
			全部公開		一部公開		非公開			
	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度
市 長	38(2)	41(2)	25	23(1)	12(2)	15(1)	1	3	1	
教育委員会	8	6	2	3	6	3				
選挙管理委員会		1(1)				1(1)				
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
議 会										
合 計	46(2)	48(3)	27	26(1)	18(2)	19(2)	1	3	1	0

※ () は、任意的公開申出で外数

(2) 個人情報保護制度の運用状況

ア 個人情報ファイル簿、個人情報目的外利用登録簿及び個人情報外部提供登録簿の件数

(単位：件)

区分 実施機関	個人情報ファイル簿		個人情報目的外利用登録簿		個人情報外部提供登録簿	
	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度
市長	395	383	384	375	65	70
教育委員会	116	115	7	7	14	14
選挙管理委員会	7	7	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0
農業委員会	3	3	1	1	1	1
固定資産評価審査委員会	1	1	0	0	0	0
合計	522	509	392	383	80	85

※個人情報ファイル簿には福生市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年条例第27号）第3条に規定する条例個人情報ファイル簿を含む。

イ 開示請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	開示請求件数		決定状況						審査請求	
			全部開示		一部開示		非開示			
	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度
市 長	10	5	7	4	3			1		
教育委員会		1						1		
選挙管理委員会										
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
合 計	10	6	7	4	3	0	0	2	0	0

ウ 訂正請求の件数 0件

エ 利用停止請求の件数 0件

(3) 福生市情報公開審査会及び福生市個人情報保護審査会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
会 長	大 越 英 世	令和7.3.16～令和9.3.15
副 会 長	高 山 雅 代	令和7.3.16～令和9.3.15
委 員	永 淵 慎	令和7.3.16～令和9.3.15
	平 野 裕 子	令和7.3.16～令和8.3.31
	谷 川 栄 一	令和7.3.16～令和9.3.15

イ 会議開催回数 情報公開審査会 1回
個人情報保護審査会 1回

5 行政不服審査制度

(1) 審査請求の件数 1件

(2) 福生市行政不服審査会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
会 長	大 越 英 世	令和7.3.16～令和8.3.31
副 会 長	高 山 雅 代	令和6.4.1～令和8.3.31
委 員	永 淵 慎	令和6.4.1～令和8.3.31
	平 野 裕 子	令和6.4.1～令和8.3.31
	谷 川 栄 一	令和6.4.1～令和8.3.31

イ 会議開催回数 0回

検 査 係

検査実施件数

- (1) 工事 (130万円以上) 66件
- (2) 修繕 (130万円以上) 7 件
- (3) 委託 (50万円以上) 519件
- (4) 物品 (10万円以上) 516件
- (5) 印刷 (10万円以上) 101件

所管別内訳

(単位 : 件)

所管 \ 区分	工 事	修 繕	委 託	物 品	印 刷	合 計
議会事務局	0	0	7	1	5	13
企画財政部	35	3	59	7	27	131
総 務 部	0	0	28	34	4	66
市 民 部	0	0	42	3	25	70
生活環境部	10	2	77	9	8	106
福祉保健部	0	0	98	9	11	118
子ども家庭部	0	0	52	7	1	60
都市建設部	21	0	62	0	0	83
会 計 課	0	0	1	0	1	2
選挙管理委員会事務局	0	0	13	6	5	24
監査委員事務局	0	0	0	0	0	0
教 育 部	0	2	80	440	14	536
合 計	66	7	519	516	101	1,209
前年度合計	81	5	502	499	102	1,189

防災危機管理係

1 災害対策

(1) 訓練

福生市総合防災訓練

- ・ 日 時 令和7年10月5日(日) 午前9時から正午頃まで
- ・ 目 的 福生市を含む東京地方での大規模地震の発生に伴い、市内で大規模な火災や建物被害が生じた事態を想定し、市役所に災害対策本部を設置するとともに、その初動活動体制の確認及び災害対応職員マニュアル等の実効性の検証を行い、防災意識の高揚と防災知識の向上を図ることを目的とする。
- ・ 場 所 市役所(災害対策本部)、福生第三小学校(メイン会場)、市立小・中学校及び防災食育センター(指定避難所)、保健センター(医療救護所)、明神下公園震災対策応急給水槽(応急給水施設)、公立福生病院(緊急医療救護所)、福祉避難所に関する協定締結事業者施設(福祉避難所)
- ・ 参加機関 福生市、市立小・中学校、自主防災組織、福生市民生委員・児童委員協議会、福生市交通安全推進委員会、福生市消防団、福生消防署、福生消防署防災女性の会、陸上自衛隊、東京水道株式会社、武陽ガス株式会社、トヨタS&D西東京株式会社、株式会社カインズ、佐川急便株式会社、福生市社会福祉協議会、福生市医師会、福生市歯科医師会、福生市薬剤師会他、公立福生病院、学校給食調理等業務委託業者、福生アマチュア無線クラブ、福祉避難所に関する協定締結事業者
- ・ 参加者数 1,759人

(2) 災害対策事業

ア 防災啓発活動

(ア) ふっさ防災展

- ・ 開催日 令和8年1月16日(金)・17日(土)
- ・ 場 所 福生市プチギャラリー
- ・ 内 容 防災用品展示、家具転倒防止器具、住宅用火災警報器等の展示など
- ・ 見学者数 延べ467人

(イ) 自主防災組織による災害体験学習

- ・ 実施地区 21地区
- ・ 参加者数 507人
- ・ 内 容 防災教育センター等における施設見学や体験訓練など

(ウ) 自主防災訓練の実施

- ・ 実施地区 25地区
- ・ 参加者数 延べ1,789人
- ・ 主な内容 初期消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練、防災資機材・軽可搬ポンプ操作訓練(点検を含む。)など

イ 各自主防災倉庫の主な配備品

品名	数量	品名	数量
毛布	15枚	三脚(投光機用)	1台
ポリタンク	1個	投光機	1台
担架	4台	ガソリン携行缶※	1缶
テント	1張	ロープ(15m)	1巻

品名	数量	品名	数量
ヘルメット	45個	三角バケツ	10個
ハンドマイク	2台	のこぎり	1本
防水シート	10枚	メガホン（トランジスター型1個）	5個
スコップ	5本	のぼり旗	2本
コードリール	1巻	リヤカー（折り畳み式2台）	3台
ラジオ付ライト	3個	バール	1本
ハンマー	3本	消火栓スタンドパイプセット	1台
つるはし	1本	オイルパン※	2個
災害救助工具セット	2セット	軽可搬式消防ポンプ※	1台
一輪車	1台	携帯トイレ	500セット
油圧ジャッキ	1台		

※内出地区、武蔵野地区、福東地区、熊川牛浜地区、牛浜第一地区、原ヶ谷戸地区、志茂第二地区、本町第七地区、本町第八第一地区、本町第八第二地区、永田地区、長沢地区、加美地区 計13地区

ウ 市内備蓄倉庫の主な応急対策資器材・物資備蓄品

品名	数量	品名	数量
サバイバルフーズ	39,600食	包帯	350巻
アルファ米	42,950食	脱脂綿	200包
ライスクッキー	13,152食	真空パックタオル	600枚
保存用乾燥おかゆ	6,000食	不織布マスク（大人用）	170,000枚
災害備蓄用パン	23,664食	不織布マスク（子供用）	5,000枚
羊かん	11,000食	医療用マスク	600枚
ぜんざいおはぎ	1,440食	フェイスシールド	2,400個
飲料水（500ml）	8,808本	洗口液	29,000個
粉ミルク	54,600g	防護服	70着
使い捨て哺乳ボトル	1,000本	救助工具セット	2セット
スプーン	1,000本	鉄火鉢	11台
おぼん	500個	固形燃料	20個
おわん	3,000個	ハンドル充電式ラジオ	34個
コップ	3,000個	土のう袋	2,000枚
炊き出し釜	2台	土のう用止め杭	1,200本
応急給水資材	10セット	木杭	19本
ハンドマイク	6台	鋼板	35枚
簡易トイレ	125台	鋼板用支柱	33本
携帯トイレ	24,000セット	防水シート	313枚
ワンタッチトイレ	20台	ロープ	400m
マンホール式トイレ	21台	スコップ	136本
自動ラッピングトイレ	4台	つるはし	100本
トイレトーパー	1,920巻	掛矢	36本
紙おむつ（大人用）	2,900枚	のこぎり	2本
紙おむつ（子供用）	4,140枚	おの	10本

品名	数量	品名	数量
生理用品	13,050枚	ジョレン	144本
紙パンツ（大人用）	790枚	チェンソー	10台
おう吐物緊急凝固剤	9 セット	パイル	300本
使い捨て手袋	111,000枚	ハロゲン投光器及び三脚	9 台
ござ	600枚	バルーン投光器	6 台
テント	15張	強力ライト	70個
簡易更衣室用テント	5 張	ランタン	10個
簡易パーテーション	76張	はしご	27台
簡易間仕切り	839張	安全キャンドル	22個
エアテント（送風機、LED照明を含む。）	2 台	補給用ろうペレット	22個
担架	48台	ガソリン式発電機	11台
毛布	5,330枚	カセットガスボンベ式発電機	3 台
災害用簡易ベッド	40台	ガソリン携行缶	7 缶
段ボールベッド	1,639台	コードリール	18巻
折り畳み式寝台	37台	応急給食搬送用番重	210台
エアマット	700枚	アルコール消毒液	8 缶
カラーユニットマット	320枚	遺体収納搬送袋	30袋
ヘルメット	203個	三角バケツ	384個
ストライカー	2 台	オイルパン	12個
一輪車	3 台	組み立て式リヤカー	1 台
とび口	15本	携帯用燃料	40缶
立て看板	50枚	ハンマー	9 本
応急医療セット	5 セット		

エ 各避難所倉庫の主な配備品内訳

品名	数量	品名	数量
クラッカー・薄焼きビスケット	590食	防水シート（7m×9.2m）	12枚
飲料水（500ml）	120本	防水シート（10m×10m）	4 枚
簡易トイレ	2 台	エアマット	250枚
テント	1 張	炊き出し釜	1 台
簡易更衣室用テント	1 張	ポリタンク	2 個
簡易ベッド	5 台	メガホン	5 個
簡易パーテーション	5 張	ハンドル充電式ラジオ	1 個
担架	2 台	鉄火鉢	2 台
セルフケアセット	2 セット	固形燃料	8 個
非接触型体温計	3 個	ハロゲン投光機及び三脚	1 台
防護服	50着	バルーン投光機	1 台
フェイスシールド	50個	安全キャンドル	3 個
不織布マスク（大人用）	3,000枚	補給用ろうペレット	3 個
不織布マスク（子供用）	300枚	ガソリン式発電機	1 台
医療用マスク	480枚	ガソリン携行缶	1 缶

品名	数量	品名	数量
使い捨て手袋	400枚	カセットガスボンベ式発電機	1台
アルコール消毒液（17L缶）	3缶	応急給水用資機材	1セット
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム消毒剤（顆粒タイプ）	1,920g	業務用扇風機	4台
真空パックタオル	200枚	コードリール（30m）	4巻
非常用ふん尿処理セット	600セット	おう吐物緊急凝固剤	3セット

オ 初期消火体制整備

街頭設置消火器及び格納箱の新旧取替えを実施した。

2 消防活動

（1）常備消防（福生消防署）

福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町を管轄区域として、本署と3出張所に総員212人の署員と消防ポンプ車5台、非常用ポンプ車2台、特殊災害対策車1台、化学車1台、はしご車1台、救急車4台、非常用救急車1台、指揮隊車1台、査察広報車4台及び人員輸送車1台からなる陣容で消防活動、予防行政の執行等に従事している。

出場状況（管轄区域）

（単位：件）

火災	非火災	水災	救急	救助	危険排除	緊急確認	合計	前年度合計
35	45	0	11,555	334	151	81	12,201	9,614

（2）非常備消防（福生市消防団）

市内にある5個分団からなる消防団組織（団員162人。消防ポンプ車5台、指揮車1台及び防災活動車1台を保有）により、消防活動を実施している。

ア 消防団組織

団長 — 副団長 （1人） （4人） 本部付団員（11人） （うち女性団員5人）	—	第一分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
		（1人）		（2人）		（3人）		（2人）		（15人）
	—	第二分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
		（1人）		（2人）		（3人）		（9人）		（9人）
	—	第三分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
		（1人）		（2人）		（3人）		（9人）		（16人）
	—	第四分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
		（1人）		（2人）		（3人）		（9人）		（18人）
	—	第五分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
		（1人）		（2人）		（3人）		（9人）		（20人）

イ 配置車両

所属	車両ナンバー	車 両 の 種 類	車両登録年月日
本 部	八王子800さ6574	普通自動車「ワゴンタイプ」(日産)	平成15年9月
〃	八王子800さ2307	普通自動車「ワゴンタイプ」(三菱)	令和2年12月
第一分団	八王子830さ2301	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成26年1月
第二分団	八王子830さ2302	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成25年1月
第三分団	八王子830さ2303	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月
第四分団	八王子830さ2304	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成24年2月
第五分団	八王子830さ2305	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月

ウ 年齢別団員数 (単位：人)

年齢 団員数	18～20歳	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51歳以上
162	7	17	40	31	36	18	9	4

エ 在職年数別団員数 (単位：人)

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
162	49	39	36	20	14	2	2

オ 入団・退団員数 (単位：人)

所属	入団者	退団者	所属異動
本 部	0	1	0
本部付(男性)	0	1	0
本部付(女性)	0	0	0
第 一 分 団	2	1	0
第 二 分 団	1	6	0
第 三 分 団	1	8	0
第 四 分 団	2	6	0
第 五 分 団	3	6	0
合 計	9	29	

※所属異動は、分団長から副団長への昇任に伴う分団から本部への異動

カ 消防団員火災出動状況

火災発生件数(件)	出動回数(回)	延べ出動団員数(人)	平均出動団員数(人)
7	9	581	64.6

キ 消防団出動状況(風水害等)

延べ出動団員(人)	出動回数(回)
0	0

ク 消防団警戒等特別出動状況

警戒名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
祭 礼 警 戒	4	116
七 夕 警 戒	3	221
歳 末 警 戒	5	192
そ の 他 の 警 戒	10	149
合 計	22	678
前年度合計	34	854

ケ 消防団各種訓練（消防）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
ポンプ操法訓練	189	3,265
機 関 訓 練	45	675
規律・礼式訓練	2	10
教 育 訓 練	14	31
住 民 指 導	11	100
その他（行事等）	301	2,412
合 計	562	6,493
前年度合計	421	5,918

コ ポンプ操法審査会（第72回）

審査会は、消防ポンプ操法の基本を身に付け、指揮者と団員との連携を訓練し、もって団員の士気向上を図り、火災防御活動の迅速かつ確実な実施及び火災による生命・財産の損害の防止を目的に実施している。なお、令和7年度は、手びろめによるホース延長操法を実施した。

令和7年度	手びろめによるホース延長操法		
	優勝	第2位	第3位
総合成績	第五分団	第三分団	第二分団
チーム成績	第五分団B	第二分団B	第三分団A

（3）火災の状況（福生消防署調べ）

ア 区分別火災発生件数

区分	建物			車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	焼失面積※ ² (㎡)	非火災 (件)	消 防 団 出動回数 (回)
	全焼 (件)	半焼※ ¹ (件)	ぼや (件)						
令和7年度	0	2	2	1	2	7	97	13	9
前年度	1	3	12	1	14	31	14	17	26

※1 半焼は、部分焼を含む。

※2 焼失面積は焼失床面積

イ 原因別火災件数 (単位：件)

原因	放火 (疑い含む。)	たばこ	ストーブ	ガスコンロ等	火遊び	その他	合計
令和 7 年度	1	3	1	0	0	2	7
前年度	22	1	0	3	0	5	31

(4) 消防水利施設

ア 水利 (単位：基、か所)

消火栓		合計	防火水槽			貯水槽		合計	プール
150mm 未満	150mm 以上		20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	60m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上		
467	159	626	6 (0)	9 (0)	110 (105)	21 (21)	26 (26)	172 (152)	16

※ () 内は、耐震性防火水槽・貯水槽で内数

イ 消火栓新設、移設及び補修箇所数

新設箇所 0 か所 移設箇所 1 か所 補修箇所 34 か所

3 防犯活動

(1) 活動状況

活動区分	活動内容
各種防犯活動	・防犯啓発資料等の作成配布
	・各種防犯ポスター掲示、チラシ配架・回覧
	・防災行政無線、ふっさ情報メール等による防犯広報
	・青色回転灯装備車（公用車）による防犯パトロール実施
	・福生警察署による「福生駅西口及び東口周辺における防犯合同パトロール」に協力（12月19日）
	・防犯講習会の実施（11月17日 もくせい会館）
防犯対策会議	・福生市安全安心まちづくり協議会（10月1日）
女性防犯指導員活動	・「福生ほたる祭」における防犯活動（6月1日）
	・「福生七夕まつり」における防犯活動（8月9日、10日）
	・防犯広報活動 地域安全の日キャンペーン（6月20日、10月20日、2月20日 福生駅周辺）
防犯連絡所活動	・役員会（7月7日）
	・「福生七夕まつり」における防犯活動（8月9日、10日）
	・年金支給日キャンペーン（4月15日、6月13日、10月15日、12月15日、2月13日）
全国地域安全運動 （令和7.10.11～20）	・防犯の集い（10月8日 羽村市プリモホールゆとろぎ）
	・防犯広報車によるパトロール（10月14日）
	・女性犯罪被害防止キャンペーン（10月16日 福生駅周辺）
	・自転車駐車場防犯対策（10月17日 福生駅東口地下自転車駐車場）
その他	・福生警察署管内防犯協会 役員会 1回、常任理事会 3回
	・令和7年度福生警察署管内防犯協会定期総会（6月23日 もくせい会館）

(2) 防犯設備整備事業等補助金

町会・自治会や商店街の地域団体が防犯カメラ等の防犯設備を整備する際の費用や、防犯カメラの維持管理や運用に係る経費を補助する事業を行った。

補助団体数：4団体 補助額：1,809,000円

(3) 防犯機器等購入緊急補助金

住宅に対する犯罪を未然に防止するため、侵入盗被害防止に有用な防犯対策品を購入・設置した市民に対して、その費用の一部を補助する事業を行った。

補助世帯数：850世帯 補助額：19,213,000円

職 員 係

1 職員数

(単位：人)

部（課）名 区 分	議 会 事 務 局	企 画 財 政 部	総 務 部	市 民 部	生 活 環 境 部	福 祉 保 健 部	子 ど も 家 庭 部	都 市 建 設 部	会 計 課	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	監 査 委 員 事 務 局	教 育 委 員 会	合 計
事 務 系	7	47	57	54 [2]	35	56 [1]	25 [1]	29	5 [1]	3	3	65 [1]	386 [6]
技 術 系			2			6	13 [1]						21 [1]
技 能 労 務 系			2 [1]		1			3				3 [1]	9 [2]
合 計	7	47	61 [1]	54 [2]	36	62 [1]	38 [2]	32	5 [1]	3	3	68 [2]	416 [9]

※職員数には派遣職員を除く。

[]：再任用職員

2 発令

(1) 人事異動

(単位：人)

年 月 日	部長職	課長職	課長補佐職	係長職	指導主事	主任職	主事等	合 計
令和 7. 4. 1	6	14	14	19	—	29	41	123
令和 7.10. 1	—	—	—	10	—	5	17	32
令和 8. 1. 1	—	—	—	1	—	—	4	5
令和 8. 2. 1	—	—	—	—	—	1	1	2

※人事異動の人数には、昇任者、採用者及び派遣者を含む。

(2) 昇任

(単位：人)

区 分	部 長 に 昇 任	課 長 に 昇 任	課長補佐 に 昇 任	係長（主 査）に昇任	主 任 に 昇 任	技能長に 昇 任
人 数	1	5	6	9	13	0

(3) 採用

年 月 日	採用人数	職 種
令和 7. 4. 1	13 人	一般事務
	2 人	保 健 師
令和 7.10. 1	5 人	一般事務
令和 8. 1. 1	2 人	一般事務
令和 8. 2. 1	1 人	一般事務

(4) 派遣（再任用職員を除く。）

派 遣 先	派 遣 職 員 数
福 生 病 院 企 業 団	1 人（部長職）
西 多 摩 衛 生 組 合	1 人（課長職）
東 京 市 町 村 総 合 事 務 組 合	1 人（課長職） 1 人（係長職）
東京都後期高齢者医療広域連合	1 人（主事職）
瑞 穂 斎 場 組 合	1 人（課長補佐職）
福 生 市 社 会 福 祉 協 議 会	1 人（部長職） 1 人（課長職）
福生市シルバー人材センター	1 人（部長職）
東 京 都	1 人（主任職）
合 計	10 人

(5) 退職

(単位：人)

区 分	定年退職	勸奨退職	普通退職
人 数	0	2	8

3 採用試験

(単位：人)

試 験 日	職 種	応 募 者	受 験 者	合 格 者
令和 7. 6. 6～ 令和 7. 6. 9 令和 7. 6. 20～ 令和 7. 6. 23	一般事務	14	11	5
令和 7. 8. 8～ 令和 7. 8. 12	一般事務	200	156	14
令和 7. 9. 21	一般事務	6	6	1
令和 7. 12. 5～ 令和 7. 12. 8 令和 7. 12. 19～ 令和 7. 12. 21	一般事務	4	4	2

4 職員の住所地状況

(単位：人)

区 分	福生市内	福生市外（近隣）	福生市外（その他）	合計
人 数	163	195	58	416

※福生市外（近隣）は、あきる野市、羽村市、昭島市、立川市、瑞穂町、青梅市、武蔵村山市、八王子市及び日の出町に居住する職員の数

5 年齢別職員数

(単位：人)

職員数 年齢(歳)	男		女		合 計	
	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)
18～20	1	0.4	0	0.0	1	0.2
21～25	15	6.1	14	8.2	29	7.0
26～30	33	13.5	34	19.8	67	16.1
31～35	38	15.5	32	18.7	70	16.8
36～40	44	18.0	32	18.7	76	18.3

職員数 年齢(歳)	男		女		合 計	
	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)
41～45	29	11.8	16	9.4	45	10.8
46～50	21	8.6	14	8.2	35	8.4
51～55	30	12.2	16	9.4	46	11.1
56～60	31	12.7	13	7.6	44	10.6
61	3	1.2	0	0.0	3	0.7
合 計	245	100.0	171	100.0	416	100.0

6 会計年度任用職員年齢別職員数

(単位：人)

職員数 年齢(歳)	男		女		合 計	
	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)
18～20	0	0.0	0	0.0	0	0.0
21～25	1	1.4	3	1.6	4	1.6
26～30	0	0.0	6	3.3	6	2.3
31～35	1	1.4	7	3.8	8	3.1
36～40	6	8.3	14	7.6	20	7.8
41～45	6	8.3	11	6.0	17	6.6
46～50	3	4.2	22	11.9	25	9.8
51～55	3	4.2	32	17.4	35	13.7
56～60	3	4.2	40	21.7	43	16.8
61～65	3	4.2	29	15.8	32	12.5
66～70	23	31.9	13	7.1	36	14.1
71～	23	31.9	7	3.8	30	11.7
合 計	72	100.0	184	100.0	256	100.0

7 会計年度任用職員所属別職員数

(単位：人)

職員数 所属部署	男		女		合 計	
	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)	人 数	比率 (%)
議会事務局	1	1.4	1	0.5	2	0.8
企画財政部	0	0.0	1	0.5	1	0.4
総 務 部	7	9.7	5	2.7	12	4.7
市 民 部	5	6.9	26	14.2	31	12.1
生活環境部	4	5.6	4	2.2	8	3.1
福祉保健部	17	23.6	41	22.3	58	22.7
子ども家庭部	1	1.4	18	9.8	19	7.4
都市建設部	6	8.3	2	1.1	8	3.1
会 計 課	0	0.0	0	0.0	0	0.0
選挙管理委員会事務局	0	0.0	1	0.5	1	0.4
監査委員事務局	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育委員会	31	43.1	85	46.2	116	45.3
合 計	72	100.0	184	100.0	256	100.0

8 職員研修

(1) 組織内研修

(単位：人)

区分	研 修 名	対 象	受講者数
職 層	新任職員研修	令和6年7月・10月・令和7年1月・3月・4月新規採用職員	29
	新任課長補佐研修	令和7年度昇任課長補佐	6
	新任課長研修	令和7年度昇任課長	5
実 務	文書・情報公開・個人情報保護事務研修	令和6年10月・令和7年1月・3月・4月新規採用職員	18
	契約事務研修	令和7年4月・10月新規採用職員	24
		係長	12
	会計事務研修	令和7年4月・10月新規採用職員	24
		係長	12
	例規整備事務研修	令和7年度昇任係長、希望者	14
	接遇研修	令和6年7月・10月・令和7年1月・3月・4月新規採用職員	29
能力 開 発	情報セキュリティ研修 (情報政策課主催)	部課長	55
		課長補佐以下の職員、会計年度任用職員	490
	ＯＪＴ研修	令和7年度昇任主任、チューター、希望者	25
能力 開 発	人事考課評価者研修	部課長	41
	人事考課被評価者研修	令和6年7月・10月・令和7年1月・3月・4月新規採用職員、主事	138
	議会傍聴研修（講義・傍聴）	令和7年度昇任係長、希望者	14
特 別	定例記者会見聴講研修	令和7年度新規採用職員	22
	ハラスメント防止研修	課長	40
	不当要求行為等防止対策実務研修	令和7年度新規採用職員、正規職員未受講者、会計年度任用職員未受講者	66
	労働安全衛生教育研修 (メンタルヘルス研修)	部課長等	47
		市職員衛生委員会委員	
	キャリアデザイン研修	令和3年度・令和4年度新規採用職員	22
	コンプライアンス研修	全職員、会計年度任用職員	568
	認知症サポーター研修	令和6年7月・10月・令和7年1月・3月・4月新規採用職員	29
	ゲートキーパー研修	令和7年度新規採用職員等	30
	応急救護研修	有効期限が令和7年の職員	115
		有効期限経過者、未受講者	29
	交通安全講習会	全職員、会計年度任用職員	476
	交通安全運動	全職員	52
	障害者差別解消法研修	令和6年7月・10月・令和7年1月・3月・4月新規採用職員	29
	人権問題研修 (秘書広報課主催)	令和7年度新規採用職員	23
合 計			2,484

(2) 専門・派遣研修

ア 専門研修

(単位：人)

区分	研 修 名	対 象	受講者数
専門	社会福祉主事任用資格認定通信研修	担当職員	3
	全国建設研修センター研修	担当職員	1
	R P A研修	担当職員	2
	その他団体主催	担当職員	45
合 計			51

イ 派遣研修（講師派遣含む。）

(単位：人)

区分	研 修 名	対 象	受講者数
派遣	東京都市町村職員研修所	全職員	272
	自治大学校（2部、3部）	課長（3部）、係長（2部）	2
	東京都派遣研修	派遣要請者	2
	講師派遣（東京都市町村職員研修所）	登壇講師資格者	1
合 計			277

9 福利厚生

(1) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数及び被扶養者数

(単位：人)

組 合 員 数			被 扶 養 者 数
男	女	合 計	
303	327	630	343

イ 掛金・負担金等

(単位：円)

短 期		長 期				事 務 費
掛 金	負担金	掛 金	負担金	追加費用 (既裁定含む。)	その他	
195,862,903	199,266,496	280,274,921	400,307,151	20,932,266	119,892	4,829,804

(2) 東京都市町村職員退職手当組合

退職手当の支給

種 別	件 数 (件)	退職手当額 (円)	特別負担金 (円)
定 年 退 職	0	0	0
普 通 退 職	7	80,365,830	13,995,400
勸 奨 退 職	2	56,603,724	16,357,524
死 亡 退 職	0	0	0
退 任	1	9,288,000	828,180
合 計	10	146,257,554	31,181,104

(3) 公務災害等の発生状況

ア 法令別発生状況

区 分	地方公務員災害補償法	非常勤の職員の公務災害 補償等に関する条例	労働者災害補償保険法
件 数	2 件	1 件	0 件

イ 職務態様別発生状況

(単位：件)

区 分	職 務 遂 行 中		休 憩 時 間 中	通 勤 中	合 計
	施 設 内	施 設 外			
事 務 職	1	1	0	0	2
技能労務職	0	0	0	0	0
非 常 勤	0	1	0	0	1
合 計	1	2	0	0	3

ウ 地方公務員災害補償に要する負担金 3,164,858 円

(4) 健康管理

検診、予防接種等

種 目	実 施 期 間	受診者数等 (人)
胸 部 レ ン ト ゲ ン 検 診	一次 11月5日・6日	146
	二次	0
定 期 健 康 診 断	6月2日～6月5日、11月5日・6日	152
大 腸 が ん 検 診 (40歳以上の受診者)	6月2日～6月5日、11月5日・6日	87
喀 痰 検 査 (希 望 者)	11月5日・6日	22
前立腺がん検診(希望者)	11月5日・6日	10
眼 底 検 査 (40歳以上の受診者)	11月5日・6日	88
情報機器作業従事者健康診断	11月5日・6日	29
胃 A B C 検 査 (希 望 者)	11月5日・6日	36
肝 炎 及 び 破 傷 風 予 防 接 種 (関係職場の希望者)	破 傷 風 予 防 接 種 随 時	4
	B型肝炎抗原・抗体検査 11月5日・6日	3
	C型肝炎抗体検査 11月5日・6日	0
	B型肝炎予防接種 随時	7
ストレスチェック(受検者)	7月1日～7月31日	546

(5) 福生市職員共済組合

ア 事業実施状況

月 日	事 業 内 容	参加者数(人)
令和7年4月～5月	第66回東京都市町村職員共済組合野球大会・第47回東京都自治体職員野球大会	54
5月17日	第51回東京都自治体職員サッカー選手権大会兼第50回全国自治体サッカー選手権大会東京都予選会	11
5月20日	第1回理事会(書面開催)	—
5月20日	定期評議員会	—
7月22日	第2回理事会	—
7月26日	全国官公庁野球連盟東京部第三支部大会	17
8月17日～8月19日	令和7年度全国官公庁野球連盟中央大会	48
9月13日	第29回東京都自治体職員サッカー選手秋季大会兼第52回関東自治体サッカー選手権大会東京都予選会	12
11月1日～11月3日	第36回全日本都市職員バドミントン大会	9
11月13日	第3回理事会(書面開催)	—
11月15日	第46回東京都市町村職員バドミントン大会	11
令和8年1月12日	職員及び家族健康祈願	—

月 日	事 業 内 容	参加者数(人)
2月25日	第4回理事会（書面開催）	—
年 間	福利厚生利用契約 利用者（延べ） 2,844人 家族慰安利用助成金 助成金交付 343人 人間ドック助成事業 日帰り 288人・1泊7人 公務員賠償責任保険事業 申込者 188人	—

イ 給付金支給状況

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
入学祝金	33	495,000
結婚祝金	14	420,000
結婚記念祝金	15	450,000
出産祝金	19	285,000
永年在職祝金	10	300,000
傷病見舞金	10	300,000
弔慰見舞金	9	340,000
退会記念品	11	1,252,000
リフレッシュ助成金	8	400,000
人間ドック等助成金	295	1,496,000

管 財 係

1 財産管理

(1) 財産の異動

ア 行政財産

(ア) 建物

(単位：㎡)

区 分	面 積				備 考
	木 造		非 木 造		
	増	減	増	減	
市営住宅	0.00	33.05	0.00	0.00	除却による
武蔵野台テニスコート管理事務所	0.00	0.00	0.00	41.70	除却による
武蔵野台テニスコート倉庫	0.00	0.00	0.00	9.93	除却による
武蔵野台テニスコート管理事務所	0.00	0.00	106.28	0.00	改築による
長沢公園-公衆便所	0.00	0.00	0.00	7.68	除却による
合 計	0.00	33.05	106.28	59.31	

(イ) 土地

異動無し

イ 普通財産

(ア) 建物

異動無し

(イ) 土地

(単位：㎡)

区 分	地 積		備 考
	増	減	
廃道敷	13.36	0.00	調査判明による
廃道敷	0.00	13.36	土地交換による
合 計	13.36	13.36	

(2) 年度別財産の状況

区分 年度	土 地		建 物			工作物 (箇所)	地上権 (㎡)
	行 政 (㎡)	普 通 (㎡)	行政		普通		
			木 造 (㎡)	非木造 (㎡)	非木造 (㎡)		
令和3	495,480.63	30,127.03	1,045.84	141,661.19	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和4	495,315.35	30,064.80	905.37	141,605.68	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和5	495,315.35	30,123.11	870.66	141,608.35	1,074.82	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和6	495,353.72	30,061.34	834.48	141,581.60	1,074.82	消火栓 625 貯水槽 173 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和7	495,353.72	30,061.34	801.43	141,628.57	1,074.82	消火栓 626 貯水槽 172 プール 16 横断歩道橋 1	31.50

(3) 建物総合損害共済加入状況

委託件数 (件)	共済責任額 (円)	共済分担金 (円)	共済対象金額 (円)
209	51,198,480,000	3,227,173	275,378

(4) 自動車総合損害共済加入状況

保険加入台数 68台

区 分	共済責任額 (円)	共済分担金 (円)	共済対象金額 (円)
車 両 共 済	72,320,000	570,927	1,304,467
対 物 損 害 賠 償 共 済	無制限	343,095	0
対 人 損 害 賠 償 共 済	無制限	220,569	0
合 計		1,134,591	1,304,467

(5) 市民総合賠償補償保険加入状況（全国市長会）

ア 保険金額

1,211,339円

内訳 基本保険料分担金 令和7年3月1日現在人口×分担金額＝保険金額

56,528名 × 17.46円 ＝986,978円

サイバー特約保険料分担金 210,000円＋（令和7年3月1日現在人口－50,000人）×分担金＝保険金額

210,000円＋（56,528名－50,000名）×2.2円＝224,361円

イ 賠償補償対象額

30,000円

(6) 自動販売機設置状況

ア 自動販売機設置状況

土地貸付箇所数 25か所

土地等使用料 171,594円

イ 自動販売機付加使用料

区分	調定額（円）	収入額（円）
現年度分	8,080,167	8,080,167

2 寄 附

(1) 土地

道路用地

寄 附 者	面積	備 考
匿名4件	134.89㎡	道路用地

(2) 物品

寄 附 者	物 品 名	備 考
新地 貴里嘉	アップライトピアノ1台、椅子1台	一般行政
西武信用金庫 理事長 高橋 一朗	ベンチ 2台	一般行政
東口駅前商栄会会長 宇津木 清伸	街路灯 5基	一般行政
東京福生ライオンズクラブ	「こども110番の家」事業掲出用小旗 470本	一般行政 教育行政
東京福生ライオネスクラブ支部	「こども110番の家」事業掲出用小旗 230本	一般行政 教育行政
ほか匿名 2件	待合用ソファ 大型紙芝居12点、紙芝居舞台1台、紙芝居ケース1台	教育行政

※敬称略

(3) 現金

使途の指定先	件数	金額 (円)
子育て支援の充実に関する事業	197 (193)	4,457,500 (4,147,500)
福祉、保健サービス及び医療サービスの充実に関する事業	44 (40)	1,783,900 (834,000)
教育の充実に関する事業	20 (16)	673,500 (413,500)
産業振興、地域振興及び環境保全に関する事業	52 (51)	972,000 (962,000)
行財政改革に関する事業	6 (5)	160,000 (110,000)
指定なし	68 (61)	3,555,739 (1,149,000)
合計	387 (366)	11,602,639 (7,616,000)

※ () 内は、返礼品付きふるさと納税による寄附で内数

3 庁舎駐車場使用料

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

区分	有料 (台)	無料 (台)	合計 (台)	駐車料 (円)
現年度分	1,735	91,033	92,768	670,650

4 もくせい会館会議室使用状況

(単位：回)

会議室名	市民 ギャラリー	201 会議室	202 会議室	203 会議室	204 会議室	301 会議室	302 会議室	控室	配膳室	地下 会議室	合計
現年度分	264	539	534	436	490	505	505	354	129	438	4,194

契 約 係

1 物品契約

区分		見積		入札		合計	
		金額	件数	金額	件数	金額合計	件数合計
物品契約	消耗品（1件10万円以上）	61,747,395	80	19,966,619	4	81,714,014	84
	印刷（1件10万円以上）	32,825,215	66	2,250,611	1	35,075,826	67
	備品（1件10万円以上）	20,866,747	61	32,628,537	8	53,495,284	69
	物品修繕（1件30万円以上）	2,953,695	5	0	0	2,953,695	5
	その他（報償費）（1件10万円以上）	1,064,400	5	0	0	1,064,400	5
	物品小計（a）	119,457,452	217	54,845,767	13	174,303,219	230
	（前年度）物品小計（d）	119,677,076	212	59,383,816	27	179,060,892	239

2 工事契約（1件30万円以上）

区分		見積		入札		合計	
		金額	件数	金額	件数	金額合計	件数合計
工事契約	道路舗装	17,000,000	1	27,897,925	4	44,897,925	5
	下水道施設	18,486,000	3	1,093,290,000	4	1,111,776,000	7
	一般土木	12,127,500	10	211,891,999	11	224,019,499	21
	建築	3,838,307	5	365,647,059	7	369,485,366	12
	電気	9,804,300	11	227,339,150	10	237,143,450	21
	給排水衛生	9,205,801	9	111,503,040	3	120,708,841	12
	空調	7,693,400	7	777,672,500	9	785,365,900	16
	運動場施設	2,486,000	2	48,565,000	1	51,051,000	3
	修繕・その他	119,489,920	21	66,109,131	15	185,599,051	36
	工事小計（b）	200,131,228	69	2,929,915,804	64	3,130,047,032	133
	（前年度）工事小計（e）	251,889,718	67	1,698,738,085	67	1,950,627,803	134

3 委託契約（1件30万円以上）

区分		見積		入札		合計	
		金額	件数	金額	件数	金額合計	件数合計
委託契約	建築設計（設備設計等を含む。）	68,962,300	12	56,430,000	10	125,392,300	22
	土木設計（測量等を含む。）	61,787,000	7	65,857,000	12	127,644,000	19
	建物清掃等	9,859,564	4	2,405,535	1	12,265,099	5
	設備保守	72,939,031	35	4,731,716	3	77,670,747	38
	警備・受付等	32,882,036	17	0	0	32,882,036	17
	道路・公園管理（除草・草刈等を含む。）	27,317,040	14	103,036,798	32	130,353,838	46
	廃棄物処理	523,648,909	17	51,381,000	4	575,029,909	21
	検査業務（集団検診等を含む。）	22,511,920	11	6,611,000	2	29,122,920	13
	計画・資料の作成等	42,505,100	6	40,634,000	5	83,139,100	11
	運営業務	39,706,288	6	10,137,468	3	49,843,756	9
	その他	3,163,065,973	185	130,654,967	16	3,293,720,940	201
	委託小計（c）	4,065,185,161	314	471,879,484	88	4,537,064,645	402
	（前年度）委託小計（f）	1,520,049,871	251	397,206,717	105	1,917,256,588	356

令和7年度総合計（a）+（b）+（c）	4,384,773,841	600	3,456,641,055	165	7,841,414,896	765
（前年度）総合計（d）+（e）+（f）	1,891,616,665	530	2,155,328,618	199	4,046,945,283	729

4 競争入札参加資格者数

区分	市内（件）	市外（件）	合計（件）
工事	49	5,022	5,071
物品	83	8,448	8,531
合計	132	13,470	13,602

総 合 窓 口 係

1 住民基本台帳事務

(1) 住民基本台帳登録人口

(各月末現在)

月	人口 (人)		
	総数	男	女
4	56,600	28,550	28,050
5	56,566	28,539	28,027
6	56,589	28,550	28,039
7	56,648	28,579	28,069
8	56,675	28,593	28,082
9	56,739	28,604	28,135
10	56,915	28,706	28,209
11	56,927	28,710	28,217
12	56,896	28,695	28,201
令和8年1	56,910	28,707	28,203
2	56,951	28,746	28,205
3	56,945	28,735	28,210
内訳 日本人	51,729	25,935	25,794
内訳 外国人	5,216	2,800	2,416
前年度3月	56,527	28,516	28,011
内訳 日本人	51,893	26,043	25,850
内訳 外国人	4,634	2,473	2,161

(2) 世帯

(単位：世帯)

区分	総世帯数	日本人世帯	外国人世帯	混合世帯
令和7年度	31,919	27,948	3,451	520
前年度	31,421	27,838	3,070	513

(3) 住民基本台帳異動人口調査

(単位：人)

区分 年度	自然動態			社会動態									人口増
				転入				転出				社会増	自然増 + 社会増
	出生	死亡	自然増	他道府県から	都内から	その他	合計	他道府県へ	都内へ	その他	合計		
令和7年度	340	736	△396	1,566	2,109	1,046	4,721	1,330	2,041	539	3,910	811	415
前年度	337	750	△413	1,525	1,972	1,079	4,576	1,344	2,219	448	4,011	565	152

(4) 年齢別人口

(単位：人)

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
0～4歳	1,656	824	832	50～54歳	4,368	2,282	2,086
0	348	177	171	50	782	427	355
1	341	167	174	51	840	441	399
2	321	160	161	52	896	473	423
3	317	154	163	53	941	482	459
4	329	166	163	54	909	459	450
5～9歳	1,724	895	829	55～59歳	4,267	2,185	2,082
5	338	174	164	55	829	435	394
6	345	181	164	56	900	465	435
7	351	185	166	57	918	466	452
8	322	167	155	58	876	457	419
9	368	188	180	59	744	362	382
10～14歳	1,948	978	970	60～64歳	3,881	1,972	1,909
10	408	200	208	60	827	426	401
11	374	176	198	61	848	442	406
12	393	204	189	62	757	391	366
13	362	183	179	63	704	347	357
14	411	215	196	64	745	366	379
15～19歳	2,281	1,175	1,106	65～69歳	3,437	1,744	1,693
15	431	209	222	65	742	360	382
16	424	215	209	66	703	356	347
17	461	247	214	67	687	349	338
18	449	243	206	68	656	343	313
19	516	261	255	69	649	336	313
20～24歳	3,380	1,798	1,582	70～74歳	3,378	1,701	1,677
20	583	300	283	70	702	348	354
21	602	326	276	71	635	322	313
22	688	385	303	72	637	317	320
23	718	384	334	73	697	355	342
24	789	403	386	74	707	359	348
25～29歳	3,764	2,072	1,692	75～79歳	3,600	1,638	1,962
25	758	417	341	75	752	328	424
26	711	385	326	76	746	348	398
27	765	427	338	77	774	363	411
28	778	435	343	78	782	367	415
29	752	408	344	79	546	232	314
30～34歳	3,704	1,994	1,710	80～84歳	2,457	1,032	1,425
30	754	405	349	80	428	201	227
31	775	395	380	81	489	205	284
32	763	418	345	82	558	229	329
33	740	416	324	83	524	213	311
34	672	360	312	84	458	184	274
35～39歳	3,355	1,818	1,537	85～89歳	1,638	586	1,052
35	702	369	333	85	445	169	276
36	700	381	319	86	351	119	232
37	665	357	308	87	301	99	202
38	653	371	282	88	292	109	183
39	635	340	295	89	249	90	159
40～44歳	3,327	1,844	1,483	90～94歳	875	232	643
40	618	355	263	90	251	66	185
41	660	366	294	91	209	68	141
42	668	365	303	92	170	38	132
43	714	406	308	93	134	36	98
44	667	352	315	94	111	24	87
45～49歳	3,603	1,905	1,698	95～99歳	259	56	203
45	707	380	327	95	98	22	76
46	670	360	310	96	63	14	49
47	730	386	344	97	40	7	33
48	731	391	340	98	30	7	23
49	765	388	377	99	28	6	22
				100歳以上	43	4	39
				総数	56,945	28,735	28,210

(5) 町丁別人口及び世帯数

町丁名	総数				日本人					外国人			
	合計 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	うち混 合世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯
大字熊川	18,054	9,058	8,996	9,815	16,435	8,167	8,268	8,673	113	1,619	891	728	1,029
大字熊川二宮	9	3	6	3	9	3	6	3	0	0	0	0	0
大字福生	13,278	6,806	6,472	7,503	12,218	6,246	5,972	6,644	143	1,060	560	500	716
大字福生二宮	215	99	116	129	210	96	114	126	2	5	3	2	1
牛浜	1,847	902	945	1,059	1,750	851	899	976	14	97	51	46	69
志茂	2,802	1,372	1,430	1,623	2,639	1,286	1,353	1,487	21	163	86	77	115
本町	1,442	738	704	981	1,168	587	581	729	10	274	151	123	242
北田園一丁目	1,134	525	609	638	1,087	501	586	611	12	47	24	23	15
北田園二丁目	1,090	560	530	570	1,002	514	488	501	8	88	46	42	61
南田園一丁目	1,221	634	587	608	1,103	558	545	507	8	118	76	42	93
南田園二丁目	2,026	1,038	988	1,186	1,902	973	929	1,095	13	124	65	59	78
南田園三丁目	1,336	716	620	721	1,224	650	574	643	11	112	66	46	67
武蔵野台一丁目	3,452	1,739	1,713	1,886	3,041	1,541	1,500	1,552	46	411	198	213	288
武蔵野台二丁目	2,423	1,195	1,228	1,403	2,187	1,084	1,103	1,222	40	236	111	125	141
加美平一丁目	1,562	785	777	870	1,353	674	679	716	20	209	111	98	134
加美平二丁目	1,234	637	597	684	1,116	568	548	592	12	118	69	49	80
加美平三丁目	1,907	957	950	952	1,798	895	903	864	17	109	62	47	71
加美平四丁目	1,503	786	717	1,046	1,104	561	543	789	23	399	225	174	234
東町	335	166	169	199	315	161	154	182	7	20	5	15	10
横田基地内	75	19	56	43	68	19	49	36	0	7	0	7	7
合計	56,945	28,735	28,210	31,919	51,729	25,935	25,794	27,948	520	5,216	2,800	2,416	3,451
前年度	56,527	28,516	28,011	31,421	51,893	26,043	25,850	28,351	513	4,634	2,473	2,161	3,070

(6) 国籍・地域別外国人住民人口

(単位：人)

番号	国籍・地域	男	女	合計	番号	国籍・地域	男	女	合計
1	アルジェリア	0	1	1	36	パキスタン	92	2	94
2	アルゼンチン	4	0	4	37	パラグアイ	2	3	5
3	イタリア	2	3	5	38	バルバドス	1	0	1
4	イラン	11	1	12	39	ハンガリー	1	0	1
5	インド	69	39	108	40	バングラデシュ	79	22	101
6	インドネシア	77	17	94	41	フィリピン	131	338	469
7	ウガンダ	2	1	3	42	ブラジル	21	16	37
8	ウクライナ	1	5	6	43	フランス	1	1	2
9	ウズベキスタン	3	1	4	44	ブルキナファソ	15	7	22
10	エジプト	2	0	2	45	ベトナム	727	626	1,353
11	オーストラリア	4	2	6	46	ベネズエラ	0	1	1
12	ガーナ	36	4	40	47	ペルー	116	84	200
13	カナダ	4	3	7	48	ポーランド	0	2	2
14	カメルーン	3	1	4	49	ボリビア	1	2	3
15	カンボジア	3	0	3	50	ポルトガル	2	1	3
16	ギニア	68	19	87	51	マリ	3	1	4
17	ケニア	1	0	1	52	マレーシア	6	3	9
18	コスタリカ	0	2	2	53	南アフリカ共和国	1	1	2
19	コロンビア	1	0	1	54	南スーダン共和国	0	1	1
20	コンゴ民主共和国	1	0	1	55	ミャンマー	215	140	355
21	サウジアラビア	1	0	1	56	メキシコ	2	3	5
22	シエラレオネ	2	1	3	57	モロッコ	1	0	1
23	シンガポール	0	2	2	58	モンゴル	21	20	41
24	スウェーデン	1	0	1	59	ラオス	1	1	2
25	スリランカ	34	14	48	60	リベリア	1	0	1
26	スロベニア	0	1	1	61	ロシア	1	0	1
27	セネガル	2	0	2	62	英国	7	2	9
28	タイ	28	91	119	63	韓国	68	86	154
29	タンザニア	3	0	3	64	台湾	10	88	98
30	チリ	0	1	1	65	中国	198	284	482
31	ドイツ	5	2	7	66	朝鮮	9	8	17
32	トルコ	4	1	5	67	米国	72	36	108
33	ナイジェリア	8	0	8	68	無国籍	0	0	0
34	ニュージーランド	5	1	6	合計		2,800	2,416	5,216
35	ネパール	610	424	1,034	前年度		2,473	2,161	4,634

2 受付事務等の状況

(1) 異動等の受付状況

(単位：件)

区分		窓口	郵送	合計
戸籍	出生	336	－	336
	死亡	726	－	726
	婚姻	341	－	341
	離婚	74	－	74
	転籍	144	－	144
	その他	226	－	226
	計	1,847	－	1,847
住民基本台帳	転入	4,684	－	4,684
	転出	3,538	80	3,618
	転居世帯変更	2,603	－	2,603
	その他	6,536	－	6,536
	計	17,361	80	17,441
印鑑登録	新規・再登録	1,976	－	1,976
	廃止外	2,061	－	2,061
	改印	107	－	107
	計	4,144	－	4,144
ナンマバイ	カード交付	10,362	－	10,362
	個人番号変更	2	－	2
	電子証明書更新	5,531	－	5,531
仮ナンバー申請		1,629	－	1,629
住民基本台帳の閲覧		13	－	13

(2) 引越し手続のオンラインサービスの利用状況 (単位：件)

届出種別	受理件数
転出届	588
転出届取消	8
転入予定連絡	640
転入予定連絡取消	1
転居予定連絡	9
転居予定連絡取消	0
合計	1,246
前年度	688

(3) 証明書等の発行状況

(単位：件)

区分		窓口	郵送	合計	区分	窓口	郵送	合計
各種証明	戸籍謄・抄本	5,584	1,543	7,127	住民票の写し	15,217	5,678	20,895
	戸籍電子証明書提供用識別符号	4	0	4	住民票記載事項証明	497	0	497
	改製原・除籍	6,768	1,265	8,033	印鑑登録証明	5,823	－	5,823
	除籍電子証明書提供用識別符号	0	0	0	課税（非課税）証明	6,566	226	6,792
	受理証明	974	0	974	納税証明	2,823	127	2,950
	戸籍記載事項証明	78	0	78	上記以外の税証明	277	3	280
	戸籍附票の写し	726	1,807	2,533	その他証明	164	28	192
	身分証明	350	81	431	合計	45,883	10,769	56,652
	独身証明	32	11	43	前年度	49,561	7,203	56,764

(4) 証明書等コンビニ交付の利用状況

区分	件数	証明書発行総数（件）	コンビニ交付利用率（％）
戸籍謄・抄本	2,205	9,332	23.6
戸籍附票の写し	109	2,642	4.1
住民票の写し	14,756	35,651	41.4
印鑑登録証明	8,244	14,067	58.6
課税（非課税）証明	2,976	9,768	30.5
合計	28,290	71,460	39.6
前年度	21,235	66,895	31.7

(5) 電話予約による時間外の証明書等発行件数 (単位：件)

区分	令和7年度	前年度
住民票の写し	12	20
印鑑登録証明	14	4
課税（非課税）証明	4	8
納税証明	1	2
合計	31	34

(6) 結婚記念品贈呈事業 (単位：件)

	令和7年度	前年度
贈呈数	341	132

※令和7年3月1日 福生市結婚記念品贈呈要綱改正

(7) 市民契約保養施設の利用状況

区分		助成金（円）	令和7年度		前年度	
			利用者（人）	助成金（円）	利用者（人）	助成金（円）
旅館・ホテル	大人	3,000	93	279,000	156	468,000
	小人	2,000	11	22,000	16	32,000
	合計	—	104	301,000	172	500,000

※助成は利用券の交付をもって行った。

※小人は4歳から小学6年生まで

※利用券の申請は令和7年9月まで。令和7年度末で事業終了

(8) テレビ電話多言語通訳サービスの利用状況

利用可能言語 英語 ベトナム語 ネパール語 スペイン語 中国語 タガログ語
 (13か国語+手話) ヒンディー語 フランス語 タイ語 ポルトガル語 韓国語 ロシア語
 インドネシア語 手話

区分	令和7年度	前年度
利用回数（回）	2	30
利用時間（分）	25	299

(9) 住民基本台帳事務における支援措置の状況 (単位：件)

	令和7年度	前年度
支援件数	170	157

3 戸籍事務

(1) 戸籍事件表

ア 本籍・人口

	令和7年度	前年度
本籍数	21,414	21,449
本籍人口数	48,883	49,203

イ 届出事件表

(単位:件)

番号	事件の種類	届出数			他市町村 から送付 (D)	合計 (E) (C) + (D)
		本籍人 (A)	非本籍人 (B)	小計 (C) (A) + (B)		
1	出生	132	204	336	131	467
2	国籍留保	0	0	0	5	5
3	認知	6	2	8	6	14
4	養子縁組	14	16	30	12	42
5	養子離縁	3	1	4	5	9
6	法第69条の2・第73条の2	1	0	1	1	2
7	婚姻	154	187	341	316	657
8	離婚	56	18	74	66	140
9	法第75条の2・第77条の2	26	8	34	25	59
10	親権・後見・後見監督	2	0	2	1	3
11	死亡	431	295	726	183	909
12	失踪	0	0	0	0	0
13	復氏	0	0	0	2	2
14	姻族関係終了	0	0	0	1	1
15	相続人廃除	0	0	0	0	0
16	入籍	39	6	45	34	79
17	分籍	10	0	10	8	18
18	国籍取得	0	0	0	0	0
19	帰化	6	0	6	1	7
20	国籍喪失	1	0	1	2	3
21	国籍選択	5	1	6	0	6
22	外国国籍喪失	1	0	1	0	1
23	氏の変更(法第107条第1・2・3・4項)	10	27	37	4	41
24	名の変更	3	2	5	1	6
25	転籍	142	2	144	108	252
26	就籍	0	0	0	0	0
27	訂正・更正(市長職権等)	21	0	21	0	21
28	追完	0	0	0	0	0
29	その他	1	0	1	2	3
30	不受理申出	9	5	14	8	22
合 計		1,073	774	1,847	922	2,769
前年度		1,157	792	1,949	986	2,935

※法第69条の2…養子縁組取消しの際の氏を称する届出

法第73条の2…養子離縁の際の氏を称する届出

法第75条の2…婚姻取消しの際の氏を称する届出

法第77条の2…離婚の際婚姻中の氏を称する届出

ウ 処理事件表 (単位：件)

区分	件数
新戸籍編製	385
戸籍全部消除	420
違反通知	0
戸籍の再製・補完	0
その他	0
合計	805
前年度	806

(2) 人口動態調査件数

(単位：件)

区分	出生			死亡			婚姻	離婚	死産	合計
	男	女	小計	男	女	小計				
令和7年度	176	166	342	387	340	727	322	77	8	1,476
前年度	168	176	344	375	362	737	285	103	18	1,487

4 瑞穂斎場組合利用状況

区分 市町	火葬炉		式場							
			大式場		中式場		小式場		計	
	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)
瑞穂町	460		48	3,700	53	3,360	50	2,370	151	9,430
福生市	688		60	5,050	59	4,040	57	2,640	176	11,730
羽村市	605		46	3,350	44	2,720	36	1,590	126	7,660
入間市	1,753		58	5,500	72	5,560	81	4,680	211	15,740
武蔵村山市	856		75	6,050	74	4,960	82	3,570	231	14,580
その他	276	20,820	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,638	20,820	287	23,650	302	20,640	306	14,850	895	59,140
前年度	4,562	19,080	288	24,400	303	20,080	306	15,120	897	59,600

5 市民標準葬儀利用状況

(単位：件)

区分	令和7年度	前年度
報告件数	96	26

6 マイナンバーカード保有状況

区分	令和7年度	前年度
保有枚数(枚)	45,941	42,378
保有率(%)	81.2	75.0

市 民 税 係

1 市民税の課税状況

(1) 納税義務者

区 分	令和7年度	個人比率	前年度	個人比率
ア 個人分	36,699 人		35,406 人	
普通徴収	9,844 人	26.8%	9,446 人	26.7%
給与特徴	22,119 人	60.3%	21,481 人	60.7%
年金特徴	4,736 人	12.9%	4,479 人	12.6%
イ 法人分	1,719 社	均等割納税 義務者数	1,710 社	均等割納税 義務者数
資本金等 50 億円超 かつ従業者数 50 人超	3 社		3 社	
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人超	2 社		0 社	
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	74 社		77 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人超	7 社		10 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	57 社		52 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人超	18 社		21 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	191 社		191 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人超	12 社		12 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人以下 他	1,355 社		1,344 社	

(注) ア 個人分のうち、普通徴収・給与特徴・年金特徴のそれぞれの重複分を除いた令和7年度納税義務者数は 32,079 人である。

(2) 調定額（現年度）

区 分	令和7年度	調定額比率	前年度	調定額比率
ア 個人分	3,773,535 千円	90.9%	3,297,926 千円	90.2%
普通徴収	877,127 千円	21.1%	732,388 千円	20.0%
納税義務者 1 人当たり	89,103 円		77,534 円	
給与特徴	2,738,559 千円	66.0%	2,440,749 千円	66.8%
(内退職分)	21,986 千円		31,370 千円	
納税義務者 1 人当たり	123,810 円		113,624 円	
年金特徴	157,849 千円	3.8%	124,789 千円	3.4%
納税義務者 1 人当たり	33,330 円		27,861 円	
イ 法人分	378,535 千円	9.1%	358,265 千円	9.8%
ア+イ	4,152,070 千円	100.0%	3,656,191 千円	100.0%

(3) 所得の状況

令和7.7.1現在

区 分	給与所得者	営業等所得者	農業所得者	その他の所得者	譲渡所得者 配当所得者等
総所得金額 (千円)	81,787,203	4,613,101	1,013	10,109,185	6,174,906
所得割額 (千円)	2,912,486	176,948	19	334,193	194,876
納税義務者数 (人)	24,092	1,236	1	4,152	413
1人当たりの 所得額(千円)	3,395	3,732	1,013	2,435	14,951
1人当たりの 所得割額(円)	120,890	143,162	19,000	80,490	471,855

(市町村税の課税状況等の調による。)

(4) 控除額の状況

令和7.7.1現在

区 分		人 数 (人)	控 除 額 (千円)
雑 損		1	28
医 療 費		3,054	697,870
社 会 保 険 料		28,015	16,982,376
小規模企業共済等掛金		2,149	525,146
生 命 保 険 料		18,793	876,996
地 震 保 険 料		5,074	60,540
障 害 者		884	250,520
寡 婦		242	62,920
ひ と り 親		449	134,700
勤 労 学 生		5	1,300
配 偶 者		4,496	1,534,830
配 偶 者 特 別		1,151	336,320
扶 養		2,947	1,466,950
同 居 特 障		138	31,740
基 礎		29,763	12,796,410
税額控除	配 当	408	7,506
	住宅借入金等	938	36,458
	寄 附 金	4,233	167,328
	外 国 税 額	24	682
	定 額 減 税	156	936

(市町村税の課税状況等の調による。)

(5) 扶養控除人員別納税義務者数

(単位：人)

扶 養 控 除 人 員		0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5人以上
納 税 義務者数	令和7年度 (令和7.7.1現在)	21,598	4,995	2,088	935	225	53
	前 年 度 (令和6.7.1現在)	19,757	4,457	2,003	906	212	50

(市町村税の課税状況等の調による。)

(6) 非課税者の状況

(単位：人)

区 分	生活保護	障害者	未成年者	寡婦・ ひとり親	均等割	計
普 通 徴 収	490	526	241	417	11,521	13,195
給 与 特 徴	29	153	79	211	1,822	2,294
令和7年度合計	519	679	320	628	13,343	15,489
前 年 度 合 計	544	694	313	638	13,826	16,015
備 考 (適用条件)	生活保護…1月1日現在、生活保護受給者であること。 障害者、未成年者、寡婦・ひとり親…合計所得金額が、135万円以下であること。 均等割…合計所得金額が、35万円に家族数(※)を乗じた金額(控除対象配偶者又は扶養親族を有する場合は、21万円を加算)に10万円を加えた額以下であること。 ※家族数…控除対象配偶者及び扶養親族の数に1を加えた数					

(注) 年金特徴は、課税者を対象とするため、非課税者には含めない。

2 軽自動車税

(1) 種別割調定額 113,538,400 円

(2) 課税台数及び前年度比較増減

(単位：台)

区 分 車 種		一 般 分			合衆国軍隊構成員等分		
		令和7年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減	令和7年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減
原 動 機 付 自 転 車	第一種 (50cc以下等)	1,375	1,429	△54	27	28	△1
	第二種・乙(90cc以下)	222	233	△11	3	1	2
	第二種・甲(125cc以下)	818	813	5	26	26	0
	特定小型	14	6	8	—	—	—
	ミニカー	71	68	3	—	—	—
軽 自 動 車	軽二輪	797	796	1	46	50	△4
	トレーラー	17	17	0	—	—	—
	軽 三 輪	旧税率適用分	0	0	0	0	0
		新税率適用分	0				
		重課適用分	2				
		75%軽課適用分	0				
		50%軽課適用分	0				
		25%軽課適用分	0				
		計	2	2			

	軽四輪	乗用 (自家用)	旧税率適用分	1,351	1,633	234	679	741	△62
			新税率適用分	4,557	4,085				
			重課適用分	2,149	2,091				
			75%軽課適用分	16	30				
			50%軽課適用分	0	0				
			25%軽課適用分	0	0				
			計	8,073	7,839				
		乗用 (営業用)	旧税率適用分	7	3	7	0	0	0
			新税率適用分	3	3				
			重課適用分	10	7				
			75%軽課適用分	0	0				
			50%軽課適用分	0	0				
			25%軽課適用分	0	0				
			計	20	13				
軽自動車	軽四輪	貨物 (自家用)	旧税率適用分	202	257	40	88	90	△2
			新税率適用分	956	854				
			重課適用分	641	649				
			75%軽課適用分	1	0				
			50%軽課適用分	0	0				
			25%軽課適用分	0	0				
			計	1,800	1,760				
		貨物 (営業用)	旧税率適用分	27	43	11	0	0	0
			新税率適用分	120	91				
			重課適用分	48	50				
			75%軽課適用分	0	0				
			50%軽課適用分	0	0				
			25%軽課適用分	0	0				
			計	195	184				
小型特殊自動車	農耕用	12	12	0	—	—	—		
	その他	35	38	△3	—	—	—		
二輪の小型自動車			887	874	13	181	179	2	
合 計			14,338	14,084	254	1,050	1,115	△65	

(注) 50cc 以下等とは、50cc 以下、又は 125cc 以下かつ最高出力 4.0kW 以下のことをさす。

(3) 軽自動車税非課税及び減免台数

(単位：台)

車 種	区 分	非 課 税	減 免
原 付 第 一 種		23	0
原付第二種・乙		0	0
原付第二種・甲		17	1
軽 二 輪 車		1	0
軽四輪乗用(自家用)		9	168
軽四輪貨物(自家用)		29	15
軽四輪貨物(営業用)		0	1
小型特殊自動車		1	0
二輪の小型自動車		9	0
合 計		89	185
前 年 度 合 計		90	181

(4) 環境性能割調定額 15,733,600 円

令和7年度		前年度	
台数(台)	調定額(円)	台数(台)	調定額(円)
612	15,733,600	596	14,721,400

(注) 軽自動車税の環境性能割に係る徴収金として東京都から払い込まれた額

3 市たばこ税

調定額 425,000,989 円

区 分	令和7年度	前年度合計	差引増減
課税標準本数	65,106,250 本	65,655,830 本	△549,580 本
返還控除本数	240,406 本	272,841 本	△32,435 本
差 引 本 数	64,865,844 本	65,382,989 本	△517,145 本
課税標準本数に係る税額	426,576,118 円	430,176,969 円	△3,600,851 円
返 還 控 除 額	1,575,129 円	1,787,644 円	△212,515 円
差引納税額	425,000,989 円	428,389,325 円	△3,388,336 円
税率(1,000 本につき)	6,552 円	6,552 円	

4 定額減税不足額給付金給付事業

令和6年分所得税及び令和6年度個人住民税所得割に対し、定額減税が実施されたが、令和6年分所得税及び定額減税の実績額の確定後、本来給付すべき額が、定額減税調整給付金の額を上回った者等に対し追加で定額減税不足額給付金を支給した。

定額減税不足額給付金

区分	通知件数	申請件数	支給件数	却下件数
プッシュ型 (支給確認書方式)	6,079	5,315	5,266	49
申請型	—	8	4	4
計	6,079	5,323	5,270	53

資 産 税 係

1 固定資産税納税義務者及び課税標準額 ※固定資産概要調書から抜粋 令和7.5.1現在

区 分	免税点未満のもの		免税点以上のもの		合 計	
	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)
土 地	103	12,047	11,270	111,963,657	11,373	111,975,704
家 屋	155	15,054	14,832	103,343,746	14,987	103,358,800
償却資産	897	404,473	572	23,494,586	1,469	23,899,059
合 計	1,155	431,574	26,674	238,801,989	27,829	239,233,563
前年度合計 (令和6.5.1現在)	1,126	414,877	26,432	234,804,599	27,558	235,219,476

2 証明等発行件数

区 分	証 明 書 等 (件)	住宅用家屋 (件)	名 寄 帳 (件)	合 計 (件)
令和7年度	2,414	217	319	2,950
前 年 度	2,757	240	327	3,324

3 土地の状況 ※固定資産概要調書から抜粋

(1) 地目別内訳 (免税点以上のもの) 令和7.5.1現在

地 目	筆 数 (筆)	地 積 (㎡)	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)
田	0	0	0	0
畑	196	86,727	2,794,602	1,083,568
宅 地	23,218	3,663,750	349,176,904	106,706,553
山 林	39	10,393	99,340	69,586
雑 種 地	874	144,890	6,254,597	4,103,950
合 計	24,327	3,905,760	358,325,443	111,963,657
前年度合計 (令和6.5.1現在)	24,134	3,902,277	357,751,877	112,056,335

(2) 生産緑地 (免税点以上のもの) 令和7.5.1現在

年 度	納税義務者数(人)	筆 数 (筆)	地 積 (㎡)	課税標準額 (千円)
令和7年度	34	76	50,762	5,076
前 年 度 (令和6.5.1現在)	34	77	53,279	5,328

4 家屋の状況 ※固定資産概要調書から抜粋

(1) 構造別内訳 (免税点以上のもの) 令和7.5.1現在

構 造	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)
木 造	11,881	1,220,118	41,742,622	41,741,485
非 木 造	3,166	1,322,466	61,626,877	61,602,261
合 計	15,047	2,542,584	103,369,499	103,343,746
前年度合計 (令和6.5.1現在)	14,974	2,531,572	100,530,057	100,504,305

(2) 新增分家屋棟数

令和7.5.1現在

区 分	木 造 (棟)	非 木 造 (棟)	合 計 (棟)	前年度合計 (令和6.5.1現在)
新 築 家 屋	204	28	232	253
増 築 家 屋	4	0	4	2
合 計	208	28	236	255
評価額 (千円)	2,394,412	776,420	3,170,832	3,797,272

5 償却資産種類別内訳 (免税点以上のもの) ※固定資産概要調書から抜粋

令和7.5.1現在

種 類	課税標準額 (千円)
構 築 物	4,555,744
機 械 及 び 装 置	4,549,541
船 舶	0
航 空 機	0
車 両 及 び 運 搬 具	29,509
工具・器具及び備品	5,404,757
総務大臣配分のもの	8,879,043
都知事配分のもの	75,992
合 計	23,494,586
前 年 度 合 計 (令和6.5.1現在)	22,243,959

6 都市計画税納税義務者及び課税標準額 (免税点以上のもの) ※固定資産概要調書から抜粋

令和7.5.1現在

区 分	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)
土 地	11,270	159,192,576
家 屋	14,832	103,343,746
合 計	26,102	262,536,322
前年度合計 (令和6.5.1現在)	25,865	259,706,485

7 国有資産等所在市町村交付金

区分	所 有 団 体	算定標準額 (円)	金額 (円)
交付金	防 衛 省	185,000	2,500
	財 務 省	568,863,000	7,964,000
	住宅政策本部	2,291,936,000	32,087,100
	総 務 局	547,062,000	7,658,800
	水 道 局	90,875,000	1,272,200
	合 計	3,498,921,000	48,984,600
前 年 度 合 計		3,656,129,000	51,185,600

8 国有提供施設等所在市町村助成交付金等

(1) 資産価格

区 分	令和7年度(千円)	前 年 度(千円)	増減率(%)
福生市分資産価格	286,972,176	282,872,803	1.4
横田基地総資産価格	619,012,597	609,998,373	1.5

(2) 交付金額

区 分	令和7年度(千円)	前 年 度(千円)	増減率(%)
助 成 交 付 金	1,536,066	1,512,813	1.5
調 整 交 付 金	244,952	224,328	9.2
合 計	1,781,018	1,737,141	2.5

9 固定資産課税台帳縦覧等件数

(1) 閲覧及び縦覧(期間:令和7.4.1～令和7.6.2)

区 分		令和7年度(件)			前 年 度(件)		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
閲 覧	土地・家屋課税台帳兼名寄帳	99	31	130	83	17	100
	償却資産課税台帳	0	0	0	0	1	1
縦 覧	土地縦覧帳簿	2	—	2	1	—	1
	家屋縦覧帳簿	1	—	1	1	—	1
合 計		102	31	133	85	18	103

(2) 審査申出(期間:納税通知書を受け取った日から3か月以内)

区 分		令和7年度(件)			前 年 度(件)		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
審査申出	土 地	0	0	0	0	0	0
	家 屋	0	0	0	0	0	0
	償却資産	0	0	0	0	0	0
合 計		0	0	0	0	0	0

10 登記済通知書の課税台帳記載件数

区 分	土地関係(件)	家屋関係(件)	合 計(件)
所有権移転	1,578	988	2,566
表 題 登 記	3	343	346
分 合 筆 等	580	—	580
合 計	2,161	1,331	3,492
前年度合計	2,116	1,554	3,670

11 所有者不明土地等件数

年 度	当初(件)	新規(件)	解消(件)	未解消(件)
令和7年度	6	5	3	8
前 年 度	6	2	2	6

収 納 係

1 市税等収入実績総括表（令和8年5月31日現在）

（1）市税

（単位：件・円）

区 分		現年課税分		滞納繰越分		合 計	
		件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額
A 調 定 額		309,589	8,655,400,832	8,306	137,004,173	317,895	8,792,405,005
B 収 入 済 額		305,719	8,590,300,855	3,279	54,720,236	308,998	8,645,021,091
C 還 付 未 済 額		672	6,177,795	7	20,358	679	6,198,153
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数		288 (109人)	3,844,568	1,163 (509人)	18,276,734	1,451 (618人)	22,121,302
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数		4,254 (1,538人)	67,433,204	3,871 (1,386人)	64,027,561	8,125 (2,924人)	131,460,765
収入率	令和7年度	98.7%	99.2%	39.5%	39.9%	97.2%	98.3%
	前 年 度	98.6%	99.1%	38.9%	41.0%	97.0%	98.2%

（2）国民健康保険税

（単位：件・円）

区 分		現年課税分		滞納繰越分		合 計	
		件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額
A 調 定 額		170,539	1,159,573,800	34,878	202,798,401	205,417	1,362,372,201
B 収 入 済 額		157,972	1,077,665,613	11,162	68,200,708	169,134	1,145,866,321
C 還 付 未 済 額		1,595	5,880,600	42	176,100	1,637	6,056,700
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数		530 (119人)	2,253,705	7,567 (727人)	36,633,246	8,097 (846人)	38,886,951
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数		13,632 (1,321人)	85,535,082	16,191 (1,372人)	98,140,547	29,823 (2,693人)	183,675,629
収入率	令和7年度	92.6%	92.9%	32.0%	33.6%	82.3%	84.1%
	前 年 度	91.6%	92.2%	32.6%	33.4%	82.1%	83.9%

（3）介護保険料

（単位：件・円）

区 分		現年度分		滞納繰越分		合 計	
		件 数	料 額	件 数	料 額	件 数	料 額
A 調 定 額		96,302	1,124,953,700	2,298	18,357,999	98,600	1,143,311,699
B 収 入 済 額		95,258	1,115,968,155	406	3,382,141	95,664	1,119,350,296
C 還 付 未 済 額		334	2,405,300	1	2,500	335	2,407,800
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数		0 (0人)	0	737 (161人)	5,647,400	737 (161人)	5,647,400
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数		1,378 (272人)	11,390,845	1,156 (278人)	9,330,958	2,534 (550人)	20,721,803
収入率	令和7年度	98.9%	99.2%	17.7%	18.4%	97.0%	97.9%
	前 年 度	99.0%	99.2%	24.4%	26.1%	97.2%	98.0%

（4）後期高齢者医療保険料

（単位：件・円）

区 分		現年度分		滞納繰越分		合 計	
		件 数	料 額	件 数	料 額	件 数	料 額
A 調 定 額		53,071	764,393,500	774	11,673,704	53,845	776,067,204
B 収 入 済 額		52,748	756,216,100	192	3,239,278	52,940	759,455,378
C 還 付 未 済 額		220	1,541,000	0	0	220	1,541,000
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数		10 (2人)	40,600	254 (64人)	3,281,700	264 (66人)	3,322,300
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数		533 (129人)	9,677,800	328 (94人)	5,152,726	861 (223人)	14,830,526
収入率	令和7年度	99.4%	98.9%	24.8%	27.7%	98.3%	97.9%
	前 年 度	99.5%	99.2%	23.3%	28.7%	98.3%	97.9%

2 市税等徴収実績調書 (令和8年5月31日現在)

(1) 市税

(単位：円・件)

税 目				区 分	予算額 (千円)	調 定 額		収 入 済 額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
						税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	令和7年度	前 年 度
現 年 課 税 分	市 民 税	個 人	普通徴収	723,802	877,127,048	28,906	832,862,644	26,744	478,622	58	3,741,473	274	41,001,553	1,946	95.0%	93.9%	
			給与特徴	2,691,966	2,738,559,185	100,879	2,734,470,568	100,572	2,030,043	287	44,295	4	6,074,365	590	99.9%	99.6%	
			年金特徴	132,388	157,848,910	25,202	159,317,740	25,433	1,468,830	231	0	0	0	100.9%	100.6%		
			小 計	3,548,156	3,773,535,143	154,987	3,726,650,952	152,749	3,977,495	576	3,785,768	278	47,075,918	2,536	98.8%	98.4%	
		法 人		326,607	378,534,600	2,360	378,254,407	1,994	1,885,400	37	0	0	2,165,593	403	99.9%	99.6%	
		計		3,874,763	4,152,069,743	157,347	4,104,905,359	154,743	5,862,895	613	3,785,768	278	49,241,511	2,939	98.9%	98.5%	
	固定資産税	純固定資産税		3,218,353	3,273,865,900	69,283	3,259,827,933	68,712	263,396	22	35,000	4	14,266,363	589	99.6%	99.6%	
		交 付 金		48,702	48,984,600	5	48,984,600	5	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計		3,267,055	3,322,850,500	69,288	3,308,812,533	68,717	263,396	22	35,000	4	14,266,363	589	99.6%	99.6%	
	軽自動車税	環 境 性 能 割		12,331	15,733,600	612	15,733,600	612	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		種 別 割		108,780	113,538,400	15,388	112,499,897	15,220	300	1	14,900	2	1,023,903	167	99.1%	99.0%	
		計		121,111	129,272,000	16,000	128,233,497	15,832	300	1	14,900	2	1,023,903	167	99.2%	99.1%	
	市 た ば こ 税			424,378	425,000,989	71	425,000,989	71	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
	都 市 計 画 税			616,945	626,207,600	66,883	623,348,477	66,356	51,204	36	8,900	4	2,901,427	559	99.5%	99.5%	
	合 計			8,304,252	8,655,400,832	309,589	8,590,300,855	305,719	6,177,795	672	3,844,568	288	67,433,204	4,254	99.2%	99.1%	
滞 納 繰 越 分	市 民 税	普通徴収		29,007	81,994,703	3,903	29,012,033	1,375	242	1	13,168,791	776	39,814,121	1,753	35.4%	38.9%	
		特別徴収		4,780	12,575,450	1,311	5,659,613	574	16,416	3	1,990,264	185	4,941,989	555	45.0%	45.4%	
		小 計		33,787	94,570,153	5,214	34,671,646	1,949	16,658	4	15,159,055	961	44,756,110	2,308	36.7%	39.7%	
		法 人		759	7,298,714	126	1,673,068	36	2,700	1	2,037,602	21	3,590,744	70	22.9%	32.1%	
		計		34,546	101,868,867	5,340	36,344,714	1,985	19,358	5	17,196,657	982	48,346,854	2,378	35.7%	39.2%	
	固 定 資 産 税			10,900	26,625,054	1,244	14,455,518	583	805	1	534,644	50	11,635,697	612	54.3%	48.4%	
	軽 自 動 車 税			864	3,008,786	514	903,748	146	0	0	420,777	81	1,684,261	287	30.0%	24.0%	
	都 市 計 画 税			2,082	5,501,466	1,208	3,016,256	565	195	1	124,656	50	2,360,749	594	54.8%	49.0%	
	合 計			48,392	137,004,173	8,306	54,720,236	3,279	20,358	7	18,276,734	1,163	64,027,561	3,871	39.9%	41.0%	
総 計				8,352,644	8,792,405,005	317,895	8,645,021,091	308,998	6,198,153	679	22,121,302	1,451	131,460,765	8,125	98.3%	98.2%	
延 滞 金				6,000	5,765,595	2,195	5,765,595	2,195	延滞金収納率100.0%								
未 納 者 数				現年課税分	1,538 人	滞納繰越分	1,386 人	計	2,924 人								

(2) 国民健康保険税

(単位：円・件)

区 分 税 目			予算額 (千円)	調 定 額		収 入 済 額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
				税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	令和7年度	前 年 度
現年課税分	普通徴収	一般被保険者	835,867	1,042,572,300	153,568	960,378,213	140,950	5,594,700	1,544	2,253,705	530	85,535,082	13,632	92.1%	91.2%
		退職被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		計	835,867	1,042,572,300	153,568	960,378,213	140,950	5,594,700	1,544	2,253,705	530	85,535,082	13,632	92.1%	91.2%
	特別徴収	一般被保険者	127,091	117,001,500	16,971	117,287,400	17,022	285,900	51	0	0	0	0	100.2%	100.2%
		退職被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		計	127,091	117,001,500	16,971	117,287,400	17,022	285,900	51	0	0	0	0	100.2%	100.2%
	合 計		962,958	1,159,573,800	170,539	1,077,665,613	157,972	5,880,600	1,595	2,253,705	530	85,535,082	13,632	92.9%	92.2%
繰越滞納分	普通徴収	一般被保険者	46,924	202,795,017	34,875	68,200,708	11,162	176,100	42	36,629,862	7,564	98,140,547	16,191	33.6%	33.4%
		退職被保険者	3	3,384	3	0	0	0	0	3,384	3	0	0	0.0%	0.0%
	合 計		46,927	202,798,401	34,878	68,200,708	11,162	176,100	42	36,633,246	7,567	98,140,547	16,191	33.6%	33.4%
総 計			1,009,885	1,362,372,201	205,417	1,145,866,321	169,134	6,056,700	1,637	38,886,951	8,097	183,675,629	29,823	84.1%	83.9%
延 滞 金			2,093	6,219,335	5,122	6,219,335	5,122	延滞金収納率100.0%							
未 納 者 数			現年課税分	1,321 人	滞納繰越分	1,372 人	計	2,693 人							

(3) 介護保険料

(単位：円・件)

区 分 料 目		予算額 (千円)	調 定 額		収 入 済 額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
			料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	令和7年度	前 年 度
現年度分	普通徴収	126,553	142,215,900	16,135	131,043,055	14,809	218,000	52	0	0	11,390,845	1,378	92.1%	92.5%
	特別徴収	979,532	982,737,800	80,167	984,925,100	80,449	2,187,300	282	0	0	0	0	100.2%	100.2%
	計	1,106,085	1,124,953,700	96,302	1,115,968,155	95,258	2,405,300	334	0	0	11,390,845	1,378	99.2%	99.2%
滞 納 繰 越 分		3,916	18,357,999	2,298	3,382,141	406	2,500	1	5,647,400	737	9,330,958	1,156	18.4%	26.1%
合 計		1,110,001	1,143,311,699	98,600	1,119,350,296	95,664	2,407,800	335	5,647,400	737	20,721,803	2,534	97.9%	98.0%
延 滞 金		10	74,600	49	74,600	49	延滞金収納率100.0%							
未 納 者 数		現年度分	272 人	滞納繰越分	278 人	計	550 人							

(4) 後期高齢者医療保険料

(単位：円・件)

区 分 料 目		予算額 (千円)	調 定 額		収 入 済 額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
			料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	令和7年度	前 年 度
現年度分	普通徴収	347,965	352,985,000	15,202	343,672,300	14,698	405,700	39	40,600	10	9,677,800	533	97.4%	98.0%
	特別徴収	413,114	411,408,500	37,869	412,543,800	38,050	1,135,300	181	0	0	0	0	100.3%	100.3%
	計	761,079	764,393,500	53,071	756,216,100	52,748	1,541,000	220	40,600	10	9,677,800	533	98.9%	99.2%
滞 納 繰 越 分		3,662	11,673,704	774	3,239,278	192	0	0	3,281,700	254	5,152,726	328	27.7%	28.7%
合 計		764,741	776,067,204	53,845	759,455,378	52,940	1,541,000	220	3,322,300	264	14,830,526	861	97.9%	97.9%
延 滞 金		1	140,100	56	140,100	56	延滞金収納率100.0%							
未 納 者 数		現年度分	129 人	滞納繰越分	94 人	計	223 人							

3 市税等不納欠損処分状況（令和8年5月31日現在）

（1）市税

（単位：円・人）

該当条文	税 目		総 計		地方税法第15条の7第4項該当		地方税法第15条の7第5項該当		
					執行停止が3年間継続したときに 納税義務が消滅する。 (令和4年度執行停止)		徴収金を徴収することができない ことが明らかであるときは、納入 義務を直ちに消滅させることがで きる。 (令和7年度執行停止)		
	税 額	人数	税 額	人数	税 額	人数			
地方税法第15条の7 第1項第1号該当 滞納処分をすることが できる財産がないとき	市 民 税	個人 税	普通徴収	16,167,467	404	870,592	17	15,296,875	387
			給与と特徴	1,870,181	35	0	0	1,870,181	35
			小 計	18,037,648	439	870,592	17	17,167,056	422
		法人 税	法 人	1,937,602	19	0	0	1,937,602	19
			固定資産税・都市計画税	338,500	8	20,000	1	318,500	7
			軽自動車税	241,339	42	26,100	3	215,239	39
			計	20,555,089	508	916,692	21	19,638,397	487
地方税法第15条の7 第1項第2号該当 滞納処分をすることによ ってその生活を著しく 窮迫させるおそれがある とき	市 民 税	個人 税	普通徴収	0	0	0	0		
			給与と特徴	0	0	0	0		
			小 計	0	0	0	0		
		法人 税	法 人	0	0	0	0		
			固定資産税・都市計画税	0	0	0	0		
			軽自動車税	0	0	0	0		
			計	0	0	0	0		
地方税法第15条の7 第1項第3号該当 その所在及び滞納処分 できる財産がともに不明で あるとき	市 民 税	個人 税	普通徴収	0	0	0	0		
			給与と特徴	0	0	0	0		
			小 計	0	0	0	0		
		法人 税	法 人	0	0	0	0		
			固定資産税・都市計画税	0	0	0	0		
			軽自動車税	0	0	0	0		
			計	0	0	0	0		
地方税法第18条 (時効) 該当 法定納期限から5年を経 過したとき	市 民 税	個人 税	普通徴収	742,797	36				
			給与と特徴	164,378	17				
			小 計	907,175	53				
		法人 税	法 人	100,000	2				
			固定資産税・都市計画税	364,700	14				
			軽自動車税	194,338	41				
計	1,566,213	110							
合 計		22,121,302	618	916,692	21	19,638,397	487		

（2）国民健康保険税

（単位：円・人）

該当条文	総 計		地方税法第15条の7第4項該当 執行停止が3年間継続したときに 納税義務が消滅する。 （令和4年度執行停止）		地方税法第15条の7第5項該当 徴収金を徴収することができない ことが明らかであるときは、納入 義務を直ちに消滅させることが できる。 （令和7年度執行停止）	
	税 額	人 数	税 額	人 数	税 額	人 数
地方税法第15条の7 第1項第1号該当 滞納処分をすることができる財産がないとき	35,428,966	727	1,067,126	26	34,361,840	701
地方税法第15条の7 第1項第2号該当 滞納処分をすることによってその生活を著しく窮迫さ せるおそれがあるとき	0	0	0	0		
地方税法第15条の7 第1項第3号該当 その所在及び滞納処分できる財産がともに不明である とき	0	0	0	0		
地方税法第18条 （時効）該当 法定納期限から5年を経過したとき	3,457,985	119				
合 計	38,886,951	846				

（3）介護保険料

（単位：円・人）

該当条文	料 額	人 数
介護保険法第200条（時効）該当 法定納期限から2年経過したとき	5,647,400	161

（4）後期高齢者医療保険料

（単位：円・人）

該当条文	料 額	人 数
高齢者の医療の確保に関する法律第160 条（時効・法定納期限から2年経過した とき）該当 及び 地方税法第15条の7 （執行停止）該当	3,322,300	66

4 市税等督促状発布状況

(単位：通)

税目・科目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	8年1	2	3	合 計
市 都 民 税	普通徴収	0	0	0	1,503	0	0	1,571	1,732	0	0	1,982	0	6,788
	給与特徴	213	181	192	191	355	266	279	248	277	227	244	255	2,928
法 人 市 民 税		21	16	14	8	10	0	16	11	10	11	13	15	145
固 定 資 産 税 都 市 計 画 税		0	0	1,248	0	1,325	0	0	0	0	1,156	71	1,240	5,040
軽 自 動 車 税		0	0	1,446	1	0	0	10	0	0	0	0	0	1,457
国民健康保険税		89	40	99	15	2,342	0	4,143	2,048	1,979	1,901	1,840	1,789	16,285
介 護 保 険 料		14	9	1	4	350	0	654	342	343	345	375	356	2,793
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料		7	11	1	2	252	0	388	204	205	182	206	183	1,641
合 計		344	257	3,001	1,724	4,634	266	7,061	4,585	2,814	3,822	4,731	3,838	37,077

5 市税等催告文書等発布状況

(単位：通)

種 別	発 送 通 数
納 付 催 告 書	3,110
財産調査予告通知書	1,219
差押事前通知書	1,530
最 終 通 告 書	4,365
合 計	10,224

6 電話・SMS催告

電 話 催 告 実施件数、着信率	実施件数 1,693件 着信件数 896件	着信率 52.9%
SMS 催 告 実施件数、到達率	実施件数 2,585件 到達件数 2,419件	到達率 93.6%
実施内容	週5日（月・火・水・木・金） ※介護保険料・後期高齢者医療保険料を含む。	

7 市税等納付誓約状況

(単位：件・千円)

区 分	合 計
件 数	58
金 額	31,988

8 市税等差押状況

(単位：人・件・千円)

対 象 財 産	実 人 数	処 分 件 数	延 べ 滞 納 金 額	換 価 件 数	充 当 税 額
不 動 産	2	2	716	0	0
債 権	748	872	146,187	1,009	67,711
動 産	28	29	4,573	5	282
無 体 財 産	0	0	0	0	0
合 計	778	903	151,476	1,014	67,993

※実人数欄の合計は、各対象財産の人数を累計した人数で、各対象財産に同一人が含まれる場合があります。

※延べ滞納金額は、処分時点での滞納金額（延滞金を除く。）を累計した額です。

※1回の処分に対し複数回の換価を行う場合があるため、換価件数が処分件数を上回ることがあります。

- 1 搜索10件・タイヤロック25件
- 2 インターネット公売回数3回・出品数4点
- 3 財産調査 20,649件

9 コンビニエンスストア収納利用状況及びキャッシュレス決済利用状況

税 目	区 分	納税義務者数（人） （当初人数）		期別件数（件） （人数×各期数）		利用状況	件数（件）	利用率（％）		収納額（円）
個人市都民税 （普通徴収）	全 体	9,862	4 期	39,448	コンビニ 収納利用状況	10,477	全 体	26.6	314,559,462	
						納付書	52.8			
	納付書	4,958	19,832	キャッシュレス 決済利用状況	932	全 体	2.4	35,008,200		
					納付書	4.7				
固定資産税 ・都市計画税	全 体	17,326	4 期	69,304	コンビニ 収納利用状況	17,324	全 体	25.0	410,533,954	
						納付書	46.6			
	納付書	9,294	37,176	キャッシュレス 決済利用状況	1,354	全 体	2.0	37,407,300		
					納付書	3.6				
軽自動車税	全 体	11,755	1 期	11,755	コンビニ 収納利用状況	7,616	全 体	64.8	60,259,600	
						納付書	68.6			
	納付書	11,105	11,105	キャッシュレス 決済利用状況	312	全 体	2.7	2,248,900		
					納付書	2.8				
計	全 体	38,943	全 体	120,507	コンビニ 収納利用状況	35,417	全 体	29.4	785,353,016	
						納付書	52.0			
	納付書	25,357	納付書	68,113	キャッシュレス 決済利用状況	2,598	全 体	2.2	74,664,400	
					納付書	3.8				
国民健康保険税 （普通徴収）	全 体	8,490	8 期	67,920	コンビニ 収納利用状況	24,281	全 体	35.7	329,767,588	
						納付書	46.7			
	納付書	6,506	52,048	キャッシュレス 決済利用状況	1,598	全 体	2.4	31,586,299		
					納付書	3.1				
介護保険料 （普通徴収）	全 体	1,701	8 期	13,608	コンビニ 収納利用状況	5,551	全 体	40.8	52,915,700	
						納付書	50.3			
	納付書	1,379	11,032	キャッシュレス 決済利用状況	532	全 体	3.9	5,278,878		
					納付書	4.8				
後期高齢者 医療保険料 （普通徴収）	全 体	2,093	8 期	16,744	コンビニ 収納利用状況	4,740	全 体	28.3	88,098,900	
						納付書	45.8			
	納付書	1,293	10,344	キャッシュレス 決済利用状況	241	全 体	1.4	4,332,656		
					納付書	2.3				
合 計	全 体	51,227	全 体	218,779	コンビニ 収納利用状況	69,989	全 体	32.0	1,256,135,204	
						納付書	49.4			
	納付書	34,535	納付書	141,537	キャッシュレス 決済利用状況	4,969	全 体	2.3	115,862,233	
					納付書	3.5				

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

10 市税等口座振替状況

1	市税（個人市都民税普通徴収、 固定資産税・都市計画税、軽自動車税）	納税義務者数（人）	口座振替者数（人）	口座振替率（％）	口座振替に伴う収納額（円）
		38,943	10,589	27.2	2,698,856,169
2	国民健康保険税（普通徴収）	納税義務者数（人）	口座振替者数（人）	口座振替率（％）	口座振替に伴う納税額（円）
		8,490	1,816	21.4	304,516,400
3	介護保険料（普通徴収）	納税義務者数（人）	口座振替者数（人）	口座振替率（％）	口座振替に伴う納付額（円）
		1,701	313	18.4	30,978,200
4	後期高齢者医療保険料 （普通徴収）	納税義務者数（人）	口座振替者数（人）	口座振替率（％）	口座振替に伴う納付額（円）
		2,093	758	36.2	163,241,800

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

※口座振替は期ごとに増減があるので、納税義務者数及び口座振替者数は、各税（料）第1期の人数を掲載

11 共通納税システム利用状況

税 目	収納件数（件）	収納額（円）
個人市都民税 （給与特別徴収）	20,197	872,620,891
個人市都民税 （普通徴収）	5,214	344,163,628
固定資産税 都市計画税	13,705	1,133,293,300
軽自動車税	3,762	29,197,400
法人市民税	738	235,901,500
国民健康保険税	7,765	162,969,500
合 計	51,381	2,778,146,219

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

12 市税等の還付金事務

（単位：件）

税目・料目		合 計	税目・料目		合 計	税目・料目		合 計
市 都 民 税	普 通 徴 収	312	保 国 民 険 健 税 康	普 通 徴 収	1,248	還付件数 小計		4,952
	特 別 徴 収	790		特 別 徴 収	200	他税等へ充当		1,189
法 人 市 民 税		189	介 護 保 険 料	普 通 徴 収	74	合 計		6,141
固定資産税・都市計画税		57		特 別 徴 収	1,151			
軽 自 動 車 税		22	医 後 療 期 保 高 険 齢 料 者	普 通 徴 収	129			
				特 別 徴 収	780			

13 市税等収納率向上対策本部

名 称	開 催 日	主 な 議 題
市税等収納率向上対策 本部会議	令和7年4月18日	①令和6年度市税等の収納状況について ②令和7年度市税等収納率向上対策指針について

14 納税意識の高揚と納期内納税の促進

- （1）市税等の納期毎に広報紙に納期のお知らせを行った。
- （2）福生市ホームページに市税の納付関係情報を掲載した。
- （3）コミュニティビジョン、情報メール等のITメディアを利用して、市税等の納期案内及び納期内納税をPRした。
- （4）市内の日本語学校、飲食店等及び町会・自治会の掲示板に対し外国人向けの納税啓発ポスター掲示を行い、制度理解と納付忘れの注意喚起をPRした。

保 険 年 金 係

第 1 国民健康保険

1 国民健康保険運営協議会

(1) 運営協議会委員

代 表 別	氏 名	備 考
公 益 代 表	北 村 良 之	会長
	森 谷 稔	職務代理者
	笹 本 みゆき	
被 保 険 者 代 表	北 島 浩 子	
	佐 藤 光 世	
	原 益 雄	
国民健康保険医代表	大 野 芳 裕	
	梅 田 善 久	
	大 戸 規 彰	
被用者保険等保険者代表	大 塚 智 廣	

(2) 開催状況

開 催 日	議 題
令和 7. 7. 10	1 国民健康保険制度の概要について 2 令和 6 年度福生市国民健康保険特別会計決算（案）について 3 令和 6 年度福生市国民健康保険特定健康診査等の実施状況について 4 令和 6 年度第 3 期福生市国民健康保険データヘルス計画実施状況について 5 条例の改正等について 6 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（協議）
令和 7. 10. 23	1 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（協議）
令和 7. 11. 13	1 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（協議） 2 子ども・子育て支援金の賦課方法について（協議）
令和 7. 12. 4	1 子ども・子育て支援金の賦課方法について（協議） 2 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（協議）
令和 8. 2. 12	1 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（答申）（報告） 2 令和 7 年度福生市国民健康保険の運営状況（決算見込み）について 3 令和 8 年度福生市国民健康保険特別会計当初予算（案）について 4 特定健康診査及び特定保健指導について 5 令和 8 年度税制改正について

2 加入状況

(1) 月別状況

区分 月	加入世帯（世帯）	被 保 険 者 （人）			左のうち 介護保険２号 被保険者（人）
			若 人	前期高齢者※	
4	9,671	13,175	8,740	4,435	4,312
5	9,606	13,095	8,673	4,422	4,293
6	9,584	13,038	8,618	4,420	4,274
7	9,513	12,923	8,531	4,392	4,249
8	9,497	12,881	8,507	4,374	4,234
9	9,507	12,903	8,554	4,349	4,212
10	9,574	12,934	8,616	4,318	4,203
11	9,545	12,879	8,602	4,277	4,210
12	9,485	12,807	8,565	4,242	4,204
1	9,484	12,805	8,572	4,233	4,216
2	9,434	12,712	8,515	4,197	4,184
3	9,430	12,693	8,512	4,181	4,170
平均	9,528	12,904	8,584	4,320	4,230

前年度 平 均	9,662	13,236	8,663	4,572	4,325
------------	-------	--------	-------	-------	-------

※ 前期高齢者とは、令和７年４月１日以降65歳到達者で、後期高齢者医療保険非該当者をいう。

(2) 被保険者異動受付状況

(単位：人)

資 格 取 得 届		資 格 喪 失 届	
転 入	1,692	転 出	1,079
社 会 保 険 等 離 脱	1,651	社 会 保 険 等 加 入	1,695
生 活 保 護 廃 止	25	生 活 保 護 開 始	56
出 生	46	死 亡	103
後 期 高 齢 者 離 脱	0	後 期 高 齢 者 加 入	652
そ の 他	137	そ の 他	296
合 計	3,551	合 計	3,881

前 年 度 合 計	3,550	前 年 度 合 計	3,825
-----------	-------	-----------	-------

(3) 年度別状況

区分 年度	全 市		被 保 険 者		加入割合 (%)	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	世帯数	人 口
7	31,919	56,945	9,430	12,693	29.5	22.3
6	31,421	56,527	9,526	13,023	30.3	23.0
5	31,014	56,375	9,611	13,298	31.0	23.6
4	30,350	56,055	9,550	13,516	31.5	24.1
3	30,104	56,193	9,845	14,182	32.7	25.2

(4) 外国人適用状況

区 分	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)
令和7年度	1,972	2,328

3 給付状況

(1) 診療費内訳

区 分	件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額 (円)	1 人当た り受診件数 (件)	1 件当た り日数 (日)	1 件当た り費用額 (円)	1 人当た り費用額 (円)
入 院	2,488	37,914	1,625,645,751	0.19	15.24	653,395	125,980
外 来	91,607	129,389	1,498,628,210	7.10	1.41	16,359	116,137
歯 科	25,652	40,518	341,405,350	1.99	1.58	13,309	26,457
合 計	119,747	207,821	3,465,679,311	9.28	1.74	28,942	268,574
前年度 合 計	125,212	221,945	3,599,424,884	9.46	1.77	28,747	271,942

※ 1人当たりの数値は、年間平均被保険者数（12,904人）で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

(2) 保険者負担分

ア 療養給付費

区分	令和7年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	191,048	3,227,872,299	199,304	3,361,489,494
月平均	15,921	268,989,358	16,609	280,124,125

イ 療養費

区分	令和7年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	5,050	37,753,983	5,441	34,282,288
月平均	421	3,146,165	453	2,856,857

ウ 高額療養費

区分	令和7年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	8,704	519,018,477	8,703	529,966,501
月平均	725	43,251,540	725	44,163,875

エ 移送費

区分	令和7年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	0	0	0	0
月平均	0	0	0	0

オ 出産育児一時金

区分	令和7年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	50	24,590,899	47	23,508,260
月平均	4	2,049,242	4	1,959,022

カ 葬祭費

区分	令和7年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	89	4,450,000	78	3,900,000
月平均	7	370,833	7	325,000

キ 結核・精神医療給付費

区分	令和7年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	6,338	6,777,812	6,201	6,348,378
月平均	528	564,818	517	529,032

(3) 年度別状況（療養給付費）

区分 年度	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	保険者負担分 前年度対比 (%)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 費用額 (円)
7	191,048	4,427,212,715	3,227,872,299	96.03	14.81	23,173
6	199,304	4,589,930,469	3,361,489,494	99.90	15.06	23,030
5	205,064	4,602,551,329	3,364,908,393	99.66	15.17	22,444
4	206,741	4,618,267,719	3,376,352,523	98.58	14.86	22,338
3	208,987	4,680,121,524	3,424,978,677	102.10	14.37	22,394

※ 1人当たりの数値は、年間平均被保険者数（12,904人）で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

(4) 第三者行為の損害賠償状況

件数(件)	請求金額(円)	徴収金額(円)
13	2,327,839	2,327,839

(5) レセプトの点検状況

区分 年度	点検枚数 (枚)	診療報酬保険 者負担額(円) A	再審査の結果減 額された額(円) B	被保険者一人当たり 過誤調整額(円) C (B／被保険者数)	過誤調整率 (%) (B／A)
7	193,206	3,288,839,643	3,423,518	265	0.10
6	201,909	3,362,475,109	7,659,509	579	0.23
5	205,605	3,365,695,573	16,107,000	1,192	0.48
4	208,865	3,378,095,600	19,718,000	1,417	0.58
3	210,307	3,427,937,869	25,922,000	1,782	0.76

4 保険税課税状況（医療保険分）

（１）令和７年度課税状況

区 分	課 税 標 準 額	税率等	課 税 額 （円）	備 考
所得割	12,516,793,049円	5.39/100	674,655,145	対象被保険者数 15,767人 被保険者１人当たり 調定額 46,867円
均等割	15,767人	29,700円	468,279,900	
算定額合計	—	—	(A) 1,142,935,045	
限 度 額 （66万円）超 過 額	—	—	(B) 58,092,426	対象世帯数 11,670世帯 世帯１世帯当たり 調定額 63,321円
条 例 に よ る 軽 減 額	—	—	(C) 145,462,690	
月 割 課 税 に 伴 う 減 額	—	—	(D) 200,417,036	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	738,962,893	

（２）年度別状況（現年度分のみ）

年度 \ 区分	調 定 額（円）	収 入 済 額（円）	収 納 率（％）
7	738,962,893	689,361,851	93.29
6	723,475,514	669,544,483	92.55
5	683,004,985	634,882,105	92.95
4	770,950,022	706,295,627	91.61
3	721,176,164	656,147,043	90.98

（３）減額状況

世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
6,508	8,677	145,462,690

5 保険税課税状況（後期高齢者支援金分）

（1）令和7年度課税状況

区 分	課 税 標 準 額	税率等	課 税 額 （円）	備 考
所得割	12,516,793,049円	2.25/100	281,627,844	対象被保険者数 15,767人 被保険者1人当たり 調定額 19,898円
均等割	15,767人	13,200円	208,124,400	
算定額合計	—	—	(A) 489,752,244	
限 度 額 （26万円）超 過 額	—	—	(B) 25,731,185	対象世帯数 11,670世帯 世帯1世帯当たり 調定額 26,883円
条 例 に よ る 軽 減 額	—	—	(C) 64,638,697	
月 割 課 税 に 伴 う 減 額	—	—	(D) 85,646,514	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	313,735,848	

（2）年度別状況（現年度分のみ）

年度 \ 区分	調 定 額（円）	収 入 済 額（円）	収 納 率（％）
7	313,735,848	290,975,934	92.75
6	306,284,462	282,146,358	92.12
5	301,087,534	278,954,140	92.65
4	333,525,103	304,229,739	91.22
3	310,705,604	281,466,635	90.59

（3）減額状況

世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
6,508	8,677	64,638,697

6 保険税課税状況（介護保険分）

（１）令和 7 年度課税状況

区 分	課 税 標 準 額	税率等	課 税 額 （円）	備 考
所得割	5,678,879,033円	1.79/100	101,651,935	対象被保険者数 5,091人 被保険者 1 人当たり 調定額 20,992円
均等割	5,091人	14,000円	71,274,000	
算定額合計	—	—	(A) 172,925,935	
限 度 額 （17 万 円 ） 超 過 額	—	—	(B) 14,107,188	対象世帯数 4,543世帯 世帯 1 世帯当たり 調定額 23,525円
条 例 に よ る 軽 減 額	—	—	(C) 20,098,807	
月 割 課 税 に 伴 う 減 額	—	—	(D) 31,844,881	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	106,875,059	

（２）年度別状況（現年度分のみ）

年度 \ 区分	調 定 額（円）	収 入 済 額（円）	収 納 率（％）
7	106,875,059	97,327,828	91.07
6	106,903,024	96,319,453	90.10
5	104,154,281	95,231,468	91.43
4	117,462,775	106,212,081	90.42
3	101,477,032	91,967,233	90.63

（３）減額状況

世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
2,280	2,502	20,098,807

7 医療費適正化事業

(1) 柔道整復等療養費適正化事業

被保険者に対して、柔道整復等の療養費に関する施術内容の確認を行った。

照会件数 149件

(2) 医療費通知事業

国民健康保険を使用して医療機関等に受診した方に対して医療費の額を通知した。

通知書送付 14,539世帯

(3) ジェネリック医薬品差額通知事業

先発医薬品からジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減額を通知した。

通知書送付 645人

ジェネリック医薬品使用率（数量ベース） 90.9%

(4) 医療機関受診勧奨通知事業

特定健診の結果に異常値があるにもかかわらず、医療機関へ受診をしていない方を対象に、受診勧奨を行った。

通知書送付 125人

(5) 重複・頻回受診者等訪問指導事業

医療機関への多数回の受診のある方、重複して服薬している方に対し、健康相談や適正な医療機関へのかかり方について訪問指導等を行った。

訪問指導数 1人

電話指導数 7人

(6) 糖尿病性腎症重症化予防指導事業

糖尿病性腎症が重症化するリスクの高い方に、食事や運動等の指導プログラムを通じて生活習慣の改善を促す訪問指導等を行った。また、糖尿病の治療を中断していると思われる方に、受診勧奨を行った。

訪問指導数 5人

受診勧奨通知書送付 17人

8 広報活動

国民健康保険制度の内容を市民に広く周知するために国民健康保険に特化した広報紙「国民健康保険だより」を作成し市内全戸配布を行った。

- ・発行日 令和7年9月1日
- ・発行部数 31,000部
- ・規格 タブロイド判、2色刷り、4ページ

第2 国民年金

1 基礎年金等

(1) 被保険者数

(単位：人)

種 別		令和7年度	令和6年度
第1号	強制加入被保険者 (A)	8,203	8,076
	任意加入被保険者 (B)	117	128
第3号被保険者 (C)		2,536	2,652
計 (A+B+C)		10,856	10,856
保険料免除等 被保険者	法定免除	687	668
	申請免除	全額免除	1,901
		3/4 免除	98
		半額免除	77
		1/4 免除	44
	納付猶予		345
	学生納付特例		672
	計 (D)		3,805
免除率 (D/A)		48.9%	47.1%

(2) 被保険者関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
資格取得	2,019	学生納付特例	191
種別変更	153	付加保険料	87
資格喪失	253	産前産後	70
基礎年金番号 通知書再交付	45	その他	1,536
法定免除	120	計	6,578
免除・納付猶予	2,104		

(3) 請求関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
老齢基礎年金	4	死亡届	1
障害基礎年金	23	障害状態確認届	7
遺族基礎年金	6	年金生活者支援給付金	49
寡婦年金	0	その他諸届	0
死亡一時金	6	計	98
未支給年金	2		

2 特別障害給付金

受給権者数

(単位：人)

受給権者数	受 給 状 況		
	全額支給	一部支給停止	全額停止
2	2	0	0

3 年金相談

窓口等で職員及び国民年金相談員が随時相談に応じた。

相談の状況

(単位：件)

来訪相談	電話相談	文書相談（電子メール含む。）
8,596	857	9

4 広報活動

国民年金制度に関する正しい知識の周知を図るため、毎月2回広報紙によるPRを行った。

また、「国民年金だより」を発行し、市内全戸配布を行うことにより制度の周知を図った。

- ・発行日 令和8年2月15日
- ・発行部数 30,500部
- ・規格 タブロイド判、2色刷り、2ページ

後 期 高 齢 医 療 係

1 資格状況

被保険者数及び年齢別・負担区分別割合の状況

(単位：人)

区分	被保険者数	年齢別内訳		負担区分別割合別内訳					
		75歳以上	65歳以上75歳未満	3割	2割	1割	一 般	区分Ⅱ※1	区分Ⅰ※2
令和8年3月	8,455	8,447	8	764	2,171	5,520	2,068	2,152	1,300
令和7年3月	8,216	8,207	9	684	1,962	5,570	2,112	2,143	1,315
令和6年3月	8,036	8,029	7	628	1,880	5,528	2,088	2,070	1,370
令和5年3月	7,774	7,762	12	695	1,795	5,284	1,965	1,996	1,323
令和4年3月	7,463	7,450	13	567		6,896	3,687	1,904	1,305

(東京都後期高齢者医療広域連合の公表数値による。)

※1 住民税非課税世帯であり、区分Ⅰに該当しない方

※2 住民税非課税世帯であり、世帯全員の所得が0円の方(公的年金収入は80万6千7百円を控除、給与収入は給与所得控除後さらに10万円を控除し計算)及び老齢福祉年金を受給している方

2 保険料状況

(1) 保険料率

該当年度	所得割率	均等割額	保険料限度額
7年度	9.67%	47,300円	800,000円
6年度	8.78%又は9.67%	47,300円	730,000円
4・5年度	9.49%	46,400円	660,000円
2・3年度	8.72%	44,100円	640,000円

(2) 賦課対象者

(単位：人)

区分	賦課対象者数	均等割軽減者数	減免	限度額超過
令和7年度	8,937	5,611(*)	0	117
令和6年度	8,761	5,530	0	123
令和5年度	8,548	5,424	0	129
令和4年度	8,252	5,100	4	180
令和3年度	7,876	4,920	4	109

* 均等割軽減者数の内訳

区 分	軽 減 割 合				計
	7割	5割	2割	被扶養者(5割)	
対象者数(人)	3,479	936	1,170	26	5,611
軽減額(円)	110,711,454	21,491,909	10,764,664	453,285	143,421,312

(保険基盤安定負担金の数値による。)

(3) 保険料額

区分	調定額（現年度分）	賦課対象者数	一人当たり 保険料	調定額 （滞納繰越分）
令和7年度	764,393,500円	8,937人	85,531円	11,673,704円
令和6年度	712,171,900円	8,761人	81,289円	12,926,081円
令和5年度	664,361,300円	8,548人	77,721円	12,974,160円
令和4年度	668,805,400円	8,252人	81,048円	12,979,060円
令和3年度	577,359,500円	7,876人	73,306円	12,328,180円

3 広域連合納付金

（単位：円）

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率（％）
療養給付費負担金	531,056,644	473,062,117	57,994,527	12.3%
保険料等負担金	763,220,614	710,542,911	52,677,703	7.4%
保険基盤安定負担金	143,421,312	142,551,775	869,537	0.6%
事務費負担金	25,302,374	27,378,368	△2,075,994	△7.6%
保険料軽減措置負担金	39,904,549	43,622,756	△3,718,207	△8.5%
合 計	1,502,905,493	1,397,157,927	105,747,566	7.6%

4 保健事業

健康増進

	利用者数（人）			
	令和7年度	令和6年度	増減	増減率（％）
瀬音の湯	333	374	△41	△11.0%
数馬の湯	100	143	△43	△30.1%
もえぎの湯	59	40	19	47.5%
つるつる温泉	473	348	125	35.9%
梅の湯	1,606	1,937	△331	△17.1%
合 計	2,571	2,842	△271	△9.5%
補助金額（円）	748,000	828,800	—	

5 保険給付事業

葬祭費（1件 50,000円）

区 分	件 数	給 付 額
令和7年度	446件	22,300,000円
令和6年度	462件	23,100,000円

まちの魅力創造グループ

1 セタまつり

- (1) 名 称 第75回福生セタまつり
 (2) 開催期間 令和7年8月8日から8月10日までの3日間
 (3) 来場者数 延べ404,000人
 (4) 飾り付け及び飾り付けコンクール

ア 飾り付け箇所数 153か所

イ 飾り付けコンクール参加店舗数 41店

	第1地区 (商協)	第2地区 (銀座商栄会)	第3地区 (その他の商栄会)	合計
竹飾り	3	16	10	29
壁面飾り	5	1	6	12

(5) アトラクション

月 日	催 物
8月8日	・丘の広場特設ステージ オープニングセレモニー アイドルパフォーマンス (シュピネス)、みこし・山車パレード、民謡パレード
8月9日	・丘の広場特設ステージ 榊屋グループ presents 第20回セタ織姫コンテスト、ハイブリッドジャズバンド、お笑いショー (そいつどいつ)、タヒチアンダンス、太平洋音楽隊、オープンステージ (3団体出演) ・福生駅西口駅前ひろば 消防少年団パレード、太鼓演奏 (武州唐獅子太鼓)、星のパレード ・牛浜会場 バルーンアート (バルーンアーティストつぐみ)、ステージショー (るるおねえさん)、お囃子
8月10日	・丘の広場特設ステージ 仮面ライダーガヴショー、ものまねライブ (佐藤ゆみ、ニセキン、ちなっぴー)、オープンステージ (3団体出演)、チアリーダー、もんでんけんじライブ、福生吹奏楽団演奏 ・福生駅西口駅前ひろば チアリーダー、オープンステージ (6団体出演)、交通少年団パレード、明治安田 presents 福生セタまつり×スポ GOMI 大会 ・牛浜会場 魅世物小屋パフォーマンス (妖怪屋)
8月9日～10日	市民模擬店、ケータリングカーブース、お囃子 (武陽ガス駐車場)、西多摩商工会青年部ふれあいブース (福生駅西口第6駐車場)、福生青年会議所ブース (青梅信用金庫福生支店前駐車場)、友好交流都市 PR ブース、福生セタまつり×スマホスタンプラリー、福生セタまつり重ね捺しスタンプラリー、人力車乗車体験
8月8日～10日	第74回福生セタまつり写真コンクール入賞作品展、福生地酒まつり

(6) 市民模擬店

8月9日 午後2時から午後8時45分まで

8月10日 午後2時から午後8時15分まで

栄通り片側（福生市役所側） 出店数 70店

(7) 明治安田 presents 福生七夕まつり×スポ GOMI 大会

スポーツ感覚でゴミ拾いを楽しみながら、競技形式によりチームで集めたゴミの質と量をポイントで競うスポーツで、今回、会場内一帯のゴミ問題を解決するための1つの取組として開催した。

参加団体数 19団体（76人）

(8) 事業費総額 55,286,872円（うち市委託料 42,000,000円）

2 桜まつり

(1) 名 称 第42回ふっさ桜まつり

(2) 開催期間 令和7年3月15日から4月13日までの30日間

イベント及び模擬店の実施 3月29日、30日

(3) 来場者数 延べ53,500人

(4) 場 所 永田橋から睦橋までの間（メイン会場：多摩川中央公園）

なお、堤防沿い約2.5km及び多摩川中央公園沿いの全長約400mに提灯約500個設置及び点灯を実施

(5) 催 物

月 日	催 物
3月29日	開会式 アメリカントレイン（雨天のため中止） フラダンス エイサー太鼓（雨天のため中止） キャラクターグリーティング（雨天のため中止） ハイブリッドジャズ（雨天のため中止） ライブパフォーマンス 沖縄三線（雨天のため中止） 琉球舞踊（雨天のため中止）
3月30日	人力車体験 弾き語り ライブパフォーマンス 大正琴演奏 かっぽれ フラダンス 吹奏楽 お囃子 民謡パレード

催 物	日 時	場 所
写真コンクール入賞作品展 （応募42人 107点）	6月12日から6月26日まで 午前9時から午後10時まで	市民会館 展示スペース

(6) 事業費総額 10,335,255円（うち市補助金 7,323,000円）

3 ほたる祭

(1) 名 称 第60回福生ほたる祭

(2) 催 日 令和7年6月1日

(3) 来 場 者 数 延べ36,000人

- (4) 場 所 ほたる公園、福生市立福生第三中学校、ほたる公園前から福生市福祉センター先までのせせらぎ通り
- (5) 催 物 開会式、吹奏楽演奏、ライブパフォーマンス、沖縄三線、フラダンス、ダンス
- (6) 事業費総額 5,675,683 円 (うち市補助金 4,690,000 円)

4 まちなかおもてなしステーション事業

(1) 観光ガイドツアー

毎回違うテーマを設けて市内各観光スポットを巡るツアーを実施した。

日 程	内 容	参加人数
4月15日	福生のお寺で坐禅&ヨガ体験	10
4月24日	ポカポカ陽気に誘われて！ 羽村～福生へ草花丘陵新緑ハイク	13
5月14日	玉川上水&酒蔵見学と狭山丘陵トレッキング（福生編）	5
5月21日	玉川上水&酒蔵見学と狭山丘陵トレッキング（瑞穂編）	10
6月14日	福生で天然ほたる観賞の夕べ	17
6月17日	福生のお寺で坐禅&ヨガ体験	9
7月26日	福生の古民家で！田舎暮らし体験	7
8月23日	もの作り シルクスクリーンでたっけーグッズを作ってみよう	7
9月5日	座禅とヨガ VOL. 18	5
10月22日	お酒とまちめぐり！歴史と新たな味わいを訪ねる2日間（福生・昭島編）	19
10月29日	お酒とまちめぐり！歴史と新たな味わいを訪ねる2日間（羽村・福生編）	17
11月2日	福生の古民家で！手打ちうどんに挑戦	8
12月11日	座禅とヨガ VOL. 19	14
令和8年 1月11日	冬の野鳥観察でワクワク感動体験！	10
2月1日～ 3月1日	つるし飾りとひな壇飾り展示	
2月15日	もしもの時のアウトドアテクニック	8
2月28日	日本酒の魅力再発見！江戸から続く酒蔵を巡る！	28
3月8日	冬から春へ！野鳥観察でワクワク感動体験しよう！	8

(2) イベント出展、その他イベント

市内外のイベント等に参加し、福生市及びくるみるふっさのPR活動を実施した。また、その他やさしい市などくるみるふっさ内でイベントを実施した。

日 程	内 容	来客数
令和7年 3月29日～ 30日	第42回ふっさ桜まつり	
4月19日	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	20
5月17日	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	21
5月17日	横田基地日米友好祭	
5月18日	横田基地日米友好祭	
6月1日	第60回福生ほたる祭	
6月8日	第23回ふっさ環境フェスティバル	
6月21日	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	35
7月6日	たっけー☆☆誕生日会	
7月19日	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	40

8月8日～ 10日	第75回福生七夕まつり	
8月16日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	16
9月13日	西多摩フェア	
9月20日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	23
10月4日	西多摩フェア	
10月11日	むらやまゆるキャラまつり in イオンモールむさし村山	
10月18日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	14
11月15日	武蔵五日市駅まつり	
11月15日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	18
12月20日	たっけー☆☆クリスマス会	
12月20日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	77
12月21日	たっけー☆☆クリスマス会	
令和8年 1月17日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	43
2月21日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	20
3月21日	くるみるやさい市、ミニマルシェ	29
3月28日～ 29日	第43回ふっさ桜まつり	

(3) 撮影支援

映画やTVドラマのロケ撮影誘致に取り組み、福生市のPR及び市民のまちへの愛着の増進を図った。

年 度	問合せ件数	撮影実績	ロケ実施日数
令和7年度	147件	21件	24日
令和6年度	109件	5件	5日
令和5年度	156件	12件	13日

(4) くるみるふっさ運営事業

来場者に対する観光案内、福生市及び友好都市（登別市及び守山市）製品の紹介、宣伝及び販売を行った。

開店日数 257日

来場者数 3,342人

(5) 西東京バス株式会社バス定期券発行代行業務（令和8年1月末にてサービス終了）

種 別	バス定期券発行代行業務		代行事務手数料
	件 数	金 額	金 額（1件あたり300円）
年度合計	426件	15,134,550円	127,800円

5 ベースサイドストリート観光事業

ベースサイドストリート（国道16号沿い商店街）エリアのコミュニティ施設である「福生アメリカンハウス」を中心とした情報発信や観光案内を行い、地域活性化、交流人口の増加及びシティセールスの推進を図った。

【福生アメリカンハウス】

開所日数 166日 ※金・土・日曜日及び祝日のみ（12月29日から1月3日までを除く。）

来場者数 6,936人

6 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

(1) 福生・羽村・瑞穂地域の魅力を結ぶプロジェクト協議会

事業名	福生・羽村・瑞穂地域の魅力を結ぶプロジェクト事業
事業内容	「コンパクトなまち」が特徴である福生市、羽村市及び瑞穂町の3自治体で連携を図り、各自治体が有する観光資源をよりPRしていくために3自治体で協議会を設立した。 令和7年度は、外部専門家による3市町で合計6つの観光コンテンツの造成を行った。造成したコンテンツを基に3市町の観光ガイドマップを作成し、各自治体の近隣施設へ配架を行うとともにJR東日本との連携を行い、首都圏の主要な5つの駅にて配架し、福生市への認知がない層に対してPRを行った。 また、各市町への来訪者を確保するため、ツアー等に参加するための予約導線の作成について検討を行った。

(2) 福生・昭島発！地酒と深層地下水の魅力を広める協議会

事業名	福生・昭島発！地酒と深層地下水の魅力を広める事業
事業内容	福生市の地域資源である「地酒」と昭島市の地域資源である「深層地下水」の魅力発信を通じて、地域資源が育まれた背景や歴史、文化とともに「食」を共通項とした近場で楽しめるツーリズムを造成し、地域消費額の増加を目指すことを目的に2自治体で協議会を設立した。 令和7年度は、前年度実施したワークショップやモニターツアーの結果を基に、2コース分の旅行商品を造成及び販売を実施した。 また、若者の力を活用した福生・昭島の新たなファン層の獲得を目指すため、全国から集客した学生が、実際に福生・昭島へ訪問し、魅力や強みを発掘・言語化した上で、企画を立案するプログラムを実施した。

7 事業告知資料等デザイン業務支援委託事業

事業告知資料等のデザイン制作業務について、専門家（デザイナー）の支援を受けることにより、福生市の魅力発信に係る制作物及びシティセールス推進課を主とした市事業に係る告知資料等の啓発効果の向上を図った。

支援日数 36日

支援実績 33件

産業活性化グループ

1 商工業振興

(1) 中小企業振興資金

ア 申込み及び決定状況

種別	区分	申込み及び決定	
		件数 (件)	金額 (千円)
運転資金		90	388,720
設備資金		37	156,668
開業資金		18	77,800
借換資金		39	261,121
合 計		184	884,309

イ 融資及び返済状況

種別	令 和 6 年 度 末 融 資 残 高		令 和 7 年 度 貸 付 実 行 額		令 和 7 年 度 返 済 額		令 和 7 年 度 末 融 資 残 高	
	件数 (件)	運用残高 (千円)	件数 (件)	融資額 (千円)	件数 (件)	返済額 (千円)	件数 (件)	運用残高 (千円)
運転	416	1,238,035	90	388,720	70	406,975	436	1,219,780
設備	202	594,924	37	156,668	15	127,647	224	623,945
開業	49	130,972	18	77,800	2	31,012	65	177,760
借換	146	699,925	39	261,121	25	194,714	160	766,332
合計	813	2,663,856	184	884,309	112	760,348	885	2,787,817

※返済額件数は令和7年度中に返済完了した件数

(2) セーフティネット保証制度

認定状況

認 定 対 象	認 定 件 数
中小企業信用保険法第2条第5項第4号	0件
中小企業信用保険法第2条第5項第5号	0件

(3) 東日本大震災復興緊急保証制度

認定状況

認 定 対 象	認 定 件 数
東日本大震災に対処するための特別の財政援助 及び助成に関する法律第128条第1項第1号	0件

(4) 商工団体の育成及び実施状況

ア 商工会補助金

・人件費（商工会に対する補助金算定基準に基づく。）	5,187,608円
・事業費	18,414,517円
合 計	23,602,125円

イ 商工会事業実績

・経営指導員による巡回及び窓口・創業指導	939 回
・講習会の開催により行った集団及び個別指導	121 回 171 人

・経営発達支援事業

「小規模企業振興基本法」及び「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」に基づき、福生市商工会経営発達支援計画の策定を行い、令和3年3月に経済産業大臣の認定を受け、管内小規模事業者の持続的な発展及び地域経済の活性化を目的に経営指導員による伴走型支援を実施した。

- ① 専門家派遣による経営課題の抽出・経営計画書策定支援
- ② 地域の経済動向調査及び小規模事業者が取扱う商品・役務の需要動向調査の分析・情報発信

・融資のあっせん

融資制度	件数（件）	金額（千円）
日本政策金融公庫	7	75,000
東京都	0	0
貯蓄共済	0	0
その他の金融機関	1	2,000

・その他

東京都の重点事業

「中小企業活力向上プロジェクトアドバンス」、「エキスパートバンク事業」等の東京都の小規模事業者向け施策に積極的に取り組み、実績を上げた。

Fの店推進事業

- ① “わくわく福生”を応援する街おこしマガジン「FUSSA PAPER Vol.22」を10,000部発行し、市公共施設、「Fの店」加盟店等へ配布した。
- ② メールマガジン「Fの店便り」を月2回配信していたが、11月からはメールマガジンを廃止し、Fの店ホームページで毎月2店舗を紹介することで、Fの店加盟店のPRに努めた。
- ③ Fの店加盟店で利用できる「商品引換券が当たるキャンペーン」としてアンケートの実施による「お客様の声」を専門家が分析し、経営改善に役立てる取組を実施した。

福生ドッグ推進事業

- ① 市内外のイベントに出店をした。また、出店に伴い「福生ドッグ」の販路開拓支援を行い、福生市の商業活性化に努めた。
- ② 福生ドッグデジタルスタンプラリーを11月17日から12月31日にかけて実施した。
- ③ 新規取扱店舗4店舗が加わり取扱店舗が14店舗となった。
- ④ 地域ブランド創出事業（新商品開発事業）として公募を行い、『地域ブランド創出事業委員会』で9月30日に1社を決定し、開発支援をする助成事業を行った。

小規模事業者経営改善資金利子補給交付事業

商工会の推薦により日本政策金融公庫から小規模事業者経営改善資金貸付（マル経融資）を受けている一定条件を満たす市内小規模事業者に対し、利子補給として補助金を交付する事業を実施し、6件の申請があった。

利子補給率 50%
 交付期間 金融公庫の融資実行後、当初3年間
 利子補給対象 6件

住まいの省エネ・バリアフリー住宅改修等工事費助成事業

省エネ・バリアフリー住宅改修に係る工事支払額の20%相当（限度額20万円分）及び住宅改修に係る工事支払額の10%相当（限度額10万円分）を助成した。

助成実績 106件 8,000,000円

業種別振興事業

商業部会、工業部会、建設部会、青年部、女性部の各部会等で幅広い事業を行った。

産業PR事業

地域特性を活かしたまち全体の産業を認知拡大するため、地域の多様なネットワークを産み出し、市内のあらゆる産業が結び付くことにより、面となった地場産業の魅力発信を行った。

第4回福生蔵開き

開催日時 令和7年11月8日

会場 田村酒造場、石川酒造、市営福生駅西口駐車場

内容 ・両酒蔵及び市営福生駅西口駐車場において各種見学及びイベント
・来場者巡回 デジタルスタンプラリー事業の実施

参加人数 4,809人

2 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

青梅線沿線地域産業クラスター協議会とは、JR 青梅線・五日市線・八高線を沿線とする西多摩地域の各自治体、商工会議所・商工会及び一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA 協会）による産業支援のためのネットワーク組織。

令和7年度においても、「合同企業説明会（中途採用向け）」、「新入社員・中堅社員・管理職研修」、「中小企業向けセミナー」、「企業視察見学会」を実施した。

3 創業支援事業

商店街振興策として、市内商店街への創業を促進するとともに、市内の空き店舗を活用し、新たにコミュニティビジネス事業等を創業しようとする者に対し、出店に係る経費の一部を補助することにより活力ある商店街づくりの推進を図った。

福生市空き店舗活用補助金

区 分	実 績			
補助件数	6件（家賃・備品）			
補 助 額	1,835,250円	内訳	家賃補助	1,820,600円
			備品費補助	14,650円

令和7年度においては、創業に対する機運醸成を促し、福生市での創業や創業後の定着を目的とするために、創業支援セミナーを全5回実施した。本セミナーを福生市認定創業支援等事業計画における「特定創業支援等事業」に位置付け、全5回のセミナーを受講した方に対して、登録免許税の軽減等の支援制度が適用されるようにした。

日程	場所	対象	参加人数
10月25日・11月1日・ 11月15日・11月29日・ 12月13日	もくせい会館	創業予定の方 創業して間もない方	8人

4 消費生活

(1) 消費生活相談 毎週月・水・金曜日実施

年 度	相談件数
令和 7 年度	248 件
令和 6 年度	241 件
令和 5 年度	249 件
令和 4 年度	201 件
令和 3 年度	202 件

相談件数順位 年度	1 位	2 位	3 位
令和 7 年度	運輸・通信サービス (22 件)	教養・娯楽サービス (21 件)	商品一般 (20 件)
令和 6 年度	土地・建物・設備 (24 件)	金融・保険サービス (22 件)	教養娯楽品 (21 件)
令和 5 年度	商品一般 (31 件)	運輸・通信サービス (29 件)	保健衛生品 (23 件) 金融・保険サービス (23 件) ※同率 3 位
令和 4 年度	保健衛生品 (30 件)	食料品 (16 件)	金融・保険サービス (15 件)
令和 3 年度	教養娯楽品 (20 件)	保健衛生品 (17 件)	金融・保険サービス (17 件) ※同率 2 位

※相談件数順位は、相談種別が多岐にわたるため件数の多いもの 3 位までを記載

「教養・娯楽サービス」：旅行代理業、教室、講座等に関する相談

「教養娯楽品」：スマートフォンやスポーツ用品、パソコン関連商品に関する相談等

「保健衛生品」：化粧品の定期購入に関する相談等

「金融・保険サービス」：カードローンの支払、CO₂ 排出権取引の相談等

「運輸・通信サービス」：アダルトサイト、架空請求の相談等

「食料品」：健康食品やダイエットサプリメントの定期購入に関する相談等

「商品一般」：商品やサービスの特定できない架空請求、行政機関を装ったメール等

「土地・建物・設備」：家屋や住宅設備等の修繕、マンションの売買等

(2) 消費生活啓発事業

月 日	実 施 内 容
5 月 27 日	福生市消費者セミナー 「バスツアー『お金の工場見学～お金の歴史を学ぼう』」 場所 造幣さいたま博物館 参加者 33 人
8 月 14 日	消費者防災工作セミナー 「身近な材料を使って鳥のモビール作り」 講師 伊東 静一 氏 場所 もくせい会館 2 階 202 会議室 参加者 7 人
9 月 17 日	福生市消費者セミナー 出前寄席 講師 ピン芸人かける 氏 場所 志茂二睦会館 参加者 30 人
9 月 30 日	福生市座学セミナー 「暮らしをラクに！快適に！役に立つ整理収納術①」 講師 小宮 真理 氏 場所 もくせい会館 2 階 201 会議室 参加者 22 人

10月23日	福生市消費者セミナー バスツアー「サントリー天然水 南アルプス白州工場」 場所 サントリー天然水南アルプス白州工場 参加者 31人
令和8年 1月19日	福生市・東京都共催 福生市消費者座学セミナー 講師 小宮 真理 氏 場所 もくせい会館3階会議室 参加者 21人
令和8年 1月24日	「もしもの時に役立つ！時短調理を学ぼう」 講師 瀧 鉄子 氏 場所 福祉センター 参加者 15人
随時	出前寄席

5 就業支援

(1) 就職面接会

日程	場所	対象	参加企業数	面接人数
9月17日 ハローワーク青梅共催	市民会館	全般	10社	31人

年度	区分	参加企業数	面接人数
令和7年度		10社	31人
令和6年度		10社	48人
令和5年度		10社	39人
令和4年度		30社	37人
令和3年度		10社	8人

(2) 女性向けミニセミナー

日程	場所	対象	参加人数
10月17日 東京しごとセンター多摩 女性しごと応援テラス多摩ランチ共催	市民会館	全年齢・女性	37人

6 農耕地・農家戸数

(単位：a)

農 耕 地 面 積							
区分 年度	水田	普通畑	果樹園	桑園	茶園	その他	合計
令和 7 年度	0	992	56	2	15	60	1,125
令和 6 年度	0	854	70	2	15	60	1,001
令和 5 年度	0	915	75	2	15	65	1,072
令和 4 年度	0	1,080	75	2	17	70	1,244
令和 3 年度	0	1,040	75	2	17	70	1,204

※市外農耕地を含む。

農 家 戸 数								
年度 \ 区分	5 a 未満	5～10 a 未満	10～20 a 未満	20～30 a 未満	30～40 a 未満	40～50 a 未満	50 a 以上	合計
令和 7 年度	6	15	12	7	3	4	5	52
令和 6 年度	6	16	13	8	3	4	3	53
令和 5 年度	5	18	14	7	4	5	3	56
令和 4 年度	2	18	14	7	5	7	3	56
令和 3 年度	2	18	14	8	5	8	3	58

7 経営戸数

区分 年度	そ菜経営戸数	植木生産経営戸数	花き生産経営戸数
令和7年度	47	31	10
令和6年度	50	30	13
令和5年度	53	32	12
令和4年度	56	34	14
令和3年度	58	39	14

※「植木生産経営戸数」とは、「樹木・果樹生産経営戸数」を指す。

8 草花苗生産委託

苗の種類	生産委託株数
サルビア	7,200
ペチュニア	7,200
マリーゴールド	14,700
パンジー	12,500
葉ボタン	4,900
ビオラ	12,800
合 計	59,300

9 市民農園

農 園 名	設置区画数	使用区画数	使用率	契 約 期 間
熊川武蔵野第二市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 625.00 m ²	36	36	100.0%	令和7年3月1日から 令和10年2月28日まで
熊川牛浜市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 220.00 m ²	18	18	100.0%	〃
熊川北市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 300.00 m ²	23	23	100.0%	〃
福生武蔵野市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 2,184.17 m ²	131	131	100.0%	〃
福生奈賀市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 1,000.99 m ²	83	83	100.0%	〃
熊川東市民農園 (昭和49年3月1日開設) 面積 2,330.00 m ²	186	186	100.0%	令和8年3月1日から 令和11年2月28日まで
南田園第二市民農園 (平成22年4月1日開設) 面積 248.75 m ²	17	17	100.0%	令和8年2月28日 閉園
合 計	477	477	100.0%	—
前 年 度 合 計	494	494	100.0%	—

※南田園第二市民農園は令和8年2月28日に閉園しているため合計には含まれていません。

10 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会

事業名	つなぐ×ミライ プロジェクト
事業内容	令和3年度より、東京都市長会多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し、福生市・昭島市・福生市商工会・昭島市商工会と連携した協議会を発足させ、地域事業者数の維持と強化、持続的な産業振興を図っていくため事業承継支援と創業支援に取り組み、スケールメリットを活かした地域の活性化を図り持続的な事業経営を推進した。 なお、令和6年度からは市長会の助成金を活用せず、自走して新たな協議会において、セミナー等を開催した。 ① 創業支援 参集型の創業セミナーを2回（参加者：1回目 5人、2回目 4人）実施した。 ② 事業承継 事業承継について考えるきっかけを創出することを目的に、支援機関及び事業者向けセミナーを1回（参加者数：19人）実施した。 4月より毎月、事業承継個別相談会（参加者数：2人）を実施した。 当協議会は令和7年度をもって閉会した。

11 キャッシュレス決済ポイント還元事業

(1) 概要

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を鑑み、福生市商工会が実施するデジタルの力を活用したポイント還元事業に対して補助金を交付し、市内での消費喚起を促し、市内事業者支援を図った。

対象キャッシュレス決済：PayPay、auPAY、d払い

(2) 福生市商工会補助金

事業費（ポイント還元分）	63,705,018 円
事務費	12,183,381 円
合計	75,888,399 円

環境政策係

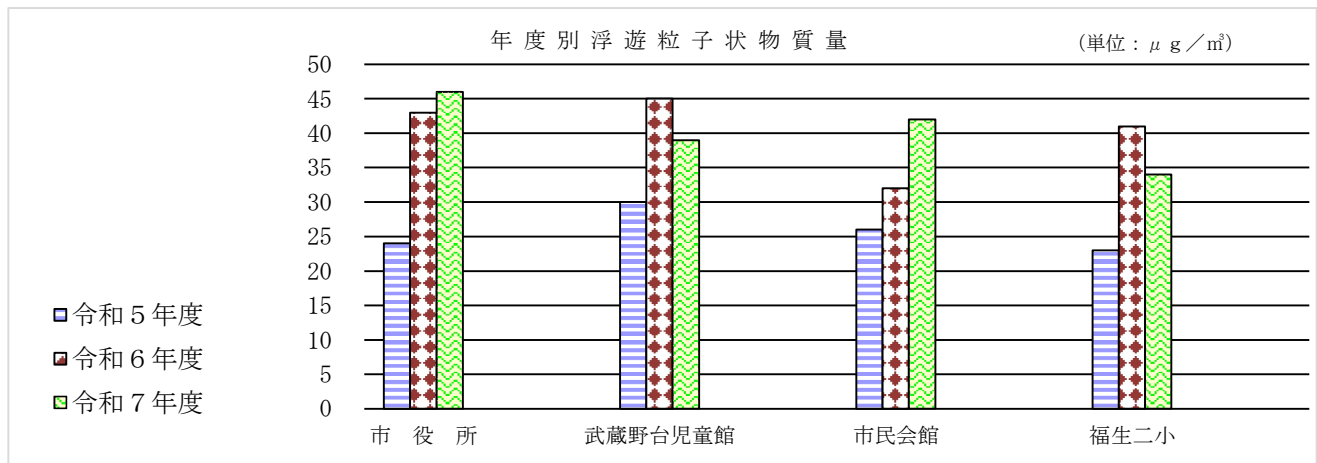
1 大気汚染調査

(1) 浮遊粒子状物質量及び浮遊粒子状物質中に含まれる重金属量

調査期間：令和8年2月17日から20日まで

調査地点：市内4か所

ア 浮遊粒子状物質量



区 分	市 役 所	武蔵野台児童館	市民会館	福生二小
令 和 5 年 度	24	30	26	23
令 和 6 年 度	43	45	32	41
令 和 7 年 度	46	39	42	34

イ 浮遊粒子状物質中に含まれる重金属

(単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

調査地点・年度 調査項目	市 役 所		武蔵野台児童館		市民会館		福生二小		指針値
	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	令和7年度	前年度	
鉛	0.003	0.001	0.003	0.002	0.003	0.002	0.003	0.002	—
マンガン	0.017	0.011	0.020	0.018	0.017	0.017	0.017	0.017	0.140
バナジウム	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	—
全クロム	0.002	0.001	0.003	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	—

※ μg (マイクログラム) は100万分の1g

※数値は、1日平均の3日間平均の量である。

(2) 燃料に含まれるイオウ分

調査日：令和8年2月5日、18日

調査対象事業所数：2事業所（燃料使用量300L／日以上）

No	燃料の種類(重油)	1日の最大使用量(L/日)	イオウ含有量(W t %)		基準値(W t %)
			令和7年度	前年度	
1	特A	1,000	ND	ND	0.8
2	特A	1,200	ND	ND	

※W t %：質量パーセント、検出下限値0.05

※ND：定量下限値未満

(3) 二酸化窒素 (NO₂)

調査日：令和8年3月12日、13日

調査地点：市内7地点

(単位：ppm)

No	調査地点(交差点)	測定値		環境基準
		令和7年度	前年度	
1	武蔵野橋北	0.010	0.018	0.06
2	武蔵野橋南		0.012	
3	熊川内出	0.010	0.011	
4	第五ゲート前	0.013	0.013	
5	福生志茂南	0.010	0.009	
6	多摩橋北		0.009	
7	福生駅西	0.009	0.011	
8	福生加美		0.009	
9	福生加美平	0.009	0.008	
10	福生市役所前		0.008	
11	武蔵野台北	0.009	0.009	
12	第二ゲート前		0.019	

※数値は、1時間値の1日平均値である。

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位：件)

月 地域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合 計
区 東部	0	0	0	0	3	0	0	3
区 北部	0	0	0	0	2	1	0	3
区 西部	0	0	0	0	3	0	0	3
区 南部	0	0	0	0	3	0	0	3
多摩北部	0	0	1	0	2	0	0	3
多摩中部	0	0	1	1	1	0	0	3
多摩西部	0	0	0	0	1	0	0	1
多摩南部	0	0	0	0	1	0	0	1
合 計	0	0	2	1	16	1	0	20

※多摩西部の測定地点は、福生市本町及び青梅市東青梅である。

2 水質調査

(1) 河川及び下水道（雨水管）

pH(水素イオン濃度) …酸性・アルカリ性の度合いの指標

BOD(生物化学的酸素要求量) …微生物に分解されやすい有機物量の目安

SS(浮遊物質質量) …1μm以下のフィルターに残存する成分の量

ア 多摩川（河川）

区分	5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	令和7年度	8.0	8.2	8.3	8.4	8.1	7.8
	令和6年度	8.0	7.8	8.2	7.9	8.1	7.8
	令和5年度	8.2	7.9	8.1	8.2	7.7	8.2
BOD	令和7年度	0.5	0.7	1.2	ND	ND	0.8
	令和6年度	0.3	0.6	0.6	ND	0.3	ND
	令和5年度	1.3	0.7	1.4	0.8	0.7	1.1
SS	令和7年度	ND	0.5	1.5	0.5	0.5	1.0
	令和6年度	2.0	3.0	0.5	1.0	ND	ND
	令和5年度	1.5	ND	9.0	1.0	1.0	5.0

イ 下の川（河川）

区分	5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	令和7年度	7.9	7.8	8.0	8.3	8.0	7.8
	令和6年度	7.8	7.7	8.0	7.9	7.8	7.9
	令和5年度	7.4	7.7	7.8	7.9	7.7	8.0
BOD	令和7年度	0.5	0.2	0.9	0.7	4.4	0.6
	令和6年度	0.2	0.4	0.7	ND	0.4	0.2
	令和5年度	1.2	0.6	1.2	2.5	0.9	0.8
SS	令和7年度	3.3	ND	1.0	ND	295.0	1.0
	令和6年度	1.3	1.7	3.0	0.7	ND	0.7
	令和5年度	1.0	0.7	2.3	1.3	0.3	1.3

ウ 都市下水路（雨水管）

区分	5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	令和7年度	7.7	8.0	7.9	8.2	8.8	7.7
	令和6年度	7.9	7.8	8.0	7.9	7.9	7.9
	令和5年度	7.6	7.8	8.0	8.5	7.7	7.8
BOD	令和7年度	ND	0.5	1.1	ND	ND	0.6
	令和6年度	ND	ND	0.5	ND	1.2	ND
	令和5年度	0.6	0.6	3.6	1.0	0.6	ND
SS	令和7年度	ND	ND	ND	ND	3.0	2.0
	令和6年度	3.0	ND	1.0	ND	2.0	ND
	令和5年度	ND	ND	1.0	13.0	ND	ND

エ 本町幹線（雨水管）

区分	5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	令和7年度	7.5	7.0	7.6	7.7	7.8	7.7
	令和6年度	7.7	7.6	7.7	7.8	8.2	7.7
	令和5年度	7.1	7.5	7.8			
BOD	令和7年度	0.6	1.0	1.4	ND	0.7	1.4
	令和6年度	1.0	0.8	0.9	0.7	0.5	ND
	令和5年度	1.6	1.5	1.9			
SS	令和7年度	ND	ND	ND	ND	2.0	1.0
	令和6年度	1.0	3.0	2.0	1.0	ND	ND
	令和5年度	2.0	ND	1.0			

※都市下水路及び本町幹線は、排出口での採水

※基準値（範囲）を超えているものは、色付けをしている。

※平成27年度より、定量下限値未満についてはNDに表記を統一（ND：定量下限値未満）

※令和5年度の「エ 本町幹線（雨水管）」の11月から3月までは国土交通省が実施する低水護岸工事により、調査地点が立入禁止区域となったため、欠測とした。

(2) 多摩川合同採水

採 水 年 度		令和 7 年度		令和 6 年度	
採 水 月 日		6. 5 (木)	11. 6 (木)	6. 6 (木)	11. 7 (木)
採 水 時 間		午前11時30分		午前11時30分	
流量	m ³ /sec	3. 9	2. 7	3. 4	2. 3
気温	℃	28. 0	21. 2	28. 0	18. 0
水温	℃	22. 1	16. 5	19. 0	15. 8
外観		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明
臭気		無臭	無臭	無臭	弱藻臭
透視度	cm	>100. 0	>100. 0	>100. 0	92
pH (水素イオン濃度)		7. 8	9. 0	8. 1	8. 2
DO (溶存酸素)	mg/L	9. 9	12. 6	10. 5	10. 2
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/L	0. 6	<0. 5	0. 5	<0. 5
COD (化学的酸素要求量)	mg/L	1. 7	1. 2	1. 8	1. 7
SS (浮遊物質質量)	mg/L	<1	1	2	3
T-CN (シアン化合物)	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
Pb (鉛)	mg/L	<0. 002	<0. 002	<0. 002	<0. 002
NH ₄ -N (アンモニア性窒素)	mg/L	<0. 01	0. 01	<0. 01	<0. 01
T-N (全窒素)	mg/L	1. 0	0. 80	1. 0	0. 97
PO ₄ -P (リン酸性リン)	mg/L	<0. 003	<0. 003	<0. 003	<0. 003
T-P (全リン)	mg/L	0. 006	0. 006	0. 003	0. 003
MBAS (陰イオン界面活性剤)	mg/L	<0. 02	<0. 02	<0. 02	<0. 02
ジクロロメタン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
四塩化炭素	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
トリクロロエチレン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
テトラクロロエチレン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
ベンゼン	mg/L	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
チウラム	mg/L	<0. 0006	<0. 0006	<0. 0006	<0. 0006
シマジン	mg/L	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003
チオベンカルブ	mg/L	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003
セレン	mg/L	<0. 002	<0. 002	<0. 002	<0. 002
大腸菌数	CFU/100mL	32	35	80	25
カドミウム	mg/L	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003
六価クロム	mg/L	<0. 01	<0. 01	<0. 01	<0. 01
ヒ素	mg/L	<0. 001	<0. 001	<0. 001	<0. 001
総水銀	mg/L	<0. 0005	<0. 0005	<0. 0005	<0. 0005
アルキル水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 4-ジオキサン	mg/L	<0. 005	<0. 005	<0. 005	<0. 005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0. 95	0. 77	0. 94	0. 69
全亜鉛	mg/L	0. 012	0. 006	0. 023	0. 005
ノニルフェノール	mg/L	<0. 00006	<0. 00006	<0. 00006	<0. 00006
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	mg/L	0. 0025	<0. 0006	<0. 0006	<0. 0006
環 境 基 準		水域類型 A		水域類型 A	

(3) 地下水

測定日：令和7年8月29日

測定地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	基準値
検査項目												
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	2.2	5.6	2.1	1.9	1.2	<1.0	4.3	7.4	10	5.7	10以下
塩化物イオン	mg/L	3.0	7.9	4.6	2.7	2.5	1.0	4.9	5.8	8.6	5.7	200以下
有機物(TOCの量)	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	0.3	0.4	3以下
一般細菌	個/mL	520	3	130	110	11	12	5	13	75	2	100以下
大腸菌		検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉄	mg/L	<0.03	0.06	0.05	0.04	<0.03	<0.03	0.19	<0.03	<0.03	<0.03	0.3以下
マンガン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
pH(水素イオン濃度)		6.3	6.4	6.6	6.4	6.5	6.6	6.7	5.9	5.9	6.3	5.8～8.6
臭気		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
味		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5以下
濁度	度	<1	<1	2	1	<1	<1	1	<1	<1	<1	2以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1以下

※基準値(範囲)を超えているものは、色付けをしている。

※地下水調査は、毎年度測定地点が異なる。

(4) 地下水中有機フッ素化合物

測定日：令和8年3月10日

測定地点		福生①	福生②	福生③	加美平	志茂①	志茂②	志茂③	熊川①	熊川②	熊川③	暫定指針値
検査項目												
PFOS	ng/L	4.6	6.1	6.3	12	19	0.4	10	5.2	14	8.4	
PFOA	ng/L	6.6	4.7	5.5	16	11	0.6	7.4	6.7	17	8.2	
PFOS・PFOA合計値	ng/L	11	10	11	28	30	1.0	17	11	31	16	50
PFHxS	ng/L	0.7	0.7	3.2	15	2.1	<0.1	2.8	0.5	1.1	0.8	

※本調査は定量下限値を0.3ng/L、有効桁数2桁で処理しているため、合計値が必ずしも「PFOS」と「PFOA」

の和と一致しない。

(5) 工場排水

測定日：令和7年9月18日

(単位：mg/L [pHと水温を除く。])

検査項目	A工場		基準値
	令和7年度	前年度	
pH (水素イオン濃度)	8.9	7.8	5.8～8.6
pH測定時水温	25.6	26.7	40℃以下
BOD (生物化学的酸素要求量)	2.8	2.1	160
COD (化学的酸素要求量)	8.4	33.0	160
SS (浮遊物質質量)	6	2	200
カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.003	0.03
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01	0.1
水銀、アルキル水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005	0.005
銅含有量	<0.05	<0.05	3
亜鉛含有量	<0.05	0.34	2
溶解性鉄含有量	0.05	0.15	10

※基準値 (範囲) を超えているものは、色付けをしている。

(6) 雨水管 (横田基地流入分)

測定日：令和7年7月16日、令和8年2月25日

項目	単位	多摩橋通り		五日市街道		武蔵野幹線		排水基準
		7月	2月	7月	2月	7月	2月	
pH (水素イオン濃度)		6.3	7.5	8.1	7.5	7.5	7.5	5.8～8.6
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/L	2.5	3.3	1.6	2.3	2.4	3.5	160
SS (浮遊物質質量)	mg/L	33	5	18	11	7	5	200
ノルマルヘキサン抽出物	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	<1	30
フェノール類	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	5
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.7	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	*
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.5
鉛及びその化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03
総水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アンモニア性窒素	mg/L	0.02	0.08	0.04	0.15	<0.01	0.03	100
リン酸性リン	mg/L	0.007	<0.003	0.004	0.003	0.003	0.003	*
陰イオン界面活性剤	mg/L	0.03	<0.02	0.03	<0.02	0.02	0.05	*
有機リン化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機物 (TOCの量)	mg/L	2.9	1.9	1.9	1.3	1.9	2.7	*
セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
全リン	mg/L	0.089	0.033	0.050	0.025	0.047	0.038	16
シアン化合物	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	1

*は排水基準の設定なし

3 騒音調査

(1) 自動車交通量・騒音・振動調査

ア 交通量

(単位：台)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	令和7年 6月23日6時 ～24日6時	令和7年 6月23日6時 ～24日6時	令和7年 6月23日6時 ～24日6時	令和7年 6月23日6時 ～24日6時	令和7年 6月23日6時 ～24日6時
昼間 上り	19,146	9,072	6,642	3,576	4,926
昼間 下り	19,800	9,000	6,714	3,420	9,144
夜間 上り	3,012	1,092	678	264	1,050
夜間 下り	3,462	936	696	246	966
合計	45,420	20,100	14,730	7,506	16,086
前年度合計	44,814	18,960	13,674	7,056	15,474

※都心方面を上り、逆を下りとする。

イ 騒音

(単位：デシベル＝dB)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間
騒音 (Leq)	昼間	74	68	68	67
	前年度	76	70	71	69
	夜間	73	65	64	62
	前年度	75	67	66	63
環境基準値	昼間	70			
	夜間	65			
要請限度	昼間	75			
	夜間	70			

※Leq＝等価騒音レベル

ウ 振 動

(単位：デシベル＝d B)

道 路 通 称		国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測 定 場 所		横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地 先
用 途 地 域		近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車 線 数		4	4	2	2	2
測 定 日		令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間	令和7年 6月23日～27日 のうち3日間
振 動 (L 1 0)	昼 間	39	31	34	29	56
	前 年 度	40	30	33	25	55
	夜 間	39	27	30	25	50
	前 年 度	40	26	29	25	48
要 請 限 度	昼 間	70	65	70	65	70
	夜 間	65	60	65	60	65

(2) 自動車騒音面的評価

市内でセンサス区間（自動車の運行に伴う騒音の影響が概ね一定とみなせる区間）に指定されている幹線道路20か所（1か所は毎年）の自動車騒音調査を5か年以内に全て行い評価する。（平成24年度から実施）

環境基準値	昼間	70	※幹線交通を担う道路に近接する空間に関する基準値
	夜間	65	

番号	道路名 (調査場所)	センサス 番号	基準点騒音 レベル(dB)		残留騒音レベ ル(dB)		達成率(%)		達成戸数(戸)		全戸数 (戸)
			昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
1	国道16号 (福生市熊川1148-3)	15150	73	74	48	45	83.4	51.8	522	324	626
2	立川青梅線 (福生市熊川204)	41540	69	65	47	41	99.5	98.6	219	217	220
3	立川青梅線 (福生市福生549-1)	41660	65	60	46	34	100	100	90	90	90
4	福生青梅線 (福生市武蔵野台1丁目16)	63030	62	57	51	40	100	100	813	813	813
5	立川青梅線 (福生市熊川711-3)	41550	63	58	50	37	100	100	349	349	349
6	立川青梅線 (福生市加美平3-39)	41380-1	66	61	40	33	99.8	99.8	497	497	498
7	伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61120-1	65	60	38	33	99.1	98.7	786	783	793
8	杉並あきる野線 (福生市熊川1633)	41370-1	67	65	36	36	100	100	415	415	415
9	立川青梅線 (福生市福生1211)	41450-1	70	63	50	32	100	100	84	84	84
		41450-2	70	63	50	32	100	100	147	147	147
10	瑞穂あきる野八王子線 (福生市福生1027-14)	61170-1	55	49	42	33	100	100	61	61	61
		61170-2	55	49	42	33	100	100	201	201	201
11	昭島停車場熊川線 (福生市熊川1566-4)	62240-1	67	64	49	38	—	—	0	0	0
12	国道16号 (福生市福生2034-3)	15150-1	75	74	42	37	58.6	43.1	106	78	181
13	杉並あきる野線 (福生市熊川307)	40510-1	68	66	58	47	99.7	89.6	385	346	386
14	立川青梅線 (福生市牛浜25)	41560-1	65	58	48	37	98.8	99.2	591	593	598
15	瑞穂あきる野八王子線 (福生市本町1)	61250-1	60	48	54	41	100	100	247	247	247
16	国道16号 (福生市熊川456-1)	15130-1	56	54	53	44	97.6	94.1	200	193	205
17	立川青梅線 (福生市本町16)	41490-1	68	64	59	52	99.1	98	985	974	994
18	立川青梅線 (福生市熊川139)	41540-1	64	58	52	44	99.9	99.9	732	732	733
19	瑞穂あきる野八王子線 (福生市志茂229)	61260-1	63	58	51	42	98.7	98.7	152	152	154
20	杉並あきる野線 (福生市北田園1丁目12)	40440	66	61	51	42	100	100	343	343	343

※番号1は優先的対策道路区間として毎年評価を行う。

測定日時① 令和7年6月23日(月)6時から6月24日(火)6時まで(番号1から番号5まで)

測定日時② 令和6年6月13日(木)0時から6月14日(金)0時まで(番号17から番号20まで)

測定日時③ 令和5年10月2日(月)0時から10月3日(火)0時まで(番号13から番号16まで)

測定日時④ 令和4年11月14日(月)0時から11月19日(土)0時まで(番号9から番号12まで)

測定日時⑤ 令和3年11月17日(水)正午から11月18日(木)正午まで(番号6から番号8まで)

(3) 航空機騒音調査

ア 測定場所 大字熊川1571番地先 誘導灯付近

(単位：デシベル＝d B)

月	測定回数	昼 間	夕 刻	夜 間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	1,223	855	341	27	113	66
5	897	727	158	12	123	65
6	919	696	211	12	103	62
7	932	690	199	43	104	63
8	1,129	873	233	23	111	64
9	1,096	868	213	15	120	67
10	1,161	848	237	76	120	70
11	998	716	242	40	113	64
12	899	639	245	15	111	62
8年1	1,240	953	274	13	102	61
2	684	485	183	16	110	62
3	754	614	117	23	117	65
合計	11,932	8,964	2,653	315		
前年度合計	11,041	8,289	2,548	204		
月平均	994	747	221	26	116	65

イ 測定場所 本町5番地 市役所屋上

(単位：デシベル＝d B)

月	測定回数	昼 間	夕 刻	夜 間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	146	76	68	2	92	46
5	127	87	37	3	96	47
6	75	49	26	0	88	42
7	85	42	43	0	87	41
8	109	66	42	1	93	44
9	171	98	72	1	88	46
10	176	101	67	8	91	48
11	196	114	75	7	87	46
12	169	94	62	13	89	46
8年1	196	106	89	1	87	46
2	123	60	56	7	85	45
3	145	98	30	17	94	47
合計	1,718	991	667	60		
前年度合計	1,655	1,063	581	11		
月平均	143	83	56	5	91	46

※時間帯補正等価騒音レベル (Lden) : 平成25年4月1日から航空機騒音の評価指標となったもので、影響が大きいとされる夕方と夜間の騒音に重み付けをして補正した値を、1日24時間で平均することで算出する。航空機の離着陸などに伴い発生する「飛行騒音」に加え、航空機が滑走路・誘導路上を移動する際の騒音やエンジンテストによる騒音等の地上騒音も測定・評価の対象となる。

(4) 環境騒音調査 市内29地点 (46か所)

測定日：令和8年3月16日から31日まで【平日・昼間】

測 定 地 点			騒音の大きさ (d B)			支 配 音
N o	用 途 地 域	道路との関係	等価騒音レベル(L e q)		環境基準	
			令和7年度	前年度		
1	準 工 業	一 般 地 域	56	52	60	一般音
2	準 工 業	一 般 地 域	49	48	60	〃
3	第1種住居	沿 道	69	67	70	自動車音
	第1種低層	後 背 地	52	46	55	〃
4	近 隣 商 業	沿 道	66	66	70	〃
	近 隣 商 業	後 背 地	57	49	60	〃
5	第1種低層	一 般 地 域	43	62	55	自然音
6	第1種住居	沿 道	69	68	70	自動車音
	第1種低層	後 背 地	48	49	55	〃
7	近 隣 商 業	沿 道	75	76	70	〃
	第1種低層	後 背 地	53	53	55	〃
8	第2種低層	沿 道	64	62	60	〃
	第1種低層	後 背 地	51	52	55	〃
9	第1種中高層	沿 道	64	64	65	〃
	第1種低層	後 背 地	47	46	55	〃
10	第1種低層	後 背 地	46	54	55	一般音
	第1種中高層	沿 道	55	57	60	自動車音
11	第2種住居	沿 道	67	64	70	〃
	第1種低層	後 背 地	49	47	55	一般音
12	第1種中高層	一 般 地 域	50	48	55	自動車音
13	第1種中高層	一 般 地 域	51	51	60	〃
14	近 隣 商 業	一 般 地 域	48	48	65	一般音
15	第1種低層	一 般 地 域	49	55	55	自動車音
16	近 隣 商 業	沿 道	75	75	70	〃
	第1種低層	後 背 地	53	52	55	一般音
17	第2種中高層	沿 道	52	58	70	自動車音
18	近 隣 商 業	沿 道	64	67	70	〃
	近 隣 商 業	後 背 地	53	55	60	〃
19	第1種低層	一 般 地 域	49	53	55	〃
20	第2種中高層	沿 道	62	65	70	〃
	第1種中高層	後 背 地	48	47	55	一般音
21	商 業	一 般 地 域	63	62	65	自動車音
22A	商 業	一 般 地 域	55	61	65	〃
22B	商 業	沿 道	64	65	70	〃
	第2種低層	後 背 地	52	57	55	〃
23	第1種中高層	沿 道	67	68	60	〃
	第1種低層	後 背 地	51	52	55	〃
24	準 工 業	一 般 地 域	54	51	65	一般音
25	近 隣 商 業	沿 道	65	66	65	自動車音
	第1種中高層	後 背 地	48	47	55	一般音
26	第1種低層	一 般 地 域	50	48	60	〃
27	工 業	沿 道	65	65	70	自動車音
	工 業	後 背 地	48	48	65	一般音
28	第1種低層	一 般 地 域	47	43	60	〃
29	第1種住居	沿 道	65	65	70	自動車音
	第1種低層	後 背 地	45	49	55	〃

※後背地の環境基準は、一般地域のものが適用される。

※基準値を超えているものは、色付けをしている。

4 その他

(1) 苦情受付件数

(単位：件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	8年1	2	3	合計	前年度
大 気 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
アスベスト相談	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
水 質 汚 濁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
騒 音・振 動	3	4	3	0	1	2	3	0	2	0	0	0	18	10
低 周 波 音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航 空 機 騒 音	7	4	5	5	2	3	3	1	1	2	2	5	40	283
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	1	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	6	7
雑 草	0	2	1	4	2	6	3	1	1	0	0	0	20	29
そ の 他	5	5	8	9	3	4	7	2	1	2	2	0	48	36
合 計	16	15	18	19	10	16	16	4	5	4	4	6	133	368

(2) 申請書等処理件数

(単位：件)

区 分	令和 7年度	前年度	区 分	令和 7年度	前年度
工 場 設 置 認 可	0	0	指 定 作 業 場 設 置 届	2	1
工 場 設 置 認 定	0	0	指 定 作 業 場 変 更 届	0	0
工 場 変 更 認 可	0	0	指 定 作 業 場 氏 名 変 更・承 継 届	2	2
工 場 変 更 認 定	0	0	指 定 作 業 場 廃 止 届	1	0
工 場 氏 名 変 更・承 継 届	2	4	特 定 施 設 設 置 届	0	0
工 場 廃 止 届	0	3	特 定 施 設 変 更 届	0	0
電 気 供 給 通 知 書	0	0	特 定 施 設 氏 名 変 更・承 継 届	4	0
電 気 供 給 証 明 書	0	0	特 定 施 設 廃 止 届	0	0
地 下 水 揚 水 量 報 告	16	16	特 定 建 設 作 業 実 施 届	24	27
建築物の解体に係るアスベスト対策に 関 する 届 出	2	0			

(3) 立入り・測定件数等

(単位：件)

区 分	令和 7年度	前年度	区 分	令和 7年度	前年度
工 場 認 可 関 係	0	0	苦 情 処 理	195	185
指 定 作 業 場 届 出 関 係	0	0	各 種 測 定	189	181
ア ス ベ ス ト 撤 去 工 事 関 係	1	0			

5 環境行政・環境学習の推進

(1) 市民会議等

ア 福生地域ネコの会

令和7年度定例会議 3回開催

イ かんきょう通信編集会議

環境情報プロジェクト『かんきょう通信』の発行
第54号 3回開催

ウ ふっさ花とみどりの会

定例会議 3回開催

花いっぱい運動（春） やなぎ通り 1か所 1回

花いっぱい運動（秋） やなぎ通り 1か所 1回

多摩川中央公園フラワーズゾーン花壇管理（除草・植栽・採種等） 10回

視察研修（群馬方面） 1回

花いっぱいコンテスト審査会（春・秋） 2回

花いっぱいコンテスト表彰式（春・秋） 2回

エ ふっさ環境市民会議

定例会議 4回開催

福生打ち水日和 1回開催

打ち水に関する展示の実施内容・手ぬぐいの配布

・夏の省エネ資料の配布

・市役所訪問者への打ち水の呼びかけ

環境マップづくりに係る会議 1回開催

環境学習講座「埼玉県環境科学国際センターの紹介とクビアカツヤカミキリの生態と防除について」 1回開催（ふっさ環境フェスティバル期間）

展示「環境団体の身近な環境活動状況の展示会開催」 1回開催（ふっさ環境フェスティバル期間）

地球温暖化防止月間キャンペーン 1回開催

環境団体・市民によるエコ活動発表会 1回開催

(2) 福生市環境審議会

令和7年8月20日

- ・福生市環境基本計画実行計画（令和6年度計画）進捗状況について
- ・福生市環境基本計画実行計画（令和7年度計画）について

(3) ふっさ環境フェスティバル

環境問題に対する認識を深め意識の醸成を図ることを目的に、市民参加型のイベントを2本立てで開催した。

ア 多摩川中央公園を会場とした来場型イベント

日時 令和7年6月8日(日) 午前10時～午後3時

場所 多摩川中央公園 げんき広場

内容 ステージイベント(ジョイマン 環境スペシャルショー、明治大学校友会福生地域支部 環境落語、radio234出張生放送 from ふっさ環境フェスティバル、ふっさマジック腹話術 マジックショー、ごみダイエット NOKO エコレンジャーショー、ふっさ草笛サークル 草笛演奏、法政大学山崎ゼミ わくわくほうせい科学実験ショー、Jura×たっけー☆☆「笹の葉奏でるハーモニー」披露♪)、環境に関する展示、フードドライブ、ぬいぐるみの回収、環境に配慮して営業している事業所によるフードブース出展、秋川漁業協同組合「マスのつかみ取り」、東京農工大学 動物ふれあい体験、はらぺこベトベターの満腹大作戦、福生災害ボランティアチェーンソー隊「伐木を使った棒投げ遊び」ほか

出展団体 44団体(一般、事業者、官公庁)

来場者 8,885人

イ まちなか全体を会場と見立てたイベント

開催期間 環境省が規定する環境月間である6月の1か月間

参加団体 99団体(一般、事業者、官公庁)

(うち、実行委員 42団体、一般参加 57団体)

- 内 容
- ① 「私たちの環境配慮」&「ECO FRIENDLY ステッカー」の掲示
 - ② デジタルスタンプラリー 参加者数 63人
 - ③ リポستキャンペーンの実施 参加者数 28人
 - ④ SNS (YouTube・Instagram・X) を活用した環境情報の発信
 - ・YouTube 掲載数 9本
 - ・Instagram 投稿件数 8件
 - ・X 投稿件数 30件
 - ⑤ 「私たちの環境配慮」リレー動画の公開 (YouTube)
 - ⑥ 環境スポット紹介 (市ホームページ)
 - ⑦ パネル展示 (市役所1階ロビー)

(4) 福生水辺の楽校“多摩川で遊ぼう”全14回

第1回	4/13	ヨモギ団子を作って食べよう (雨天のため内容変更) ふっさミニ博物館	(3人、2人、5人)
第2回	5/11	バードウォッチング&ごみ拾い	(11人、13人、9人)
第3回	6/8	ふっさ環境フェスティバルで展示する魚を見つけよう	(21人、21人、4人)
第4・5回	7/13	誰でもできる簡単釣り体験(午前・午後) (午前は自転車ロードレースのため中止)	(20人、18人、6人)
第6回	8/17	いかだで冒険、多摩川で泳ごう	(23人、23人、8人)
第7回	8/24	多摩川の上流部へ行こう	(13人、16人、5人)
第8回	9/14	多摩川の魚を見つけよう	(26人、21人、5人)
第9回	10/12	バッタをゲット	(11人、13人、5人)
第10回	11/9	バードウォッチング&ごみ拾い (雨天のため中止)	
第11回	12/14	クリスマスリースを作ろう (雨天のため内容変更) ふっさミニ博物館	(3人、5人、3人)
第12回	1/11	手作り凧あげ	(17人、22人、5人)
第13回	2/8	デイキャンプ、焚き火であったまろう (降雪のため中止)	
第14回	3/8	かくれんぼ広場で冒険遊び	(10人、10人、7人)
計			(158人、164人、62人)
合計			384人

※()内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示
(参考 令和6年度 全14回)

(5) 福生水辺の楽校“多摩川サポーターズ”全2回

第1回	5/11	水生生物をつかまえて水質をしらべよう	(11人、11人、19人)
第2回	8/17	いかだを作ろう	(12人、11人、7人)
計			(23人、22人、26人)
合計			71人

※()内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示
(参考 令和6年度 全2回)

(6) 小・中学校における多摩川の総合学習支援

市内の小・中学校が多摩川を題材とした総合的な学習の時間において行う体験活動に対し、資器材、教材の提供及び専門的な講師を派遣した。小学校7校及び中学校1校からの依頼により、計31回の学習支援を行った。

内 容 植物昆虫観察、野鳥観察、水生生物観察など
参加人数 延べ1,731人
派遣講師 延べ49人

(7) ふっさミニ博物館

利用者数一覧

第1回	4/13	今年の干支、へびについて学ぼう	(7人、8人、15人)
第2回	5/6	いろいろな鳥について学ぼう(1)	(2人、1人、3人)
第3回	6/8	ふっさ環境フェスティバルに出前展示	(集計せず)
第4回	7/21	昆虫標本を作ってみよう(1)	(7人、6人、13人)
第5回	8/3	昆虫標本を作ってみよう(2)	(5人、4人、9人)
第6回	9/14	いろいろな鳥について学ぼう(2)	(2人、1人、3人)
第7回	10/13	多摩地域のほ乳類について知ろう	(2人、1人、3人)

第8回	11/3	多摩川の鳥について学ぼう	(0人、3人、3人)
第9回	12/14	大型・中型のほ乳類について知ろう	(0人、1人、1人)
第10回	1/11	鳥の巣箱を作ってみよう	(4人、5人、9人)
第11回	2/8	危険な外来生物について知識を深めよう (降雪のため中止)	
第12回	3/8	多摩川の生き物について学ぼう	(1人、2人、3人)
			計 (30人、32人、62人)
			合計 62人

※ () 内の参加人数は子ども、保護者、合計の順で表示

(8) 環境学習教員研修

第1回	7/23	「フィールドで学ぶ ～水質調査、生物調査、川の安全学習～」	19人
第2回	7/25	「福生の自然の変遷～フィールドワーク (旧ヤマジユウ田村家住宅、田村酒造場)～」	17人
			合計 36人

(9) 環境学習講座

市民を対象に、環境意識の醸成を図ることを目的とする全1回の環境学習講座を計画

第1回	10/25	施設見学	7人
-----	-------	------	----

(10) 地域猫去勢・不妊手術費助成事業

オス	メス	計
3匹	4匹	7匹

6 地球温暖化対策

(1) サイクルシェアリング

実証実験を踏まえ、ガソリン使用自動車からの乗換えによる地球温暖化対策、市内の回遊性の向上等を目的に、平成26年度からサイクルシェアリング事業として本格実施を開始した。設備の老朽化等により適切な運用が難しいことから、シェアリング利用を令和3年12月末日、一時利用を令和4年3月末日にそれぞれ終了させた。

令和4年度より、OpenStreet 株式会社と協定を締結し、広域利用が可能となる「HELLO CYCLING」によるサイクルシェアリングを開始した。

《実績》

令和7年度		
利用回数(流出/流入/域内)		利用者数
4月	1,385回 (254/317/814)	740人
5月	1,477回 (299/360/818)	780人
6月	1,429回 (303/360/766)	780人
7月	1,594回 (301/340/953)	767人
8月	1,741回 (306/343/1,092)	892人
9月	1,684回 (333/367/984)	819人
10月	1,574回 (293/377/904)	750人
11月	1,479回 (308/339/832)	747人
12月	1,414回 (303/338/773)	681人
8年1月	1,260回 (224/343/693)	619人
2月	1,200回 (250/320/630)	603人
3月	1,330回 (295/332/703)	734人
合計	17,567回 (3,469/4,136/9,962)	8,192人

令和6年度		
利用回数(流出/流入/域内)		利用者数
4月	1,218回 (227/258/733)	721人
5月	1,411回 (266/304/841)	823人
6月	1,236回 (235/261/740)	658人
7月	1,329回 (231/260/838)	649人
8月	1,428回 (229/275/924)	693人
9月	1,569回 (285/315/969)	717人
10月	1,584回 (300/365/919)	764人
11月	1,714回 (329/382/1,003)	787人
12月	1,519回 (285/322/912)	715人
7年1月	1,234回 (230/267/737)	590人
2月	1,198回 (256/243/699)	550人
3月	1,370回 (258/305/807)	694人
合計	16,810回 (3,131/3,557/10,122)	8,361人

※利用回数の「流出」は市域外に出て行った回数、「流入」は市域外から入ってきた回数、「域内」は市域内だけで利用された回数

(2) 地球温暖化対策推進協議会

- 令和8年3月25日
- ・令和7年度事業について（中間報告）
 - ・令和8年度事業計画書（案）及び予算（案）について

(3) 普及啓発等事業の実施について

ア ふっさライトダウンキャンペーン 2025 (2回)

イ みどりのカーテン大作戦 (参加 19 件)

7 環境マネジメントシステムの運用

平成 20 年度から福生市環境マネジメントシステムとして『環境自治体スタンダード (LAS-E)』を運用。平成 26 年度から LAS-E の仕組みを土台として独自の環境マネジメントシステムを構築し、名称を福生市環境マネジメントシステム (Fussa environmental management system: 略称 F-e) として運用を開始し、地球温暖化対策の推進を図った。

(1) 点検・評価

F-e の取組を市民の行動変容に繋げるため、「点検・評価」を市内事業者の環境に関する取組や、市民向けのサービス・商品等における確認と情報発信として整理して実施した。

日 程	対 象	内 容
令和 8 年 2 月 4 日 (現場訪問により実施)	点検・評価: 武陽ガス株式会社	業務における環境面で特に重視している事柄や環境行動推進徹底のための取組について確認

(2) 推進組織会議等

区 分	開催回数	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	2 回 (うち 1 回は 書面開催)	令和 6 年度実績について、令和 7 年度 F-e 運用における方針、目標設定、点検・評価等について
監査チーム会議	2 回	令和 7 年度 F-e 運用推進に係る改善・変更点、F-e 点検・評価等に向けた取組、F-e の取組について振り返り (広報記事作成)

(3) 研修活動の実施

研 修 名	日 程	対 象	内 容
新任研修	令和 7 年 4 月 3 日	令和 7 年度新規採用職員等	環境マネジメントシステム全般及び具体的な取組について説明
職員個人調査	令和 7 年 12 月中旬～12 月下旬	課長職以下の全職員	職員の環境配慮等について「正誤テスト」、「意識調査」による調査
職員研修	令和 7 年 10 月 31 日～12 月 5 日 (研修システム及び研修動画のデータ配布により実施)	職員、会計年度任用職員、小・中学校教職員、指定管理施設職員	令和 6 年度実績、F-e 取組のポイント、地球温暖化対策の現状と必要性について説明

8 外来生物防除事業

アライグマ、ハクビシン及びクビアカツヤカミキリの市内における生息・被害状況の把握及び防除による自然環境や生態系の保全、農産物被害、感染被害等を未然に防止することを目的として、市、事業者、市民等関係者の協働により、捕獲、防除等を実施した。

(1) アライグマ・ハクビシン

特定外来生物であるアライグマ及び外来生物であるハクビシンの捕獲、防除等を実施した。平成30年度より、定点での捕獲の他に個別対応の捕獲を行っている。

種 名	目撃情報	捕獲防除実績
アライグマ	9 件	35 頭
ハクビシン	4 件	27 頭
合 計	13 件	62 頭

(2) クビアカツヤカミキリ

特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの捕獲、防除等を実施した。

- ・被害樹木の見回り 46 日
- ・被害樹木への薬剤散布 130 本
- ・町会・自治会の協力によるチラシ回覧、掲示板へのポスター掲示
- ・幼稚園、保育園、小・中学校等へのポスター掲示
- ・奨励品の交付事業 交付 139,000 円分

9 緑化推進事業（花いっぱい運動）

(1) 草花の苗配布（町会・自治会・学校・公共施設等）

苗 の 種 類	配 布 数
サルビア・ペチュニア	14,400 株
マリーゴールド	14,700 株
パンジー・ビオラ	25,300 株
葉ボタン	4,900 株
合 計	59,300 株

(2) プランター植栽事業

植栽地	内 容
やなぎ通りプランター	(春) マリーゴールド 880 株
	(秋) パンジー 656 株
	(秋) ノースポール 224 株

緑 と 公 園 係

1 公園種別面積等の状況

(1) 都市公園（都市公園法に基づくもの）

種 別	面 積 (㎡)	箇所数	備 考
総 合	127,028.26	2	
地 区	36,313.10	1	
近 隣	168,483.18	12	
街 区	67,246.48	37	熊川公園 6,600 ㎡を含む。
合 計	399,071.02	52	

(2) その他の公園

区 分	面 積 (㎡)	箇所数
児 童 遊 園	6,043.80	15
遊 び 場 等	4,598.48	9
合 計	10,642.28	24

2 公園、児童遊園等使用許可状況

(1) 都市公園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
福 生 南 公 園	17	17	学校行事、保育園行事ほか
多 摩 川 中 央 公 園	37	37	学校行事、保育園行事ほか
牛 一 公 園	3	3	町会行事、福生七夕まつり
明 神 下 公 園	14	14	町会行事、撮影ほか
富 士 見 公 園	10	10	ベタンク、町会行事ほか
武 蔵 野 台 東 公 園	5	5	町会行事、公民館主催事業ほか
武 蔵 野 台 南 公 園	4	4	ラジオ体操・ふくふく福生体操
加 美 平 北 公 園	1	1	町会行事
加 美 平 東 公 園	7	7	ベタンク、町会行事ほか
加 美 平 西 公 園	3	3	町会行事、地縁団体行事
加 美 平 南 公 園	2	2	町会行事
わ ら つ け 公 園	6	6	ベタンク・グランドゴルフほか
東 町 公 園	6	6	集会、工事ほか
熊 牛 公 園	3	3	町会行事
長 沢 公 園	7	7	町会行事
志 茂 公 園	11	11	町会行事、福生七夕まつり
フレンドシップパーク	16	16	集会、商店街主催事業ほか
牛 二 公 園	3	3	ベタンク
福 生 柳 山 公 園	3	3	くるみるふっさ主催事業ほか
加 美 平 公 園	11	11	保育園行事、ラジオ体操・ふくふく福生体操ほか
福 東 公 園	9	9	ラジオ体操・ふくふく福生体操、町会行事ほか
福 生 か に 坂 公 園	9	9	学校行事、学童クラブ行事ほか
福 生 加 美 上 水 公 園	6	6	くるみるふっさ主催事業、町会行事ほか
中 福 生 公 園	11	11	プレイパーク
福 生 駅 西 口 公 園	5	5	啓発活動、募金活動ほか
み ず くら い ど 公 園	1	1	市事業
日 光 橋 公 園	11	11	学校行事、幼稚園行事
せ せ ら ぎ 遊 歩 道 公 園	1	1	町会行事
福 生 公 園	24	24	町会行事、学校行事ほか
も く せ い 公 園	3	3	町会行事、ラジオ体操
武 蔵 野 橋 公 園	1	1	町会行事
本 六 公 園	1	1	町会行事
桜 公 園	1	1	町会行事
ひ ふ み 公 園	1	1	福生七夕まつり
ほ た る 公 園	1	1	福生ほたる祭
原 ケ 谷 戸 児 童 公 園	1	1	イベント
牛 浜 駅 東 口 公 園	4	4	募金活動、町会行事ほか
睦 公 園	1	1	市事業
鍋 二 公 園	1	1	募金活動、町会行事ほか
合 計	261	261	

(2) 児童遊園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
天 神 児 童 遊 園	2	2	町会行事、地縁団体行事
永 田 児 童 遊 園	1	1	地縁団体行事
熊 川 南 児 童 遊 園	1	1	福生市商工会主催事業
合 計	4	4	

(3) その他

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
中福生陸橋高架下広場	1	1	市訓練
ハ ッ ピ ー パ ー ク	2	2	チャリティイベントほか
合 計	3	3	

3 主な公園工事

件 名		請負金額（円）	内 容
公園維持工事		28,010,884	
(1)	加美平北公園外 8 公園遊具撤去新設工事	16,692,500	撤去 7 基、新設 7 基
(2)	明神下公園剪定及び伐採工事	4,840,000	伐採 7 本、剪定 31 本
(3)	多摩川中央公園排水ポンプ交換工事	1,980,484	汚水排水用ポンプ 2 基交換
(4)	福生公園フェンス復旧工事	1,474,000	フェンス延長 30m
(5)	東福生駅東口公園外 2 公園遊具撤去工事	820,600	撤去 5 基
	その他工事	2,203,300	11 件

せせらぎ遊歩道公園法面応急対策工事

- ・工 事 費 15,510,000 円
- ・期 間 令和 7 年 11 月 20 日から令和 8 年 3 月 27 日まで
- ・内 容 ストック点検により判明した危険な法面の応急対策工事

長沢公園便所等撤去工事

- ・工 事 費 6,600,000 円
- ・期 間 令和 7 年 11 月 20 日から令和 8 年 3 月 13 日まで
- ・内 容 長沢公園都市計画変更に伴う公園施設の一部撤去工事

4 緑地整備工事

公園緑地を適正管理するために、樹木の剪定、林床整備等を実施した。

- ・工 事 費 88,035,200 円
- ・工事箇所 日光橋公園、せせらぎ遊歩道公園、多摩川堤防沿桜、福生加美上水公園外

5 主な公園委託事業

件名	委託金額 (円)	内容
公園施設修繕費	3,924,140	26 件（トイレ、外灯、水道管修繕等）
都市公園及び児童遊園内公衆便所清掃業務委託	7,388,799	53 公園（週 1 回 33 公園、週 2 回 16 公園、週 3 回 3 公園、週 4 回 1 公園）
緑地清掃委託	6,875,000	17 公園（下草刈り、落葉掃き）
樹木剪定委託（単価契約）	7,135,317	樹木剪定一式（市内各公園）
芝生管理委託	10,340,000	15 公園（芝生管理、落葉掃き等）
中福生公園管理委託	3,663,000	芝生地、植込地、流れ等管理
多摩川中央公園管理委託	12,870,000	芝生地、植込地、花壇、草地、水路等管理
多摩川中央公園管理業務委託	876,040	園内清掃、除草、便所清掃
福生南公園管理委託	2,750,000	芝生地、植込地管理
福生南公園管理業務委託	3,131,931	園内清掃、除草、便所清掃、管理棟業務
福生南公園管理委託（機械警備）	106,920	管理棟機械警備
福生南公園仮設トイレ管理委託	272,610	週 2 回清掃、し尿処理（汲み取り）業務
福生公園管理委託	1,485,000	園内清掃、便所清掃、植込地管理、花壇管理
ほたる公園管理委託	878,524	ほたる生育に関する管理
せせらぎ遊歩道公園管理委託	7,150,000	緑地清掃、ほたる公園上流部池及び流れ清掃、樹木剪定、せせらぎ清掃、導水管清掃
福生南公園外 4 公園門扉管理委託	4,171,200	門扉開閉業務（福生南公園・多摩川中央公園・福生かに坂公園・福東トモダチ公園・日光橋公園）
福生駅西口公園植栽管理委託	1,540,000	中低木刈込、高木剪定、除草、植栽
公園除草委託（単価契約）	2,955,537	除草一式（市内各公園）
公園草花植栽委託	1,210,000	3 公園（植栽）
公園等ごみ回収委託	5,500,000	76 公園（週 1 回 34 公園、週 2 回 42 公園）
公園遊具点検委託	852,500	66 公園、292 基
多摩川堤防沿桜管理委託	2,420,000	軽剪定 80 本、不要枝剪定 155 本

6 田園広場公園ネーミングライツ協定締結

命名権利者：日都産業株式会社

愛称：にっぽーく ふっさ

有効期間：令和 7 年 1 月 24 日から令和 22 年 1 月 23 日まで

提供対価：インクルーシブ遊具 4 基

7 福生萌芽会活動

雑木林の再生を目的とし、「積極的に手を加える」という緑地保全・再生の考え方のもとに、樹木伐採、下草刈り、モヤワケ（樹木の本数整理）、除伐（目的樹種を確実に育てるためにそれ以外の樹種を除去する作業）、間伐（樹木の間引き）等の保全活動を行うとともに緑地管理の方向性等を検討するため、市民ワークショップ方式による緑地保全推進活動組織を平成 14 年 6 月に発足した。

現在文化の森を拠点に、市内緑地の保全活動を毎月第二日曜日に行っている。

- ・構成メンバー：20 名（令和 8 年 3 月末現在）
- ・令和 7 年度福生萌芽会活動：開催 11 回（下草刈り、落葉掃き林床整備）

8 樹木剪定講習会

市内公園において、福生市緑化推進協会との協働により、剪定講習会を市民対象に実施している。

年度	公園名	日時	参加人数
令和7年度	もくせい公園	令和7年11月29日(土)	17人
令和6年度	明神下公園	令和6年12月7日(土)	12人
令和5年度	原ヶ谷戸児童公園	令和5年11月11日(土)	12人
令和4年度	睦公園	令和4年11月12日(土)	14人
令和3年度	中止	-	-

9 公園ボランティア制度

平成16年4月1日から、市内の公園の清掃等について、市民がボランティアで行い、公園の美化、保全等について従事する「公園ボランティア制度」を実施した。

※令和8年3月末現在、47公園について個人登録者407名、その他14団体が、清掃等の作業に従事している。

10 緑化保存事業

(1) 保存樹林地

種 別	件 数	筆 数	面 積
宅 地 介 在 山 林	3 件	4 筆	1,651.00 m ²
一 般 山 林	2 件	3 筆	669.00 m ²
合 計	5 件	7 筆	2,320.00 m ²

(2) 保存樹木

件 数	本 数
28 件	138 本

(3) 保存生垣

件 数	箇所数	延 長
105 件	110 か所	2,125m

ごみ減量対策係

1 塵芥

(1) 塵芥収集及び持込実績

区 分	収集量 (t)	持込量 (t)	合 計 (t)	収集回数	構成比 (%)
可 燃 ご み	7,968	1,628	9,596	週 2 回	70.1
不 燃 ご み	359	37	396	4 週に 1 回	2.9
粗 大 ご み	316	171	487	随 時	3.6
有 害 ご み	17	-	17	4 週に 1 回	0.1
資 源 可燃系	1,694	-	1,694	2 週又は 4 週に 1 回	12.4
資 源 不燃系	1,503	-	1,503	週 1 回又は 2 週に 1 回	10.9
合 計	11,857	1,836	13,693		100.0
前年度合計	12,162	1,827	13,989		

(2) 塵芥処理状況

区 分	処 理 量 (t)	構 成 比 (%)
焼 却 (西多摩衛生組合)	10,327	75.4
埋立 (東京たま広域資源循環組合)	0	0.0
再 生 利 用	3,366	24.6
合 計	13,693	100.0
前 年 度 合 計	13,989	

(3) 再生利用状況 ア 可燃系

品 名	重 量 (t)	構 成 比 (%)
新 聞	219	12.9
雑 誌 ・ 雑 紙	790	46.6
ダ ン ボ ー ル	503	29.7
古 布	182	10.8
合 計	1,694	100.0
前 年 度 合 計	1,780	

イ 不燃系

品 名	重 量 (t)	構 成 比 (%)
生 ビ ン	20	1.2
カ レ ッ ト	303	18.5
鉄 類	234	14.3
ア ル ミ 類	120	7.3
ペ ッ ト ボ ト ル	171	10.4
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク	636	38.7
製 品 プ ラ ス チ ッ ク	79	4.8
小 型 家 電	42	2.6
有 害 ご み	17	1.0
不 燃 物	20	1.2
合 計	1,642	100.0
前 年 度 合 計	1,674	

ウ 粗大系

品 名	重 量 (t)	構 成 比 (%)
羽 毛 布 団	1	3.3
自 転 車	14	46.7
剪 定 枝 ・ 葉	5	16.7
リ サ イ ク ル プ ラ ザ 販 売	10	33.3
合 計	30	100.0
前 年 度 合 計	34	

(4) ごみの資源化状況

区 分		可燃系 (%)	不燃系 (%)	合 計 (%)	備 考
ごみ資源化率	令和7年度	23.1	69.6	31.3	資源化量
	前 年 度	23.6	69.5	31.7	ごみ・資源量
総 資 源 化 率	令和7年度	26.2	70.0	33.7	資源化量+集団回収量
	前 年 度	26.8	70.1	34.3	ごみ・資源量+集団回収量

2 し尿

くみ取りし尿及び浄化槽汚泥収集状況

区 分		収 集 量 (t)	構 成 比 (%)
くみ取りし尿		67	91.8
浄化槽汚泥		6	8.2
合 計		73	100.0
前 年 度 合 計		71	

3 西多摩衛生組合における処分状況

塵芥

区 分		令和7年度			前年度		
		処分量 (t)	構成比 (%)		処分量 (t)	構成比 (%)	
			構成市町	広域含む		構成市町	広域含む
福 生 市		10,327	18.8	18.8	10,501	18.7	17.9
青 梅 市		26,354	48.0	48.0	26,927	48.1	46.0
羽 村 市		10,576	19.3	19.3	10,828	19.3	18.5
瑞 穂 町		7,632	13.9	13.9	7,765	13.9	13.2
合 計		54,889	100.0	-	56,021	100.0	-
広域支援(小平・村山・大和衛生組合)		0	-	0.0	2,417	-	4.1
広域支援(石川県災害廃棄物)		15	-	0.0	149	-	0.3
総 計		54,904	100.0	100.0	58,587	100.0	100.0

4 青梅市し尿処理場における処分状況

区 分		処 分 量 (t)		構 成 比 (%)	
		し 尿	浄化槽汚泥	し 尿	浄化槽汚泥
福 生 市		67	6	5.6	0.2
青 梅 市		895	1,906	74.2	56.5
羽 村 市		72	500	6.0	14.8
瑞 穂 町		172	959	14.2	28.5
合 計		1,206	3,371	100.0	100.0
前 年 度 合 計		1,258	3,780		

5 東京たま広域資源循環組合への搬入量

区 分	搬入量 (t)	容積 (m³)
西多摩衛生組合焼却残渣	861	740
前 年 度	885	761

6 ごみ減量推進施策等

項目	実施日	内容
資源集団回収	年 間	実施団体 57 団体 実施回数 656 回 回収量 511 t (内訳) 古紙 451 t 古布 26 t 鉄類 14 t ビン 1,603 本 (1 t) ペットボトル (大) 179,810 本 (6 t) ペットボトル (小) 667,704 本 (13 t)
P R 誌の発行	令和7年12月15日 令和8年3月15日 年 間	「清掃だより」 〃 「ごみのゆくえ」
「廃棄物減量等推進審議会」の開催	令和7年10月2日	ごみ処理実績の報告 福生ごみナビについて 資源回収実施団体報償金制度の見直しについて等
「廃棄物減量等推進員」の活動	令和7年10月1日	ごみ処理実績の報告
イベントへの参加等	令和7年6月8日 令和7年10月9日 令和7年10月31日 年 間	「ふっさ環境フェスティバル」への参加 出前講座の実施 小学校社会科見学でのごみに関する講義の実施 食品ロス削減に関するパネル及びWeb展示の実施 プラスチック削減に関するWeb展示の実施
ごみ最終処分場見学会	令和7年7月28日	対 象 … 小学生及び保護者 場 所 … ニツ塚処分場 (日の出町) 参加者数 … 28 名
廃棄物減量監視事業	令和8年1月20日	福生市内の事業者等から排出された廃棄物が適正に処理されているかの調査を実施
生ごみ堆肥化容器の無償貸与	年 間	700型 3 基 1300型 2 基 1900型 3 基 110型 3 基 150型 6 基 合計 17 基
生ごみ減量化の啓発	年 間	「ダンボール生ごみ処理器」及び「ペットボトル水切り器」の動画を市ホームページに掲載し周知を図った。
フードドライブの実施	年 間	家庭で余った食品を回収し、生活困窮者に食品を無料配布している「フードバンクふっさ」へ無償提供することで、食品ロスの削減を図った。 件数 69 件 重量 185 kg

7 塵芥処理費及びし尿処理費決算

(1) 塵芥処理費決算

令和7 年10月 1 日現在 人口 56,739人

区 分			可燃ごみ・資源	不燃ごみ・資源	粗 大 ご み	合 計
排出量	令和7年度	総 排 出 量	11,290.0t	1,916.0t	487.0t	13,693.0t
		1 日 当 た り	30.9t	5.2t	1.3t	37.4t
		1 人 1 日 当 た り	545.2g	92.5g	23.5g	661.2g
	前年度	総 排 出 量	11,530.0t	1,961.0t	498.0t	13,989.0t
		1 日 当 た り	31.6t	5.4t	1.4t	38.4t
		1 人 1 日 当 た り	558.6g	95.0g	24.1g	677.7g
t 当たり	令和7年度	収 集 運 搬 費	24,680円	70,252円	122,199円	34,525円
		処 分 費	46,655円	137,129円	71,261円	60,190円
		合 計	71,335円	207,381円	193,460円	94,715円
	前年度	収 集 運 搬 費	22,468円	63,729円	108,371円	31,310円
		処 分 費	40,896円	133,523円	74,032円	55,060円
		合 計	63,364円	197,252円	182,403円	86,370円
市民 1 人 当 た り 経 費 (A)	令和7年度		14,194円	7,003円	1,661円	22,858円
	前 年 度		12,920円	6,841円	1,606円	21,367円
市民 1 人 当 た り 手 数 料 (B)	令和7年度		2,889円	841円	357円	4,087円
	前 年 度		3,112円	700円	353円	4,165円
差 引 市 民 1 人 当 た り 経 費 (A) - (B)	令和7年度		11,305円	6,162円	1,304円	18,771円
	前 年 度		9,808円	6,141円	1,253円	17,202円

※ t 当たりの合計は平均値

(2) し尿処理決算

区 分		し 尿	備 考
総 排 出 量	令和7年度	73t	し尿 67t 浄化槽汚泥 6t
	前 年 度	71t	し尿 65t 浄化槽汚泥 6t
t 当たり	収 集 運 搬 費	令和7年度	168,352円
		前 年 度	162,462円
	処 分 費	令和7年度	19,081円
		前 年 度	21,456円
	合 計	令和7年度	173,596円
		前 年 度	170,189円

t 当たりの合計は平均値

浄化槽清掃実施事業所等

4件

くみ取り世帯

11件

(3) 塵芥処理手数料(歳入)及び指定収集袋交付枚数等

ア 塵芥処理手数料

区 分	塵芥処理手数料収入額 (円)
持 込 ゴ ミ (可燃)	48,651,000
粗 大 ゴ ミ	18,235,800
指 定 収 集 袋	93,630,750
合 計	160,517,550
前 年 度	161,279,480

イ 指定収集袋交付枚数等

取扱店数 71店舗

種 類		交 付 枚 数 (枚)	収 入 額 (円)
可燃	ミニ袋	346,500	2,425,500
	小 袋	735,000	11,025,000
	中 袋	1,017,000	30,510,000
	大 袋	750,500	45,030,000
	小 計	2,849,000	88,990,500
不燃	ミニ袋	19,500	136,500
	小 袋	28,750	431,250
	中 袋	41,750	1,252,500
	大 袋	47,000	2,820,000
	小 計	137,000	4,640,250
合 計		2,986,000	93,630,750
前 年 度		2,910,050	90,329,380

8 資源売払収入

年 度		令和 7 年度			前年度			増 減		
種 別		排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	金額(円)	対比(%)
可 燃 系	新 聞	218,630	18～20	4,687,408	245,470	20～25	5,808,902	△ 26,840	△ 1,121,494	△ 19.3
	雑 誌 ・ 雑 紙	790,150	11～13	10,205,800	849,220	15～17	14,934,612	△ 59,070	△ 4,728,812	△ 31.7
	ダ ン ボ ー ル	503,240	13～15	7,619,722	500,110	15～20	9,535,559	3,130	△ 1,915,837	△ 20.1
	古 布	199,850	12～20	3,739,153	203,180	20～45	7,472,465	△ 3,330	△ 3,733,312	△ 50.0
	ぬ い ぐ る み	24	-	264	55	-	1,108	△ 31	△ 844	△ 76.2
	計	1,711,894	-	26,252,347	1,798,035	-	37,752,646	△ 86,141	△ 11,500,299	△ 30.5
不 燃 系	生 ビ ン	19,596	1～6	69,880	19,880	1～6	62,000	△ 284	7,880	12.7
	カ レ ッ ト	303,360	△1～1.5	182,312	314,790	△1～1.5	190,710	△ 11,430	△ 8,398	△ 4.4
	鉄 類	233,790	1～100	3,174,083	245,040	1～100	3,546,510	△ 11,250	△ 372,427	△ 10.5
	ア ル ミ 類	119,798	40～245	24,175,692	121,003	40～165	18,169,159	△ 1,205	6,006,533	33.1
	ペ ッ ト ボ ト ル	171,320	72.095～85.029	14,913,999	179,120	-	12,290,305	△ 7,800	2,623,694	21.3
	製品プラスチック	65,020	3～8	468,226	58,520	3～8	406,241	6,500	61,985	15.3
	小 型 家 電	12,530	3～350	74,030	44,080	△25～10	54,296	△ 31,550	19,734	36.3
	計	925,414	-	43,058,222	982,433	-	34,719,221	△ 57,019	8,339,001	24.0
粗 大 系	羽毛ふとん	1,130 (486枚)	10～2,500	1,142,460	1,350 (537枚)	5～1,750	765,157	△ 220	377,303	49.3
	自 転 車	14,410	45～47	728,717	14,960	41～43	689,634	△ 550	39,083	5.7
	計	15,540	-	1,871,177	16,310	-	1,454,791	△ 770	416,386	28.6
そ の 他		5,340	-	199,716	-	-	308,550	-	△ 108,834	△ 35.3
合 計		2,658,188	-	71,381,462	2,796,778	-	74,235,208	△ 138,590	△ 2,853,746	△ 3.8

※羽毛ふとんの単価は1枚当たり

9 負担金

区 分	負 担 金 額 (円)
西多摩衛生組合負担金	403,451,000
東京たま広域資源循環組合負担金	133,061,000

10 ごみ総合受付センター事業

(1) 受付業務

区 分		令和 7 年度		前年度		増減数	増減割合 (%)
		受付件数	割合 (%)	受付件数	割合 (%)		
ごみの収集に関する問合せ		515	-	486	-	29	6.0
ごみの分別に関する問合せ		3,081	-	3,351	-	△ 270	△ 8.1
その他の問合せ		3,039	-	2,655	-	384	14.5
粗大ごみ申込み		14,088	100.0	14,109	100.0	△ 21	△ 0.1
インターネット		7,114	50.5	6,084	43.1	1,030	16.9
	オンライン決済	5,951	83.7	4,735	77.8	1,216	25.7
	処理券	1,163	16.3	1,349	22.2	△ 186	△ 13.8
電話		6,974	49.5	8,025	56.9	△ 1,051	△ 13.1
臨時ごみ申込み		1,906	100.0	1,823	100.0	83	4.6
インターネット		540	28.3	414	22.7	126	30.4
	電話	1,366	71.7	1,409	77.3	△ 43	△ 3.1
し尿申込み		283	100.0	312	100.0	△ 29	△ 9.3
インターネット		242	85.5	277	88.8	△ 35	△ 12.6
	オンライン決済	6	2.5	9	3.2	△ 3	△ 33.3
	処理券	236	97.5	268	96.8	△ 32	△ 11.9
電話		41	14.5	35	11.2	6	17.1

(2) リサイクル品販売

区 分	令和 7 年度	前年度	増減数	増減割合 (%)
販売日数 (日)	360	359	1	0.3
販売品数 (品)	2,228	2,841	△ 613	△ 21.6
販売重量 (kg)	9,416	12,686	△ 3,270	△ 25.8
売上額 (円)	2,725,920	2,240,790	485,130	21.6

リサイクルセンター係

1 福生市リサイクルセンターにおける処分状況

(1) 搬入量

区分				搬入量 (t)	構成比 (%)
粗	大	ご	み	487	20.3
不	燃	ご	み	396	16.5
有	害	ご	み	17	0.7
資			源	1,503	62.5
合			計	2,403	100.0
前 年 度 合 計				2,459	

(2) 処理内訳

区	分	処分量 (t)	構成比 (%)
埋	立	0	0.0
資	源	1,672	69.6
焼	却	731	30.4
合	計	2,403	100.0
前 年 度 合 計		2,459	

※焼却後の灰はエコセメント化し、再生利用されています。

2 粗大ごみ等処理状況

(単位：件)

区 分		令和7年度		前年度	
		合計	月平均	合計	月平均
処 理 件 数		16,086	1,341	16,033	1,336
内 訳	粗大ごみ (収集)	14,088	1,174	14,109	1,176
	臨時ごみ (持込)	1,906	159	1,823	152
	町会一斉清掃・資源化用枝木葉等	92	8	101	8

3 へい死鳥獣処理件数

(単位：件)

区 分		令和7年度		前年度	
		合計	月平均	合計	月平均
処 理 件 数		44	4	55	5
内 訳	有 料	35	3	47	4
	無 料	9	1	8	1

4 不法投棄

不法投棄された家電リサイクル対象機器等の処理委託を行った。

(1) 家電リサイクル対象機器等 (有料処理)

(単位：件)

品名	内訳	令和7年度		前年度	
		回収	運搬処理	回収	運搬処理
テレビ		2	2	2	2
冷蔵庫		1	1	1	1
洗濯機		0	0	1	1
エアコン		0	0	0	0
医療用廃棄物		0	0	0	0
合計		3	3	4	4

(2) その他 (通常処理)

(単位：件)

令和7年度	前年度
66	55

5 施設見学・視察状況

区分	令和7年度		前年度	
	件数 (件)	人員 (人)	件数 (件)	人員 (人)
小学校	7	426	7	389
中学校	0	0	0	0
高等学校	0	0	0	0
他市町村	0	0	0	0
町会・団体	2	62	1	30
一般	1	1	0	0
合計	10	489	8	419

6 電気使用量

使用電力量 (kwh)	供給電力内訳			
	電力会社		太陽光発電	
	電力量 (kwh)	割合 (%)	電力量 (kwh)	割合 (%)
249,071	237,549	95.4	11,522	4.6

7 水質検査

採取年月日 令和7年10月20日

採取時刻 午前 9時07分

計量の対象	計量結果	下水排除基準	単位	計量方法
温度	22.6	45未満	℃	JIS K 0102 7.2
pH	7.0 (20℃)	5を超え9未満	—	JIS K 0102 12.1
シアン	0.1 未満	1 以下	mg/L	JIS K 0102 38.3
アルキル水銀	不検出	検出されないこと	mg/L	S46 環告59号 付表 2
六価クロム	0.05 未満	0.5以下	mg/L	JIS K 0102 65.2.1
ひ素	0.01 未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0102 61.2
総水銀	0.0005 未満	0.005以下	mg/L	S46 環告59号 付表 1
総クロム	0.01 未満	2 以下	mg/L	JIS K 0102 65.1.2
銅	0.01 未満	3 以下	mg/L	JIS K 0102 52.2
亜鉛	0.03 未満	2 以下	mg/L	JIS K 0102 53.1
カドミウム	0.005 未満	0.03以下	mg/L	JIS K 0102 55.2
鉛	0.01 未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0102 54.2
よう素消費量	5 未満	220未満	mg/L	下水試験法
P C B	0.0005 未満	0.003以下	mg/L	S46 環告59号 付表 3
有機燐	0.1 未満	1 以下	mg/L	S49 環告64号 付表 1
トリクロロエチレン	0.001 未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
テトラクロロエチレン	0.001 未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1, 1, 1-トリクロロエタン	0.001 未満	3 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
四塩化炭素	0.001 未満	0.02以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
ジクロロメタン	0.02 未満	0.2以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
セレン	0.01 未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0102 67.2
1, 2-ジクロロエタン	0.004 未満	0.04以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1, 1-ジクロロエチレン	0.02 未満	1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
シス1, 2-ジクロロエチレン	0.04 未満	0.4以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006 未満	0.06以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1, 3-ジクロロプロペン	0.002 未満	0.02以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
チウラム	0.006 未満	0.06以下	mg/L	S46 環告59号 付表 4
シマジン	0.003 未満	0.03以下	mg/L	S46 環告59号 付表 5 (第1)
チオベンカルブ	0.02 未満	0.2以下	mg/L	S46 環告59号 付表 5 (第1)
ベンゼン	0.01 未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0125 5.2

8 中間処理事業

分析処理委託料 (小型家電処理委託分)

令和7年度		前年度	
排出量 (kg)	金額 (円)	排出量 (kg)	金額 (円)
29,920	822,800	29,460	810,150

協働推進・男女平等推進担当

1 行政協力員会議

行政事務の普及及び徹底のため行政協力員会議を開催し、市の各種事務・事業への協力を依頼した。

(1) 行政協力員 32 人

(2) 行政協力員会議 8 回開催

(3) 主な業務内容

交通安全運動の協力 防犯運動の協力 市行事への参加及び協力 ごみ減量推進運動の協力
各種広報等回覧の協力 各種募金の協力 ほか

2 町会等関係

(1) 町会活動補助金

町会・自治会の地域住民の福祉の増進を図り、市行政の円滑な運営に資する活動に対し、交付した。

・交付金額 3,356,190 円

・交付件数 33 件（町会・自治会及び町会長協議会）

・主な活動

行政連絡事項の周知に関する活動 関係機関等との協調に関する活動

町会の運営に関する活動

(2) 会館修繕費補助金

・交付金額 2,286,000 円

・交付件数 2 件

(3) 会館等備品費補助金

・交付金額 767,000 円

・交付件数 3 件

(4) 会館運営費補助金

・交付金額 3,180,618 円

・交付件数 28 件

(5) 地域活性化交付金

地域社会における住民の福祉の増進及び連帯意識の高揚を図るため、町会・自治会が行う各種事業に対し、交付した。

・交付金額 8,853,499 円

・交付件数 32 件

・主な事業

環境衛生事業 健康の増進事業 交通安全及び防犯事業 教養及び親睦事業

広報及び広聴事業 福祉増進事業

3 市民活動推進

市政出前講座

より身近で、開かれた市政の実現を進めるため、市民で構成する団体が開催する学習活動の場に、市職員を講師として派遣し、市政の現状を学ぶ機会や行政情報の提供の機会拡充を図った。

9 回実施 延べ 312 人受講

4 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画情報誌「あなたとわたし」の発行

男女共同参画社会の実現に向けて、市民編集員との協働により、男女共同参画情報誌「あなたとわたし」を発行し、市民への啓発及び情報提供を行った。

- ・第 68 号（令和 8 年 3 月発行） 29,500 部発行 全戸配布
- ・市民編集員 3 人
- ・テーマ「特集 自分らしいエンディングプラン」

～人生をより豊かにするために～

(2) 男女共同参画推進市民啓発

開催日	講演内容
令和 8 年 1 月 24 日（土）	男女共同参画セミナー 講演テーマ：我慢をしない生き方・私らしい生き方 セルフデザイン 講座 講 師：宮岡 真由美 氏（株式会社 天平美人代表取締役） 参加者：19人

5 輝き市民サポートセンター

(1) 利用状況

区分		合計	前年度合計
開館日数（日）		303	304
センター全体利用者数（人）		4,235	4,553
会議室	利用件数（件）	340	351
	利用者数（人）	2,383	2,745
交流スペース利用者数（人）		429	435
コピー機・印刷機 利用件数（件）		271	254
コピー機・印刷機 利用料（円）		60,805	74,950

(2) 登録団体数 97 団体（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 活動分野別分類（複数登録）

活動分野	登録件数
1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動	37
2 社会教育の推進を図る活動	31
3 まちづくりの推進を図る活動	39

活動分野	登録件数
4 観光の振興を図る活動	7
5 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	3
6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	41
7 環境の保全を図る活動	7
8 災害救援活動	4
9 地域安全活動	9
10 人権の擁護又は平和の推進を図る活動	13
11 国際協力の活動	9
12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	7
13 子どもの健全育成を図る活動	32
14 情報化社会の発展を図る活動	5
15 科学技術の振興を図る活動	3
16 経済活動の活性化を図る活動	9
17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	4
18 消費者の保護を図る活動	5
19 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	7
20 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	2
合計	274

6 福東会館利用状況

区分	開館 日数	会議室		休養室		学習室		集会室		合計			
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	使用料	
												件数 (件)	金額 (円)
合計	305	313	2,297	155	989	348	2,187	460	6,783	1,276	12,256	590	434,000

前年度 合計	301	295	2,049	154	914	237	1,701	446	6,429	1,132	11,093	527	414,200
-----------	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-------	--------	-----	---------

7 多文化共生推進事業

(1) 多文化共生講演会

多文化共生講演会を開催し、異国の文化を知り共生するための意識啓発を図った。

開催日	事業内容
令和7年12月13日(土)	講演テーマ：「日本語」でする国際交流 講 師：大崎 優子 氏 (ホサナ日本語学院東京校 副校長・教務主任) 参加者：17人

(2) 外国人防災講習会

外国人との地域共助を目的とした「外国人向け防災講習会」を実施し、意識啓発を図った。

開催日	事業内容
令和7年10月22日(水)	講習内容：・練習用消火器を使用した消火訓練 ・AEDの使い方と応急救護の訓練 ・地震体験 ・煙体験 ・災害発生時の避難場所についての講義 会 場：福生消防署 参加者：43人

(3) 外国人防災啓発動画の作成

災害発生時の対応や地域共助の必要性を外国人及び日本人住民に対し周知し、ともに地域で安心して生活できる社会を目指すため、外国人防災啓発動画を作成し配信した。

タイトル：見て防災について学ぼう

再生時間：5分12秒

ナレーション：やさしい日本語※

※外国人には理解しづらい日本語表現を簡単な言い回しに換えるほか、可能な限りひらがなに書き換える等、配慮した日本語のこと。

字幕言語：(1) やさしい日本語 (2) 英語 (3) 韓国語 (4) 中国語 (5) ポルトガル語
(6) スペイン語 (7) タイ語 (8) ベトナム語 (9) タガログ語
(10) ネパール語

配信方法：福生市公式 YouTube チャンネル「福生市メディアラボ」